

市 政 概 要

平成24年度版



常 滑 市

目 次

〈総 括〉			
1. 沿革	1	14. 各種選挙状況 41	
2. 市誕生まで	2	15. 情報公開・個人情報保護制度 ... 42	
3. 市勢 (市域の変遷)	3	16. 中部国際空港・中部臨空都市 ... 43	
4. 人口	5	17. 男女共同参画 51	
〈議会〉		18. 電算業務 52	
1. 構成	6	〈財 政〉	
2. 議員	7	1. 会計別当初予算規模 58	
3. 活動状況	8	2. 最近の市財政状況 62	
4. 議員報酬・費用弁償	10	3. 市有財産 72	
5. 歴代正副議長	11	4. 市税 74	
6. 議員名簿	14	〈福 祉〉	
〈企画・総務〉		1. 子育て支援 79	
1. 歴代三役	15	2. 児童福祉 80	
2. 行政機構	16	<div style="display: flex; align-items: center; justify-content: space-between;"><div style="flex: 1; border-left: 1px solid black; padding-left: 10px;">保育園・児童館・児童遊園 ちびっ子広場・子ども会</div><div style="flex: 1; border-left: 1px solid black; padding-left: 10px;">老人クラブ・老人憩の家 養護老人ホーム 在宅高齢者福祉サービス</div></div>	
3. 機構別職員数	19	3. 老人福祉 86	
4. 特別職給料報酬等	21	<div style="display: flex; align-items: center; justify-content: space-between;"><div style="flex: 1; border-left: 1px solid black; padding-left: 10px;">介護保険 89</div><div style="flex: 1; border-left: 1px solid black; padding-left: 10px;">障がい者福祉 95</div></div>	
5. 職員の級別給料	25	<div style="display: flex; align-items: center; justify-content: space-between;"><div style="flex: 1; border-left: 1px solid black; padding-left: 10px;">生活保護 100</div><div style="flex: 1; border-left: 1px solid black; padding-left: 10px;">戦没者遺族援護 101</div></div>	
6. 広報・市民参画	25	<div style="display: flex; align-items: center; justify-content: space-between;"><div style="flex: 1; border-left: 1px solid black; padding-left: 10px;">母子・寡婦福祉資金貸付 101</div><div style="flex: 1; border-left: 1px solid black; padding-left: 10px;">国民健康保険 102</div></div>	
7. 市民組織	27	<div style="display: flex; align-items: center; justify-content: space-between;"><div style="flex: 1; border-left: 1px solid black; padding-left: 10px;">医療費の支給と助成 105</div><div style="flex: 1; border-left: 1px solid black; padding-left: 10px;">国民年金 107</div></div>	
8. 市民相談	28		
9. 交通安全	28		
10. 地域安全	30		
11. 防災	32		
12. 戸籍事務	38		
13. 市庁舎の案内図	39		

12. 各種手当	109	7. 土地改良事業	152
13. 社会福祉法人		8. 環境衛生	153
常滑市社会福祉協議会	112	衛生害虫駆除	
14. 公益社団法人常滑市シルバー		狂犬病予防対策・ごみ処理	
人材センター	113	ごみ減量・し尿処理	
15. 社会福祉法人		9. 環境保全	159
常滑市厚生事業団	114	大気・水質・騒音測定	
16. 保健予防	115	公害苦情受理件数	
保健センター・母子保健		10. 市営火葬場	162
予防接種・感染症予防		〈建設・開発〉	
歯科保健・健康づくり		1. 土木	163
介護予防・特定健康診査等		道路・橋梁・河川	
後期高齢者健康診査		港湾・漁港	
〈環境経済〉		2. 都市計画	166
1. 商工業	126	都市計画区域・道路	
2. 観光	131	公共下水道・農業集落排水	
3. 消費生活	132	都市公園・緑化推進	
4. 企業立地	132	土地開発公社	
5. 産業統計	134	土地区画整理事業	
(労働・事業所・工業・商業)		開発行為・公市営住宅	
6. 農林水産業	139	3. 各種工事地元負担率一覧	181
農業の概況と特色・愛知用水		〈水道〉	183
農業委員会・農用地利用集積		〈教育〉	
農業振興地域・認定農業者		1. 学校教育	188
宮農支援機構・農業協同組合		幼・小・中学校の規模等	
農業統計・小脇公園		特別支援学級・県立高校	
前山ダム公園・農村公園		奨学資金・適応指導教室	
水産業振興・漁業協同組合			
水産統計・金融対策			

2. 生涯学習	191	〈運輸・通信〉	
社会教育関係団体		1. 名鉄各駅利用状況	228
社会教育施設		2. バス旅客状況	229
文化財保護		3. 常滑港旅客人員・船積量	229
3. 社会体育	200	4. 郵便取扱状況	230
社会体育施設使用料		5. CATV 加入状況	230
有料公園施設使用料		6. NHK放送受信契約数	230
学校体育施設開放事業		〈市民生活〉	
体育協会		1. 種類別登録自動車台数	231
4. 学校給食共同調理場	208	2. 水道給水状況	231
〈市民病院〉	209	3. ガス用途別使用状況	232
〈消防〉	212	〈その他の〉	
〈競艇事業〉		1. 市制施行後のできごと	233
1. 競走場施設の概要	217	2. 県庁・県内各市役所	
2. 組織	218	所在地一覧	266
3. 事業実績	218	3. 行政委員会	267
4. 専用場外発売場	220	4. 各種委員会等	268
〈広域行政事務〉		5. 官公署等一覧	269
1. 中部知多衛生組合	221		
2. クリーンセンター常武	222		
3. 知多南部広域環境組合	223		
4. 半田常滑看護専門学校			
管理組合	223		
5. 知多地区農業共済事務組合	225		
6. (一財)知多地区勤労者			
福祉サービスセンター	226		
7. 愛知県後期高齢者医療			
広域連合	227		

〈総 括〉

1. 沿 革

市の生いたち

本市は昭和29年4月1日、常滑町、鬼崎町、西浦町、大野町および三和村の4町1村が合併して誕生した。

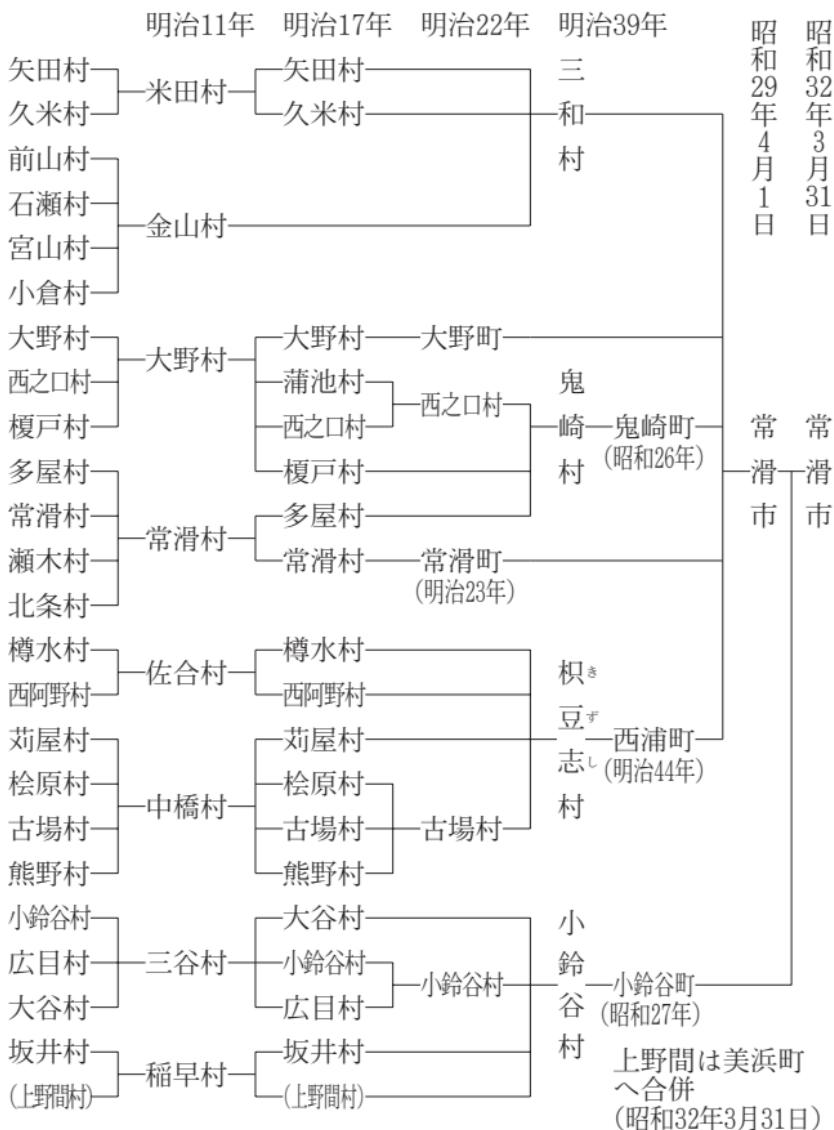
その後、南部に隣接した小鈴谷町のうち、大谷、小鈴谷、広目および坂井の4地区が昭和32年3月31日に市域に加わり、現在の常滑市となった。

以前の歴史を探ると、昔、漁労の民が海岸沿いに、あるいは海を渡って当地に住みついたと想像される。平安時代後期の和名抄には知多贊代郷の地と記されており、永正4年（1507年）の宗長宇津山記には「伊勢の国多氣より大湊に出で、尾張の国知多郡常滑という津に渡る」とある。戦国時代を経て江戸時代には尾張藩の治下にあり、維新後は名古屋藩、額田県そして愛知県に属した。

本市の地名「常滑」については、万葉集にも用例があり、「常」は床の義をとり、「滑」は滑らかの義にとるのが妥当であるとされている。古くから、当地は粘土層の露出が多く、その性質は滑らかになっており、この粘土層全体をも「とこなめ」と呼ぶ習俗を生んだものとされている。

総括

2. 市誕生まで



3. 市勢

(1) 常滑市役所の所在地

常滑市新開町4丁目1番地

(2) 常滑市役所の位置

東 経 136度50分 北 緯 34度53分

(3) 広さ (H24.4.1現在)

面積 55.63km²

市街化区域	16.20km ²	東西 6 km	参考：空港島
市街化調整区域	39.43km ²	南北 15km	東西 1.9km
		※空港島を除く	南北 4.3km

(4) 市制施行

昭和29年4月1日、常滑町・鬼崎町・西浦町・大野町

および三和村の4町1村が合併

(5) 世帯と人口 (H24.3.31現在)

世帯 21,823世帯

人口 56,350人 男 27,809人 女 28,541人

(6) 市域の変遷

合併・編入月日	合併・編入地域	面積
昭和29. 4. 1	4町1村が合併し市制施行	41.670km ²
31. 11. 20	埋立等で増加	0.002
32. 3. 31	小鈴谷町合併	7.310
34. 7. 1	埋立等で増加(保示・鯉江新開)	0.135
35. 9. 26	" (鯉江新開)	0.051
39. 4. 30	" (保示・丸山・樽水・中郷)	0.225
41. 2. 14	" (古場・熊野)	0.007
41. 2. 28	" (大野町・保示)	0.002
41. 5. 25	" (西之口・金山)	0.013
41. 10. 24	" (西阿野・樽水)	0.001
42. 4. 17	" (市場)	0.009
42. 7. 12	" (西阿野)	0.002
43. 4. 17	" (大野町)	0.001
43. 8. 9	" (大谷・蒲池)	0.007
45. 4. 17	" (大野町・宮下・中郷・鯉江新開)	0.018
49. 10. 28	" (苅屋・小鈴谷)	0.016

総括

50. 10. 31	〃	(鯉江新開)	0.049
51. 7. 26	埋立等で増加	(樽水)	0.004
52. 10. 26	〃	(鯉江新開)	0.014
53. 7. 21	〃	(保示)	0.004
59. 10. 31	〃	(小鈴谷)	0.026
63. 1. 18	〃	(保示町)	0.006
63. 7. 27	〃	(大野町)	0.016
63. 10. 1	国土地理院による面積調整		48.340
平成元. 5. 26	埋立等で増加	(蒲池町)	0.007
2. 2. 21	〃	(保示町)	0.001
4. 4. 27	〃	(保示町)	0.001
5. 1. 29	〃	(保示町)	0.001
7. 1. 30	〃	(新開町)	0.107
7. 10. 30	〃	(新開町)	0.100
10. 4. 30	〃	(大谷)	0.010
11. 2. 26	〃	(港町)	0.022
13. 3. 30	〃	(塩田町)	0.007
13. 9. 28	〃	(本町)	0.002
14. 4. 30	〃	(セントレア・蒲池町)	0.742
14. 7. 30	〃	(セントレア・りんくう町)	0.394
15. 1. 31	〃	(セントレア)	0.854
15. 4. 30	〃	(セントレア)	1.861
15. 7. 29	〃	(セントレア・りんくう町)	1.557
15. 10. 31	〃	(りんくう町)	0.105
16. 1. 30	〃	(セントレア・りんくう町)	0.135
16. 4. 30	〃	(蒲池町)	0.001
16. 10. 29	〃	(セントレア・りんくう町)	0.250
17. 1. 28	〃	(セントレア・りんくう町)	0.649
17. 4. 26	〃	(セントレア・りんくう町)	0.339
17. 7. 29	〃	(セントレア)	0.133
18. 1. 27	〃	(セントレア)	0.015

総括

4. 人口

(1) 人口及び世帯数の推移

(各年 3.31 現在)

区分 年	世帯数	人 口			備 考
		男	女	計	
昭和29	8,482	19,999	22,980	42,979	29.4. 1 市制施行
30	8,509	20,135	23,078	43,213	
32	9,469	22,526	27,274	49,800	32.3.31 小鈴谷町合併
40	11,340	25,140	27,944	53,084	
50	13,643	27,000	28,495	55,495	
60	14,467	26,424	27,502	53,926	
平成 7	15,725	25,582	26,668	52,250	
17	17,795	25,458	26,174	51,632	17.2.17 空港開港
20	20,101	26,511	27,431	53,942	
21	20,836	27,117	27,919	55,036	
22	21,128	27,400	28,125	55,525	
23	21,345	27,542	28,272	55,814	
24	21,823	27,809	28,541	56,350	

(2) 外国人登録人口

(各年 3.31 現在)

年	世帯数	人 口			計
		男	女	計	
20	619	411	419	830	
21	630	425	438	863	
22	617	417	429	846	
23	567	384	385	769	
24	603	407	388	795	

(3) 地区別住民登録人口

(各年 3.31 現在)

区分 年	三 和	大 野	鬼 崎	常 滑	西 浦	小鈴谷	計	
							計	計
20	8,028	1,695	15,062	16,654	7,761	3,912	53,112	
21	7,978	1,662	15,956	16,946	7,715	3,916	54,173	
22	7,944	1,643	16,307	17,161	7,726	3,898	54,679	
23	7,887	1,624	16,468	17,591	7,649	3,826	55,045	
24	7,860	1,610	16,541	18,244	7,533	3,767	55,555	

(4) 人口の動態

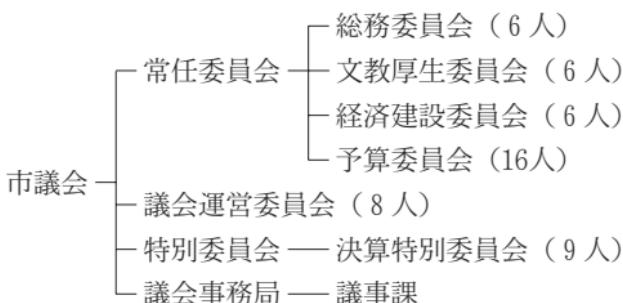
区分 年度	自然動態		社会動態		増 減
	出 生	死 亡	転 入	転 出	
19	399	534	3,058	1,954	969
20	470	524	3,169	2,021	1,094
21	478	516	2,502	1,975	489
22	537	591	2,404	2,061	289
23	484	523	2,562	1,987	536

議会

〈議 会〉

1. 構 成

(1) 組 織



(2) 常任委員会

委 員 会	所 管 事 項
総務委員会	総務部、企画部、会計課、消防本部、監査委員、選挙管理委員会及び公平委員会の所管に属する事項並びに他の常任委員会の所管に属さない事項
文教厚生委員会	福祉部、市民病院及び教育委員会の所管に属する事項
経済建設委員会	環境経済部、建設部、競艇事業部及び農業委員会の所管に属する事項
予算委員会	一般会計、特別会計及び企業会計の予算に関する事項

2. 議 員

(1) 任 期 平成23年4月30日～平成27年4月29日

(2) 議員数 条例定数18人、現員数18人

(3) 党派別内訳 (H24.4.1 現在)

自由民主党	民主党	公明党	日本共産党	無所属
1人	1人	1人	1人	14人

(4) 会派別内訳 (H24.4.1 現在)

翔の会	創 造 未 来	新和会	みんなの とこなめ デモクラ シーの会	新 風 クラブ	公明党 議員団	緑 風 クラブ	日本 共産党 議員団
6人	4人	3人	1人	1人	1人	1人	1人

(5) 年齢別内訳 (H24.4.1 現在)

年齢	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳
人数	2人	5人	4人	6人	1人

最高齢71歳、最年少34歳、平均53.9歳

(6) 当選回数別内訳 (H24.4.1 現在)

1回	2回	3回	4回	6回
6人	3人	3人	4人	2人

議会

3. 活動状況

(1) 本会議

ア. 開催状況

(23年度)

区分	開会日 閉会日	会期	開催日数	一般質問者数	傍聴者数
第1回臨時会	23. 5.16	日間 1	日 1	人 —	人 9
	23. 5.16				
第2回定例会	23. 6.14	15	5	9	39
	23. 6.28				
第3回定例会	23. 9. 2	36	6	8	19
	23. 10. 7				
第2回臨時会	23. 11. 24	1	1	—	—
	23. 11. 24				
第4回定例会	23. 12. 9	14	5	10	42
	23. 12. 22				
第1回定例会	24. 3. 2	22	5	11	41
	24. 3. 22				
計		89	23	38	150

議会

イ. 議案議決状況

(23年度)

種別 区分	条 例	予 算	決 算	議 決 案	同 意	承 認	諮 問	意 見 書	決 議	報 告	選 挙	選 任	そ の 他	計	審議結果			
															可 決	修 正	否 決	繼 続
第1回臨時会 (5/16)	1	—	—	1	1	—	—	—	—	—	7	2	1	13	4	—	—	—
第2回定例会	2	1	—	2	1	1	—	1	—	3	1	—	3	15	14	—	—	—
第3回定例会	3	3	14	3	1	—	3	2	—	5	—	—	1	35	35	—	—	—
第2回臨時会 (11/24)	1	—	—	—	—	—	—	—	—	1	—	—	—	2	2	—	—	—
第4回定例会	5	10	—	2	—	—	—	—	—	—	—	—	1	18	18	—	—	—
第1回定例会	27	17	—	2	6	1	—	—	—	2	—	—	1	56	56	—	—	—
計	39	31	14	10	9	2	3	3	0	11	8	2	7	139	129	—	—	—

選挙、選任は審議結果に含まれていない。

(2) 委員会等開催状況

(23年度)

区分	開催日数	付議件数		
		議案等	請願	
常任委員会	総務	6日	18件	1件
	文教厚生	4	15	4
	経済建設	5	17	1
	予算	7	32	—
議会運営委員会	15	—	—	—
特別委員会	決算	5	13	—

議会

(3) 請願・陳情処理状況（23年度）

ア. 請願処理状況

区分	件数	採択	趣旨採択	不採択	継続審議
受理	4	—	—	4	—

イ. 陳情処理状況

受理	17件（全議員へ写し送付）
----	---------------

(4) 議会協議会開催状況（23年度）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
開催回数	—	1	1	1	1	1	1	1	—	1	1	1	10

4. 議員報酬・費用弁償

(1) 報酬 (H24.4.1現在)

区分	議長		副議長		議員	
月額	472,000円		423,000円		397,000円	

(2) 費用弁償 (H24.4.1現在)

鉄道賃	船賃	航空賃	車賃	日当 (1日)	宿泊料 (1夜)	食事料 (1夜)
実費	実費	実費	実費	円 —	円 15,000	円 3,000

・平成21年度より愛知県内、県外を問わず、日当を支給しない

・外国旅行の費用弁償については、市長の旅費相当額

5. 歴代正副議長

(1) 議長

八	雄太郎	S 29.	4. 10	~	S 32.	4. 8
杉	一治	32.	4. 8	~	33.	4. 4
井	藏藏二	33.	4. 4	~	34.	3. 31
稻	良藏	34.	4. 2	~	36.	4. 1
久	良二	36.	4. 1	~	38.	3. 31
沢	良郎	38.	5. 7	~	42.	4. 29
山	一良	42.	5. 8	~	43.	5. 8
村	健民	43.	5. 8	~	44.	5. 9
沢	金良治	44.	5. 9	~	46.	1. 22
山	一良	46.	1. 22	~	46.	4. 29
村	一治	46.	5. 7	~	47.	4. 27
沢	民治	47.	4. 27	~	48.	5. 8
山	一治	48.	5. 8	~	49.	5. 8
村	一竹	49.	5. 8	~	50.	4. 29
沢	好太	50.	5. 9	~	51.	5. 10
山	一竹	51.	5. 10	~	52.	5. 9
村	一喜	52.	5. 9	~	53.	5. 9
沢	民竹	53.	5. 9	~	54.	4. 29
山	国一	54.	5. 8	~	55.	5. 8
村	福一	55.	5. 8	~	56.	5. 8
沢	馬一	56.	5. 8	~	57.	12. 17
山	治一	57.	12. 17	~	58.	4. 29
村	竹好	58.	5. 11	~	59.	5. 9
沢	太一	59.	5. 9	~	60.	5. 9
山	竹好	60.	5. 9	~	61.	5. 8
村	太一	61.	5. 8	~	62.	4. 29
沢	喜一	62.	5. 8	~	63.	5. 12
山	民竹	63.	5. 12	~	H 1.	5. 9
村	国一	H 1.	5. 9	~	2.	5. 8
沢	馬一	2.	5. 8	~	3.	4. 29
山	福一	3.	5. 9	~	4.	5. 8
村	治一	4.	5. 8	~	5.	5. 11
沢	馬一	5.	5. 11	~	6.	5. 11
山	竹好	6.	5. 11	~	7.	4. 29
村	民竹	7.	5. 10	~	8.	5. 10
沢	民武	8.	5. 10	~	9.	5. 8
山	内葉					
村	葉村					
沢	内葉					
山	葉村					
村	片鈴					
沢	伊山					
山	稻鈴					
村	竹鈴					
沢	稻鈴					
山	西					

議会

鈴	明	H 9.	5. 8	～	H 10.	5. 12
鯉	勇	10.	5. 12	～	11.	4. 29
鯉	勇	11.	5. 12	～	12.	5. 15
竹	一	12.	5. 15	～	13.	5. 10
山	勇	13.	5. 10	～	14.	5. 15
片	城	14.	5. 15	～	15.	4. 29
八	信	15.	5. 15	～	16.	5. 12
川	敏	16.	5. 12	～	17.	5. 11
渡	男	17.	5. 11	～	18.	5. 10
村	明	18.	5. 10	～	19.	4. 29
片	城	19.	5. 15	～	20.	5. 15
八	信	20.	5. 15	～	21.	5. 18
古	助	21.	5. 18	～	22.	5. 18
伊	郎	22.	5. 18	～	23.	4. 29
伊	之	23.	5. 16	～	24.	5. 16
成		24.	5. 16	～	在	任 中

(2)	副	議	長	介	S 29.	4. 10	～	S 30.	3. 31
	水	義	上	太	30.	4. 5	～	32.	4. 8
	杉	達	江	良	32.	4. 8	～	33.	4. 4
	井	健	上	衛	33.	4. 4	～	34.	3. 31
	山	金	本	藏	34.	4. 2	～	36.	4. 1
	久	一	田	二	36.	4. 1	～	38.	3. 31
	村	郎	上	郎	38.	5. 7	～	40.	5. 1
	都	嘉	治	弥	40.	5. 1	～	41.	11. 1
	築	治	民	朗	41.	11. 1	～	42.	4. 29
	伊	友	友	良	42.	5. 8	～	43.	5. 8
	山	九	善	弥	43.	5. 8	～	44.	5. 9
	沢	一	国	夫	44.	5. 9	～	45.	5. 8
	相	好	好	一	45.	5. 8	～	46.	1. 22
	伊	竹	竹	士	46.	1. 22	～	46.	4. 29
	村	太	太	郎	46.	5. 7	～	47.	4. 27
	相	上	上	雄	47.	4. 27	～	48.	5. 8
	夏	羽	羽		48.	5. 8	～	49.	5. 8
	山	藤	藤		49.	5. 8	～	50.	4. 29
	伊	上	上		50.	5. 9	～	51.	5. 10
	山	羽	羽		51.	5. 10	～	52.	5. 9
	土	目	目		52.	5. 9	～	53.	5. 9
	相	本	本						
	武	藤	藤						
	閥	田	田						

議会

	S	53.	5.	9	~	S	54.	4.	29
		54.	5.	8	~		55.	5.	8
		55.	5.	8	~		56.	5.	8
		56.	5.	8	~		57.	5.	11
		57.	5.	11	~		57.	12.	17
		57.	12.	17	~		58.	4.	29
		58.	5.	11	~		59.	5.	9
		59.	5.	9	~		60.	5.	9
		60.	5.	9	~		61.	5.	8
		61.	5.	8	~		62.	4.	29
		62.	5.	8	~		63.	5.	12
	H	1.	5.	9	~	H	1.	5.	9
		2.	5.	8	~		2.	5.	8
		3.	5.	9	~		3.	4.	29
		4.	5.	8	~		4.	5.	8
		5.	5.	11	~		5.	5.	11
		6.	5.	11	~		6.	5.	11
		7.	5.	10	~		7.	4.	29
		8.	5.	10	~		8.	5.	10
		9.	5.	8	~		9.	5.	12
		10.	5.	12	~		10.	4.	29
		11.	5.	12	~		11.	5.	15
		12.	5.	15	~		12.	5.	10
		13.	5.	10	~		13.	5.	15
		14.	5.	15	~		14.	4.	29
		15.	5.	15	~		15.	5.	12
		16.	5.	12	~		16.	5.	11
		17.	5.	11	~		17.	5.	10
		18.	5.	10	~		18.	7.	28
		18.	9.	6	~		19.	4.	29
		19.	5.	15	~		20.	5.	15
		20.	5.	15	~		21.	5.	18
		21.	5.	18	~		22.	5.	18
		22.	5.	18	~		23.	4.	29
		23.	5.	16	~		24.	5.	16
		24.	5.	16	~				在 任 中

議会

6. 議員名簿

(H24.5.16 現在)

議席番号	氏名	住所	期数	政党	会派名	所属委員会
1	西本 真樹 にしもと まさき	市場町4丁目134番地	1	日本共産党 にっぽんきょうさんとう	日本共産党議員団 にっぽんきょうさんとうぎいんだん	文教厚生 ぶんきょうこうじゆ
2	森下 宏 もりした ひろし	陶郷町1丁目87番地	1	無所属 むしょしょく	緑風クラブ りょくふうクラブ	総務 そう무
3	加藤代史子 かとう よしこ	瀬木町3丁目171番地	2	公明党 くみょうとう	公明党議員団 くみょうとうぎいんだん	◎文教厚生 ◎ぶんきょうこうじゆ
4	井上 恭子 いのうえ きょうこ	大野町8丁目125番地	2	無所属 むしょしょく	新風クラブ しんふうクラブ	経済建設 けいざいけんせつ
5	加藤 久豊 かとう ひさとよ	樽水町1丁目101番地	4	自由民主党 じゆみんしやくとう	翔の会 しょうのえい	◎総務 ◎そうむ
6	竹内 嘉彦 たけうち よしひこ	井戸田町3丁目103番地	1	無所属 むしょしょく	新和会 しんわえい	経済建設 けいざいけんせつ
7	盛田 克己 もりた かつみ	大谷字鴨50番地の2	4	無所属 むしょしょく	新和会 しんわえい	◎総務 ◎そうむ
8	川原 和敏 かわはら かずとし	白山町1丁目191番地	6	無所属 むしょしょく	新和会 しんわえい	文教厚生 ぶんきょうこうじゆ
9	伊藤 辰矢 いとう たつや	新田町3丁目102番地の1 シーサイドコート華303号	1	無所属 むしょしょく	創造未来 しぞうみらい	○経済建設 ○けいざいけんせつ
10	杉江 繁樹 すぎえ しげき	本町2丁目25番地	1	無所属 むしょしょく	創造未来 しぞうみらい	○文教厚生 ○ぶんきょうこうじゆ
11	富本 健 とみもと たける	保示町2丁目66番地	2	無所属 むしょしょく	創造未来 しぞうみらい	総務 そうむ
12	伊奈 利信 いな としのぶ	かじま台1丁目65番地	1	無所属 むしょしょく	翔の会 しょうのえい	○総務 ○そうむ
13	稲葉 民治 いなば たみはる	大和町1丁目156番地	3	無所属 むしょしょく	翔の会 しょうのえい	経済建設 けいざいけんせつ
14	相羽 助宣 あいは すけのり	小倉町5丁目76番地	3	無所属 むしょしょく	翔の会 しょうのえい	◎文教厚生 ◎ぶんきょうこうじゆ
15	伊藤 史郎 いとう しろう	大野町4丁目116番地	3	無所属 むしょしょく	翔の会 しょうのえい	総務 そうむ
16	中井 保博 なかい やすひろ	西之口1丁目28番地	4	無所属 むしょしょく	翔の会 しょうのえい	◎経済建設 ◎けいざいけんせつ
17	村上 道明 むらかみ みちあき	矢田字垣出口2番地の1	6	無所属 むしょしょく	翔の会 しょうのえい	文教厚生 ぶんきょうこうじゆ
18	成田 勝之 なりた かつゆき	新開町2丁目77番地	4	民主党 みんしやくとう	創造未来 しぞうみらい	◎経済建設 ◎けいざいけんせつ

(①議長 ②副議長 ③監査委員 ④委員長 ⑤副委員長)

〈企画・総務〉

1. 歴代三役（任期）

(1) 市長

伊奈	長三郎	S 29.	4. 26	～	S 30.	3. 5
滝田	次郎	30.	3. 27	～	34.	3. 26
久田	慶三	34.	3. 27	～	54.	4. 29
庭瀬	健太郎	54.	4. 30	～	62.	4. 29
中村	克巳	62.	4. 30	～	H 3.	11. 3
石橋	誠晃	H 3. 12. 1		～	19. 11. 30	
片岡	憲彦	19. 12. 1		～	在任中	

(2) 副市長（助役 S 29. 5. 7～H 19. 3. 31)

伊奈	四郎	S 29.	5. 7	～	S 32.	1. 21
久田	慶三	30.	9. 28	～	34.	3. 5
山田	滝一	34.	6. 29	～	38.	6. 28
服部	正次郎	38.	10. 25	～	50.	2. 20
竹内	七年治	50.	5. 28	～	53.	9. 25
佐野	克巳	53.	10. 25	～	54.	4. 2
中村	喜三郎	54.	6. 22	～	61.	6. 3
太田	喜三郎	61.	6. 21	～	62.	5. 8
石橋	誠晃	62.	6. 9	～	H 3. 11. 19	
水野	幸雄	H 4. 3. 23		～	8. 3. 22	
伊藤	万之助	8.	3. 23	～	12.	3. 22
浜島	孝夫	12.	3. 23	～	20.	3. 22
古川	泰作	20.	3. 25	～	24.	3. 24
栗本	儀則	24.	3. 25	～	在任中	
山田	朝夫	24.	4. 21	～	在任中	

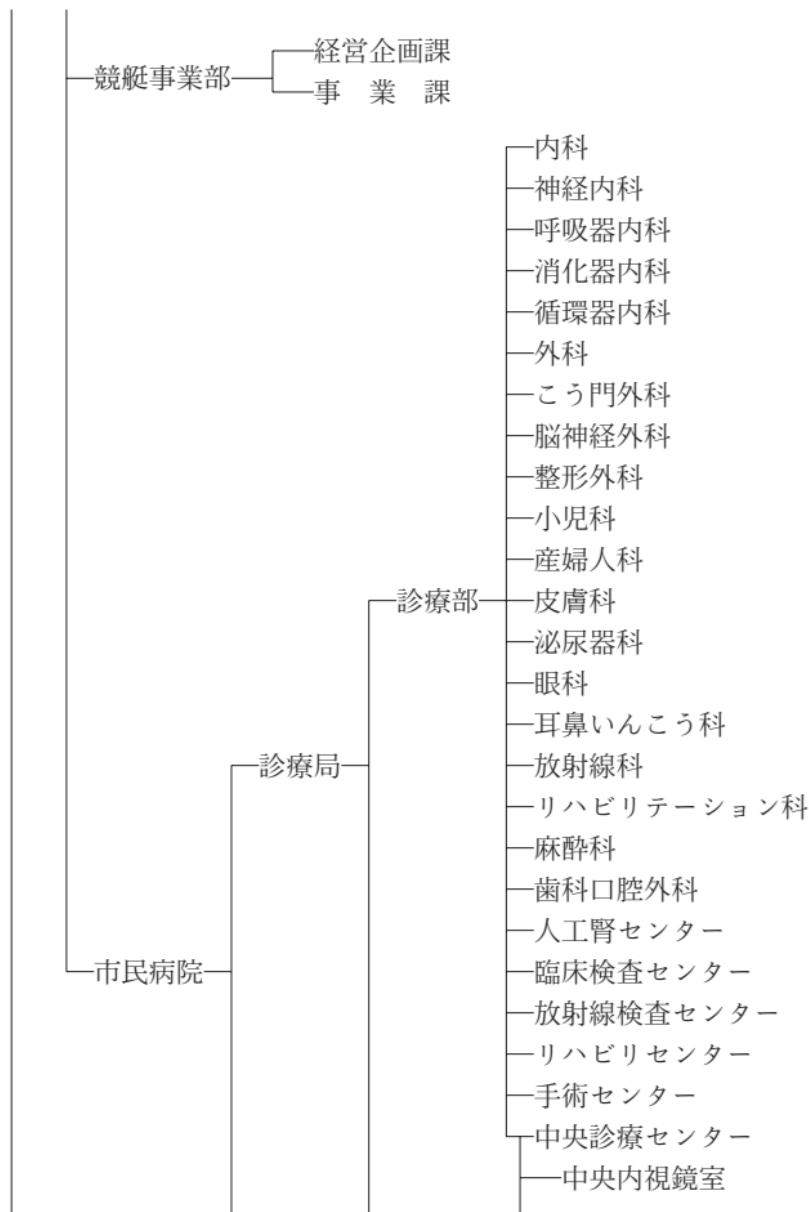
(3) 収入役 (H20.3.22 収入役制度廃止)

山田	滝一	S 29.	5. 7	～	S 34.	6. 28
平野	昭三	34.	6. 29	～	53.	5. 15
桑原	山浜	53.	6. 23	～	61.	6. 22
柳原	福司	61.	6. 23	～	H 6. 6. 22	
伊藤	万之助	H 6. 6. 23		～	8. 3. 22	
林	満男	8.	3. 23	～	16.	3. 22
土井	真太郎	16.	3. 23	～	20.	3. 22

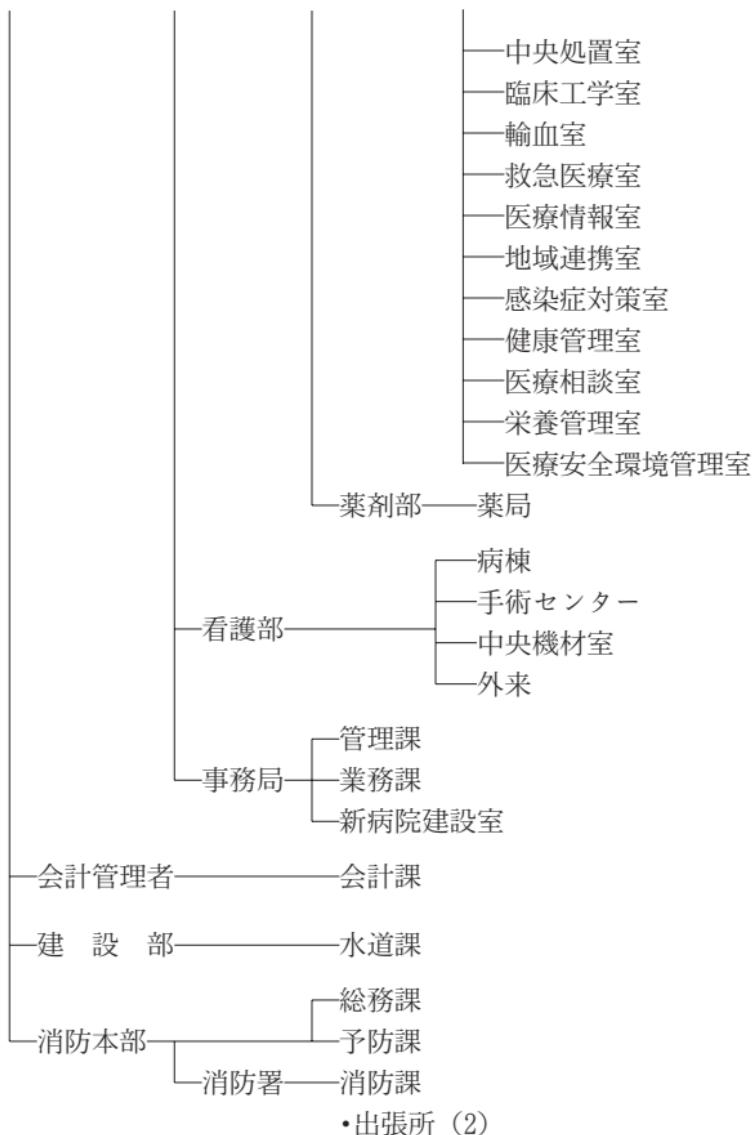
企画・総務

2. 行政機構（・印は施設）

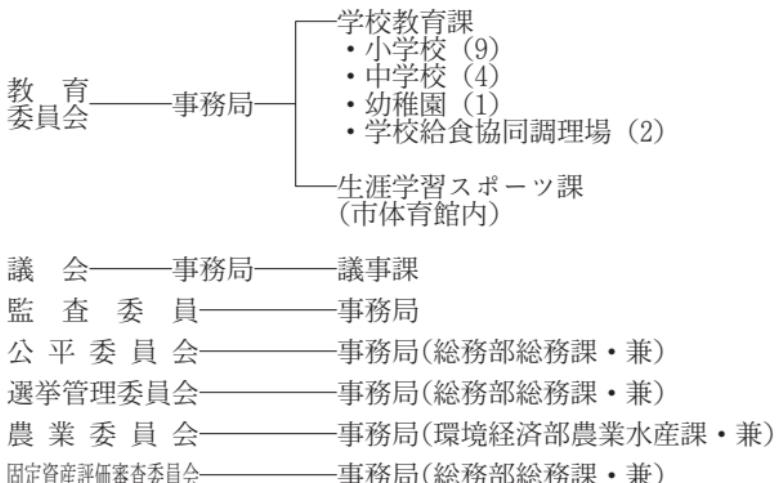




企画・総務



企画・総務



3. 機構別職員数

(H24.4.1現在)

部 課 名		男	女	計
総務部	総務課	11	7	18
	市民窓口課	6	4	10
	税務課	18	7	25
	安全協働課	9	3	12
	小計	44	21	65
企画部	秘書広報課	3	2	5
	職員課	5	2	7
	企画課	11	1	12
小計		19	5	24
福祉部	保健予防課	3	10	13
	福祉課	8	8	16
	こども課	4	5	9
	子育て総合支援センター	—	3	3
	保育園(11)分園(1)こども園(1)	4	105	109
児童館(8)		—	3	3

企画・総務

部 課 名		男	女	計
福祉部	千代ヶ丘学園	—	6	6
	保険年金課	3	9	12
	小 計	22	149	171
環境経済部	商工観光課	6	1	7
	とこなめ陶の森	7	—	7
	農業水産課	7	1	8
	農業共済事務組合派遣	1	1	2
	生活環境課	4	2	6
	中部知多衛生組合派遣	1	1	2
	知多南部広域環境組合派遣	2	—	2
	ごみ減量化推進室	2	—	2
	企業立地推進室	3	1	4
小 計		33	7	40
建設部	都市計画課	12	4	16
	土木課	10	1	11
	下水道課	8	2	10
	浄化センター	3	—	3
	水道課	12	4	16
小 計		45	11	56
競艇事業部	経営企画課	9	2	11
	事業課	23	2	25
	小 計	32	4	36
市民病院	医療職1(医師)	27	1	28
	医療職2(技師)	24	18	42
	医療職3(看護師)	16	184	200
	管理課	6	3	9
	業務課	3	10	13
	新病院建設室	3	—	3
	小 計	79	216	295

企画・総務

部 課 名		男	女	計
会	計	課	—	4
消防本部	総務	課	5	2
	予防	課	6	1
	消防署		75	—
小計		86	3	89
教育委員会事務局	学校教育課	6	2	8
	幼稚園(1)	1	8	9
	小学校(9)	—	6	6
	中学校(4)	—	2	2
	学校給食共同調理場(2)	7	18	25
	生涯学習スポーツ課	7	3	10
	小計	21	39	60
議会事務局		3	2	5
監査委員事務局		—	2	2
合計		384	463	847

4. 特別職給料報酬等

(1) 常勤特別職 (H24.4.1 現在)

区分	市長	副市長
給料月額	762,300円	626,500円

(2) 非常勤特別職 (H24.4.1 現在)

教育委員会	委員長	月額	60,000円
	委員	月額	46,000円
選挙管理委員会	委員長	月額	16,500円
	委員	月額	14,000円

企画・総務

監査委員	識見を有する者 議会選出者	月額 月額	80,000円 20,000円
公平委員会委員		日額	5,000円
農業委員会	会長 委員	月額 月額	21,000円 17,500円
固定資産評価審査委員会委員		日額	5,000円
選挙	長	日額	10,600円
投票所の投票管理者		日額	12,600円
期日前投票所の投票管理者		日額	11,100円
開票管理者		日額	10,600円
投票所の投票立会人		日額	10,700円
期日前投票所の投票立会人		日額	9,500円
開票立会人		日額	8,800円
選挙立会人		日額	8,800円
区長		月額	35,000円
保健センター所長		月額	100,000円
介護認定審査会	会長及び委員長 委員	日額 日額	23,600円 20,400円
障害者自立支援認定審査会	会長 委員	日額 日額	23,600円 20,400円
国民健康保険運営協議会委員		日額	5,000円
消費生活相談員		日額	7,500円
社会教육委員		日額	5,000円
文化財保護審議会委員		日額	5,000円
その他委員会審議会の委員等		日額	5,000円

企画・総務

(3) 旅費及び費用弁償

ア. 内国旅行

(H24.4.1現在)

区分		鉄道賃 及び 船 賃	航空賃	車賃	宿泊料 (1夜)	食事料 (1夜)
旅 費	特別職 (常勤)	市 長	実費	実費	実費	円 15,000
		副 市 長 教 育 長	"	"	"	"
費 用 弁 償	一般 職 員	3級以上 の職務に ある者	"	"	"	13,000
		2級以下 の職務に ある者	"	"	"	2,300
費 用 弁 償	非常勤 特別職	行政委員 会委員	"	"	"	15,000
		その他の 非常勤特 別職	"	"	"	3,000
		市の機関の 求めにより 出頭した者	"	"	"	13,000
			"	"	"	2,300
			"	"	"	2,000

企画・総務

イ. 外国旅行

(H24.4.1現在)

区分	日当	宿泊料 (1夜)	食卓料 (1夜)	死亡手当
市長・副市長 教 育 長 院長・副院長	円 7,000	円 21,500	円 7,700	円 640,000
6級以上の職務にある者	6,200	18,800	6,700	520,000
5級以下3級以上の職務にある者	5,200	16,100	5,800	460,000
2級以下の職務にある者	4,400	13,400	4,800	400,000

- 備考 1. 鉄道賃、船賃、航空賃及び車賃については、内国旅行に準じて支給
2. 非常勤の特別職のうち議会の同意を求める職については、市長の額相当額、その他の職については、8級の職務にある者の額相当額

5. 職員の級別給料

・一般行政職員の級別平均給料

(H24.4.1現在)

区分	現人員	給料(月額)	備考
7・8級	12人	430,684円	部長、部次長
6級	50	398,370	課長、主幹
5級	90	391,464	課長補佐、副主幹
4級	88	362,016	主任主査、主査
3級	97	293,400	主査、主任
2級	109	223,476	主事、技師など
1級	78	182,234	"
計(平均)	524	(303,834)	

※再任用職員は除く

6. 広報・市民参画

(1) 広報活動

ア. 広報とこなめ

毎月1日付発行、市政情報の提供 (平成23年度)

規格	発行回数	発行部数	創刊年月
A4判 平均26ページ	毎月1回	19,000部	昭和29年5月

・配布方法 商業施設(4ヶ所)に設置・配布(平成23年8月から)、町内長を通じて各世帯に配布

イ. 市長定例記者会見

原則市議会協議会1週間前の翌日及び議案送付日の翌日、各部課等からの提出資料に基づいて、常滑記者クラブと会見を実施

ウ. パブリシティ

市の施策、各種行事等を常滑記者クラブに隨時提供

エ. 声の広報

目の不自由な人にカセットテープによる声の広報をボランティ

企画・総務

アの協力で毎月1回発行

オ. 市勢要覧、市政概要等の発行

市勢要覧は4年をめどに1回、市政概要は毎年1回発行。そのほかにシティマップなどを発行

カ. C A T V広報

映像による広報として、C A T Vを利用して市からのお知らせを放送

キ. インターネット広報

ホームページを平成9年11月に開設。平成13年11月から、電話・FAX・携帯電話でも24時間対応による行政情報提供サービスを実施。平成18年11月にリニューアルを実施。平成20年12月からバナー広告を掲載。平成24年1月に電話・FAXによる情報提供を廃止。自動翻訳システムを導入。

(2) 市民参画

ア. 市長への手紙 昭和50年4月開始

平成23年度実績 128通（市内11カ所に投書箱設置）

イ. 市民サービスコーナー 昭和55年4月開設

談話・閲覧コーナー、相談コーナー

ウ. 市長と語る会

市と区等の協議により実施（平成23年度 1回）

エ. 特定非営利活動法人等

市民との協働の体制づくりに取り組んでいく中で、公平性を確保しつつ特定非営利活動法人（N P O法人）やボランティア団体等へ支援を図る。

市内のN P O法人 8団体（H24.4.1現在）

オ. パブリックコメント手続

市民の意見を広く聴きそれに応える仕組みとして、市民生活に密接に関連する主要施策の計画策定又は改定にあたり、原案

企画・総務

を公表し、市民の意見を求める制度を平成17年9月に導入

平成23年度実績 5件

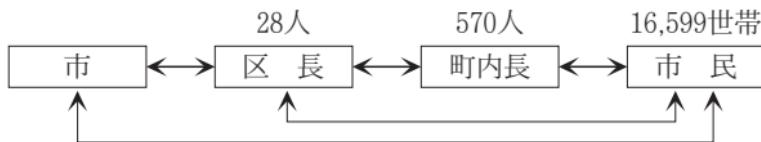
カ. 市民協働推進指針2011

市民と行政がお互いをパートナーとして、地域の様々な課題の解決に取り組んでいくため、平成23年3月に策定

7. 市民組織

(1) 組織

(H24.4.1現在)



(2) 予算

(平成24年度)

・地区連絡手数料	総額 19,688千円
算定基準	均等割 135,000円／区
	人口割 283円／人
・自治振興費	総額 9,340千円
算定基準	均等割 72,000円／区
	人口割 130円／人
・区交付金	総額 1,260千円
算定基準	均等割 45,000円／区
・自治会保険料	総額 924千円

(3) 主な委託事業

- ア. 市が発行する広報紙その他行政上の文書の配布に関すること
- イ. 市政に必要な施策、一般事務の調査及び報告に関するこ
- ウ. 交通安全、防犯及び防災に関するこ
- エ. 地区民と市行政との連絡調整に関するこ
- オ. 区長申請に関するこ

企画・総務

カ. その他市長が必要と認めた事項

8. 市民相談（相談状況）

区分	開設日＼年度	19	20	21	22	23
市政相談	開庁日	35件	29件	16件	49件	38件
法律相談	月2回	149	157	146	144	156
人権相談	月1回	2	3	0	8	1
心配ごと相談	月2回	31	39	37	31	29
児童相談	開庁日	213	247	376	338	262
教育相談	開庁日	14	42	14	12	13
消費生活相談	週1回	38	24	81	75	69
多重債務相談	月1回		20	26	20	11
行政相談	月1回	3	6	3	3	2
D V相談	年4回	13	8	21	33	21

※多重債務相談は、平成20年7月より実施。

9. 交通安全

(1) 交通事故発生状況（人身事故） (人)

年	発生件数	死 亡	重 傷	軽 傷	(子供)	(高齢者)
19	262	4	22	314	23	69
20	264	2	10	325	36	58
21	226	3	18	270	23	45
22	259	5	10	304	19	66
23	252	1	19	295	37	56

企画・総務

(2) 交通安全施設整備状況

(H24.4.1 現在)

施 設	23年度末累計	施 設	23年度末累計
信 号 機	156基	道 路 照 明 灯	1,049基
横 斷 歩 道 橋	9カ所	防 護 柵	31.9km
歩 道	49.5km	反 射 鏡	1,006基

信号機・横断歩道橋は、国道・県道を含む（他は市道のみ）。

(3) 交通安全対策

広報・街頭指導・交通訓練等の常時活動、各安全運動期間中の安全活動、安全施設の点検整備など、総合的な安全対策を図っている。

(4) 交通安全推進関係

交通安全推進協議会を中心に、安全協会・A A K K ・子どもを守る会・自家用自動車協会等の各関係団体が「交通安全」を推進している。

- ア. 毎日の街頭指導、交通安全強調日（毎月10・20・30日）の街頭指導、交通安全家庭の日（毎月10日）、シートベルト着用徹底の日（毎月20日）の普及
- イ. 市広報車による巡回広報活動
- ウ. 市広報紙による広報
- エ. 交通訓練の実施（市内幼・保・小学校の交通コーナー、現地訓練等）
- オ. 各種団体育成強化と指導訓練（子どもを守る会・安全協会・A A K K ・その他関係団体）
- カ. 交通安全施設の整備・点検
- キ. 飲酒・暴走運転の防止
- ク. 足型マークの設置
- ケ. シートベルト・チャイルドシートの着用推進
- コ. 夜間反射材の普及促進

企画・総務

サ. 交通安全リボンの着用推進

(5) 常滑市交通安全条例

常滑市における交通安全の確保に関する理念と施策の基本を定めることにより、市民の安全で住みよい生活環境を目指し、その実現に寄与することを目的に平成14年4月1日に条例施行した。

10. 地域安全（防犯）

(1) 常滑市防犯協会

犯罪や事故のない明るい地域づくりに寄与するために、地域防犯組織の強化と自主防犯意識の高揚を活発に推進している。

ア. 防犯連絡所を中心とし、地域安全活動の活発化を促進

イ. 被害を受けやすい職域防犯組織の充実強化

ウ. 安全安心モデル地区における実践防犯活動の推進

エ. 暴力排除と多発犯罪・事故等の防犯活動の推進

オ. 地域の実態に対応した防犯灯の増設推進

カ. 少年の非行防止と健全育成活動の推進

キ. 少年を取り巻く環境浄化活動の推進の参加協力

(2) 暴力追放常滑市民会議

暴力追放常滑市民会議（H5.4.8設立）を設立し、暴力団排除活動を推進している。

(3) 常滑市暴力団排除条例

市、事業者、市民、その他関係機関が一体となって暴力団の排除を推進するため、平成23年12月27日に条例施行した。

(4) 常滑市安全で住みよいまちづくり条例

今後の市内の生活環境の変化に対処するため、より一層の市民の自主防犯及び安全意識の高揚と推進を図るとともに、生活環境の整備に努め、安全で住みよい地域社会の実現を図ることを目的に、平成12年4月1日に条例施行した。この推進機関として「常

企画・総務

滑市安全で住みよいまちづくり推進協議会」を設置している。

(5) 市内の犯罪発生状況

ア. 刑法犯

(単位 件)

区分 年	殺 人	強 盗	放 火	強 姦	暴 行	傷 害	恐 喝	窃 盗	知 能	風 俗	そ の 他	合 計
19	0(0)	0(0)	1(0)	1(0)	8(1)	4(1)	2(0)	446(28)	31(11)	3(0)	92(4)	588(45)
20	0(0)	3(0)	2(0)	0(0)	11(2)	8(2)	2(0)	522(27)	29(9)	6(1)	123(7)	706(48)
21	0(0)	1(0)	1(0)	1(0)	8(1)	8(0)	4(0)	551(19)	55(6)	8(0)	106(8)	743(34)
22	1(0)	2(0)	0(0)	0(0)	16(3)	5(0)	1(0)	460(19)	15(1)	2(0)	93(1)	595(24)
23	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	8(1)	2(1)	1(0)	422(16)	13(1)	3(0)	72(1)	522(20)

※() は内、空港署管内

イ. 非行少年（含触法）

(単位 人)

区分 年	わいせつ	暴行	傷害	恐喝	窃盗	知能	その他	合計
19	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	11(0)	0(0)	5(0)	16(0)
20	0(0)	0(0)	6(0)	1(0)	20(1)	0(0)	10(0)	37(1)
21	3(1)	1(0)	4(0)	0(0)	17(2)	0(0)	5(1)	30(4)
22	0(0)	0(0)	2(0)	0(0)	21(0)	0(0)	10(2)	33(2)
23	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	30(1)	0(0)	11(1)	41(2)

※() は内、空港署管内

企画・総務

11. 防 災

(1) 避難所

(H24. 4. 1現在)

地区	避難所	所在地	電 話	標高(m)
三和	矢田集落センター	矢田字青木118	43-5717	13.1
	三和小学校	久米字諏訪山183	42-0749	29.2
	久米公民館	久米字松下101	43-4009	9.9
	三和南保育園	金山字平井120	42-0774	13.3
	前山会館	金山字前田111	42-2120	8.8
	石瀬公会堂	金山字北平井99	42-1419	18.7
	青海中学校	金山字南平井13-1	42-0331	21.9
	宮山公会堂	金山字油手36-1	43-4160	23.5
	青海こども園	金山字油手6	42-4333	32.0
	常滑市体育館	金山字下砂原78-1	43-5111	38.5
	青海公民館	大塚町177	42-0142	4.8
	小倉公会堂	小倉町3-261-2	43-8263	1.3
大野	三和西保育園	小倉町8-110	42-0769	0.8
	大野児童センター	大野町6-36	42-0001	1.7
	大野小学校	大野町10-70	42-1011	1.8
鬼崎	西之口公民館	西之口8-1	42-2810	2.6
	鬼崎北小学校	住吉町2-56	42-0222	3.2
	鬼崎北保育園	住吉町5-36	42-0612	10.3
	蒲池コミュニティセンター	小林町3-113-1	43-7364	4.7
	鬼崎公民館	神明町3-35	42-0475	12.1
	鬼崎西保育園	新田町2-18-3	43-4122	2.2
	鬼崎中学校	港町3-1	42-0221	1.2
	榎戸公会堂	榎戸町1-39	43-4166	12.6
	鬼崎南小学校	明和町2-47	35-2422	4.1
	多屋公民館	大和町6-75	35-5349	7.5
常滑	市役所	新開町4-1	35-5111	3.1
	保健センター	新開町5-62	34-7000	3.4
	千代ヶ丘学園	千代ヶ丘2-15	34-7211	28.0
	常滑西小学校	本町3-136	35-2104	3.7

企画・総務

常滑	瀬木会館	瀬木町 1 - 32	34-4827	5.1
	瀬木保育園	瀬木町 2 - 94	35-2645	12.6
	常滑東小学校	瀬木町 4 - 100	35-2428	26.3
	常滑中学校	字二ノ田16-14	35-2375	42.6
	旧常滑高等学校*	奥栄町 1 - 168	-	14.8
	奥条会館オクトピア	奥条 7 - 31	34-3815	11.3
	保示会館	保示町 1 - 111	-	2.3
	丸山保育園	山方町 7 - 156	34-4114	14.5
西浦	樽水公民館	樽水町 4 - 77	35-4650	11.8
	西浦北小学校	井戸田町 3 - 177	35-2164	13.4
	西浦中保育園	唐崎町 3 - 18	35-3152	3.6
	西浦南小学校	古場字栗下前 5	35-4002	5.4
	桧原公会堂	桧原字平井前 1 - 11	34-2999	28.7
	苅屋公民館	苅屋町 2 - 23	34-2165	3.7
	南陵中学校	苅屋町 5 - 50	35-4005	17.9
	南陵公民館	苅屋字加茂151	35-2369	22.4
小鈴谷	大谷公会堂	大谷字奥條24-7	37-0070	3.8
	小鈴谷小学校	大谷字井戸尻 2 - 2	37-0021	21.7
	小鈴谷保育園	大谷字井戸尻13	37-0164	21.9
	鈴渓会館	小鈴谷字荒子214	37-1441	22.3
	広目公会堂	広目字前田面 1 - 2	37-0895	14.0
	小鈴谷保育園分園	坂井字中山25-2	37-0055	6.5
空港島	セントレア旅客ターミナルビル内	セントレア 1 - 1	38-7554	3.5

*旧常滑高等学校は、大規模災害時に周辺の避難所が飽和状態となつた場合などに開所する補完的な避難所として扱う。

(2) 地震一時避難場所 (H24. 4. 1現在)

地区	避難所	所在地	標高(m)
矢田	旧三和東幼稚園園庭	矢田字東根組37	30.4
	上之山農村公園	矢田字上之山101	26.4
	矢田集落センター広場	矢田字青木118	13.1
	西仲根グラウンド	久米字西仲根 7 - 4	32.4

企画・総務

久米	三和児童館広場 宮前公園広場 八幡社境内	久米字西郷18 久米字松下地内 久米字東郷地内	6.8 9.9 13.7
前山	前山会館広場	金山字前田111	7.7
	三和南保育園園庭	金山字平井120	13.3
	平井公園広場	金山字牛位地内	19.4
	諏訪神社境内	金山字菖蒲池地内	24.8
石瀬	石瀬公会堂広場	金山字北平井99	18.7
	石瀬ちびっ子広場	金山字東屋敷地内	18.0
	青海中学校グラウンド	金山字南平井13-1	21.9
宮山	青海町ちびっ子広場	青海町8丁目地内	42.9
	上池埋立広場	金山字油手地内	15.7
	青海中学校グラウンド	金山字南平井13-1	21.9
	城山公園広場	金山字城山3	26.0
小倉	旧小倉公会堂周辺	小倉町5-44	1.5
	小倉ちびっ子広場（6丁目）	小倉町6丁目地内	1.7
	三和西保育園園庭	小倉町8-110	0.8
	小倉ちびっ子広場（3丁目）	小倉町3丁目地内	1.3
大野	旧大野小学校跡の広場	大野町1丁目地内	1.8
	海音寺付近の空地	大野町1丁目地内	2.1
	小倉神社の広場一帯	大野町2丁目地内	1.9
	大野小学校グラウンド	大野町10-70	1.4
	大野児童センター付近の広場	大野町6-36	1.7
西之口	西之口公民館付近の広場	西之口8-1	2.6
	鬼崎北小学校グラウンド	住吉町2-56	3.3
	大野小学校グラウンド	大野町10-70	1.4
	鬼崎北保育園園庭	住吉町5-36	10.3
蒲池	鬼崎北保育園園庭	住吉町5-36	10.3
	鬼崎北小学校グラウンド	住吉町2-56	3.3
	蒲池コミュニティーセンター付近の空地	小林町3-167	4.7
	神明グラウンド	神明町3-43	13.1
	蒲池ちびっ子広場	蒲池町6丁目地内	5.6

企画・総務

榎戸	鬼崎中学校グラウンド	港町 3 - 1	1.2
	グリーンセンター鬼崎店前広場	新田町 5 丁目地内	2.2
	神明社境内	神明町 3 丁目地内	10.0
	榎戸公会堂付近の空地	榎戸町 1 - 39	12.6
	榎戸駅周辺	港町 6 丁目地内	2.1
	鬼崎南小学校グラウンド	明和町 2 - 47	4.1
	榎戸公園	榎戸町 5 - 81	4.4
多屋	鬼崎南小学校グラウンド	明和町 2 - 47	4.1
	明和児童館広場	明和町 3 - 15	5.6
	新浜町空地	新浜町 3・4・5 丁目地内	3.5
	多屋公園	大鳥町 4 丁目地内	12.9
	市営住宅遊園地	大和町 3 丁目地内	17.3
	鬼崎南保育園園庭	森西町 1 - 55	7.7
	多屋茨廻間児童遊園	多屋字茨廻間地内	18.1
北条	市役所周辺	新開町 4 - 1	3.1
	陶磁器会館付近の空地	栄町 3 丁目地内	10.1
	常滑幼稚園園庭	原松町 2 - 193	12.8
	神明社一帯	栄町 6 丁目地内	20.5
	北条墓地周辺	原松町 6 丁目地内	26.0
瀬木	常滑東小学校グラウンド	瀬木町 4 - 100	24.8
	民俗資料館広場	瀬木町 4 - 203	23.2
	神明社一帯	栄町 6 丁目地内	20.5
	常滑西小学校グラウンド	本町 3 - 136	2.0
	旧市役所跡の広場	本町 2 - 237	2.1
	瀬木保育園園庭	本町 2 - 94	12.6
奥条	常滑西小学校グラウンド	本町 3 - 136	2.0
	常滑東小学校グラウンド	瀬木町 4 - 100	24.8
	常石神社一帯	奥条 7 丁目地内	34.0
	旧常滑高等学校グラウンド	奥栄町 1 - 168	19.0
	みたけ公園一帯	白山町 2 - 25	33.2
	火葬場一帯	字高坂 23 - 35	40.0
	常滑球場一帯	大曾町 6 - 3	55.5

企画・総務

山方	常滑西小学校グラウンド 旧常滑高等学校グラウンド みたけ公園一帯 丸山保育園園庭 山方会館広場 梶間授産所広場	本町 3-136 奥栄町 1-168 白山町 2-25 山方町 7-156 山方町 5-39 かじま台 2-167	2.0 19.0 33.2 14.5 10.0 21.2
	市場ちびっ子広場 常滑西小学校グラウンド	市場町 5丁目地内 本町 3-136	15.9 2.0
	保示会館周辺 丸山保育園園庭 一・六青空マーケット広場	保示町 1丁目地内 山方町 7-156 樽水町 1丁目地内	2.3 14.5 2.3
	一・六青空マーケット広場 樽水公民館・西浦北保育園園庭 山ノ神グラウンド 西浦北小学校グラウンド 樽水・西阿野消防団車庫周辺	樽水町 1丁目地内 樽水町 4-77 泉町 2丁目地内 井戸田町 3-177 阿野町 4丁目地内	2.3 11.8-13.2 6.3 13.4 8.3
	樽水・西阿野消防団車庫周辺 西浦北小学校グラウンド 西浦中保育園園庭 西阿野公民館広場	阿野町 4丁目地内 井戸田町 3-177 唐崎町 3-18 阿野町 7-18	8.3 13.4 3.6 2.6
	ジャニス工業付近一帯 熊野公会堂付近 熊野農村公園	熊野町 1丁目地内 熊野町 2-73 熊野町 3-320	2.0 2.3 21.0
古場	古場農村公園 西浦南小学校グラウンド 西浦南児童館広場	古場字山ノ神96 古場字栗下前 5 古場町 7-16- 3	19.0 5.4 3.7
桧原	桧原消防団車庫周辺 来明グラウンド 桧原公会堂広場 桧原ちびっ子広場	桧原字東前田地内 桧原字来明 1-39 桧原字平井前 1-11 桧原字鍋山地内	20.9 38.0 28.7 53.6
苅屋	南陵中学校グラウンド 南陵公民館周辺 苅屋公民館広場	苅屋町 5-50 苅屋字加茂151 苅屋町 2-23	15.0 22.4 3.7

企画・総務

大谷	南陵中学校グラウンド	苅屋町 5-50	15.0
	八幡社境内	大谷字奥條地内	3.4
	小鈴谷小学校グラウンド	大谷字井戸尻 2-2	21.7
	小鈴谷保育園園庭	大谷字井戸尻13	21.9
	小鈴谷児童館広場	大谷字松ヶ坪95-2	8.1
	大谷農村公園	大谷字鴨179	10.7
小鈴谷	鈴渓会館広場	小鈴谷字荒子214	22.3
	白山神社付近の広場	小鈴谷字赤松地内	2.9
	小鈴谷小学校グラウンド	大谷字井戸尻 2-2	21.7
	夕灘公園	小鈴谷字夕灘地内	17.3
広目	広目消防団車庫周辺	広目字大廻間地内	10.5
	広目公会堂付近の広場	広目字前田面 1-2	14.0
	広目農村公園	広目字前田面104	13.7
坂井	坂井公会堂広場	坂井字落田31	3.3
	坂井消防団車庫周辺	坂井字中田地内	4.9
	小鈴谷保育園分園園庭	坂井字中山25-2	8.0
	坂井農村公園	坂井字東垣内51	12.1
空港島	旅客ターミナルビル内及び屋外の空地等	セントレア 1-1	3.5

(3) 大地震広域避難場所

(H23. 4. 1現在)

場 所	住 所	標高(m)
三和小学校グラウンド	久米字諏訪山183	29.2
青海中学校グラウンド	金山字南平井13-1	21.9
常滑市体育館	金山字下砂原78-1	38.5
常滑中学校グラウンド	字二ノ田16-14	40.8
常滑球場・競技場（大曾公園）	大曾町6-3	55.5
旧常滑高等学校グラウンド	奥栄町1-168	19.0
南陵中学校グラウンド	苅屋町 5-50	15.0
桧原公園（東駐車場付近）	桧原字神水	33.5
小鈴谷小学校グラウンド	大谷字井戸尻 2-2	21.7
中部国際空港内	セントレア 1-1	3.5

企画・総務

12. 戸籍事務

(1) 23年度届出件数

出生	死 亡	婚 姻	離 婚	転 籍	その他の	計
652 (192)	619 (95)	654 (354)	141 (57)	408 (130)	335 (107)	2,809 (935)

() 内は他市町村からの送付件数

(2) 23年度各種証明件数

戸籍謄抄本	住民票写し	印鑑証明	その他証明	計
16,521	24,559	17,852	1,615	60,547

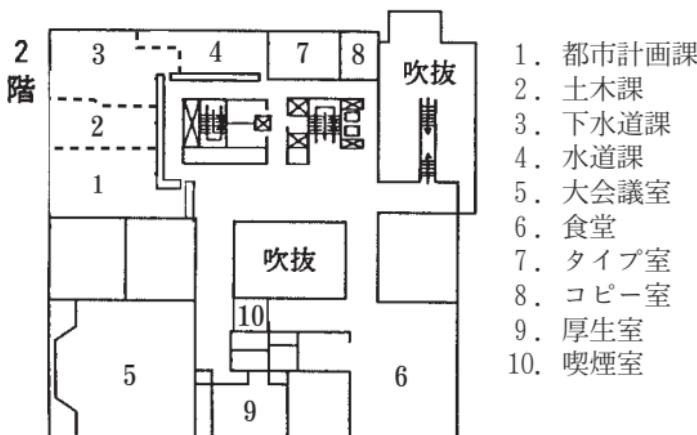
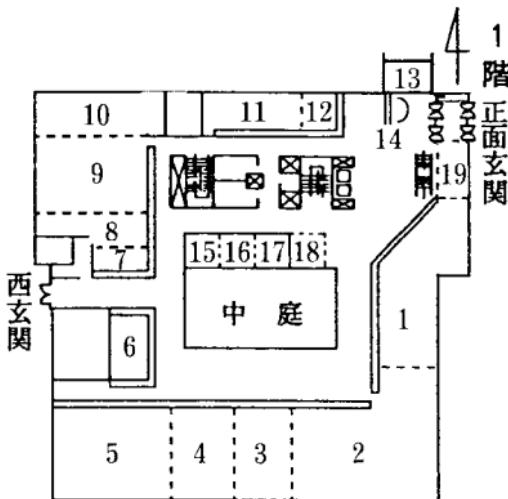
(3) 各種手数料

(H24.4.1現在)

種 別	単 位	金 額
戸 緯 謄 抄 本	1 通	450円
除 緯 謄 抄 本	〃	750
戸 緯 記 載 事 項 証 明	1 件	350
除 緯 記 載 事 項 証 明	〃	450
戸 緯 届 書 記 載 事 項 証 明	1 通	350
戸 緯 届 出 受 理 証 明	〃	350
婚 姻 届 出 等 の 受 理 証 明	〃	1,400
住 民 票 戸 緯 附 票 の 写 し	1 件	200
住 民 票 記 載 事 項 証 明	〃	200
住 民 票 閲 覧	1 世帯	100
印 鑑 登 錄 証 明	1 件	200
身 分 証 明	〃	200
市 稅 外 の 諸 徴 収 金 証 明	〃	200
資 産 証 明	〃	200
そ の 他 諸 証 明	〃	200
臨 時 運 行 許 可	1 両	750

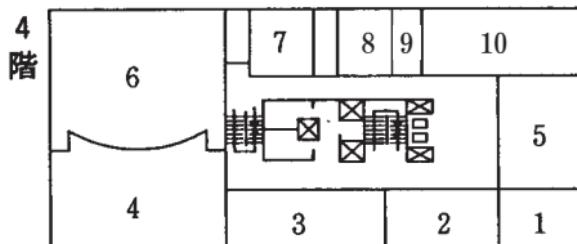
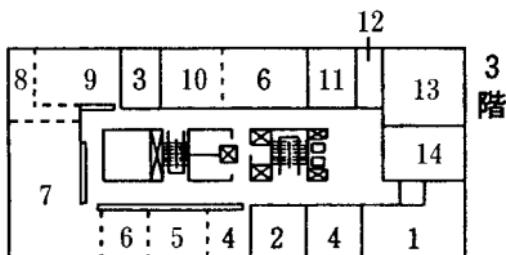
13. 市庁舎の案内図

1. 市民窓口課
2. 税務課
3. 保険年金課
4. こども課
5. 安全協働課
6. 生活環境課
7. ごみ減量化推進室
8. 商工観光課
9. 農業水産課
10. 企業立地推進室
11. 会計課
12. 指定金融機関
13. 喫煙室
14. 総合案内
15. 地域職業相談室
16. 市民相談室 2
17. 市民相談室 1
18. 市民サービスコーナー
19. 情報コーナー



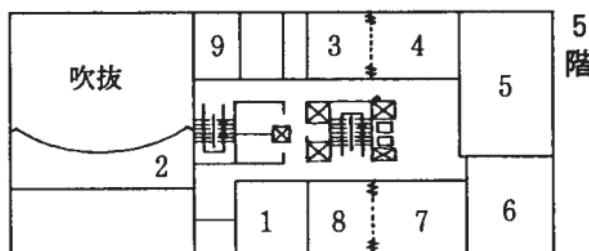
企画・総務

- | | | |
|--------------------|-------------|------------|
| 1. 市長室 | 9. 教育委員会事務局 | 12. 記者クラブ室 |
| 2. 副市長室 | 10. 電算室 | 13. 会議室 |
| 3. 教育長室 | 11. 電話交換室 | 14. 市長公室 |
| 4. 秘書広報課 | | |
| 5. 職員課 | | |
| 6. 企画課 | | |
| 7. 総務課
(土地開発公社) | | |
| 8. 監査委員事務局 | | |



1. 正副議長室
2. 議会事務局
3. 議員控室
4. 協議会室
5. 議会応接室
6. 議場
7. 第1会議室
8. 第2会議室
9. 資料室
10. 第3会議室

1. 副市長室
2. 傍聴席
3. 第5会議室
4. 第6会議室
5. 第7会議室
6. 第8会議室
7. 第9会議室
8. 第10会議室
9. 第4会議室



14. 各種選挙状況

(1) 投票区別永久選挙人名簿登録者数

(単位 人)

投票区		H20.6.1	H21.6.1	H22.6.1	H23.6.1	H24.6.1
矢	田	1,504	1,506	1,503	1,491	1,489
久	米	953	955	955	965	945
前	山	1,105	1,106	1,091	1,079	1,079
宮	瀬	1,648	1,610	1,605	1,584	1,609
小	倉	1,358	1,379	1,362	1,370	1,373
大	野	1,405	1,381	1,371	1,364	1,341
西	口	1,958	2,231	2,391	2,445	2,506
蒲	池	1,439	1,429	1,439	1,425	1,418
榎	戸	4,308	4,393	4,436	4,385	4,368
多	屋	4,349	4,647	4,752	4,795	4,832
北	条	4,911	5,110	5,324	5,581	6,004
瀬木	・奥条・市場・山方・保示	8,080	8,188	8,128	8,151	8,198
大	曾	568	552	564	547	562
樽	水	2,406	2,392	2,381	2,347	2,325
西	阿	1,538	1,538	1,553	1,578	1,545
熊野	・古場・苅屋	1,836	1,816	1,823	1,799	1,798
桧	原	594	597	605	601	600
大	谷	1,430	1,445	1,450	1,417	1,413
小	鈴	623	620	625	609	605
広	谷	198	195	191	185	182
坂	井	890	898	887	874	866
合計	男	20,996	21,527	21,758	21,851	22,069
	女	22,105	22,461	22,678	22,741	22,989
	計	43,101	43,988	44,436	44,592	45,058

(2) 在外選挙人名簿登録者数

区分	H24.6.1
男	11人
女	16人
計	27人

企画・総務

(3) 選挙別投票者数

選挙名	執 行 年 月 日	当 日 の 有 権 者 数	投 票 者 数	投 票 率		
				男	女	計
衆議院議員 総 選 挙	H 17. 9. 11 21. 8. 30	人 41,434 44,221	人 28,308 30,956	% 68.32 70.72	% 68.32 69.31	% 68.32 70.00
参議院議員 通常選挙	19. 7. 29 22. 7. 11	42,625 44,436	24,979 25,790	59.72 59.16	57.54 56.96	58.60 58.04
県知事選挙	19. 2. 4 23. 2. 6	41,791 44,054	23,017 21,873	55.52 50.82	54.66 48.53	55.08 49.65
県議会議員 一般選挙	19. 4. 8 23. 4. 10	41,800 43,986	19,890 21,242	47.86 48.58	47.33 48.02	47.58 48.29
市長選挙	19. 11. 18 23. 11. 20	42,352 44,450	23,069 21,710	53.44 47.77	55.44 49.87	54.47 48.44
市議会議員 一般選挙	19. 4. 22 23. 4. 24	41,795 43,951	28,118 26,039	65.50 58.27	68.95 60.18	67.28 59.25

15. 情報公開・個人情報保護制度

(1) 情報公開（常滑市情報公開条例）

ア. 条例施行日…平成12年4月1日

イ. 公文書の開示請求等の状況

年度	請求件数	請求者数	処理状況			
			開 示	部分開示	不開示	文書不存在
21	24	9	8	9	2	5
22	32	12	11	12	3	6
23	45	14	23	10	0	12

(2) 個人情報保護（常滑市個人情報保護条例）

ア. 条例施行日…平成18年4月1日

イ. 個人情報の開示請求等の状況

年度	請求件数	請求者数	処理状況			
			開示	部分開示	不開示	文書不存在
21	1	1	1	—	—	—
22	0	0	—	—	—	—
23	0	0	—	—	—	—

16. 中部国際空港・中部臨空都市

(1) 主な経過

ア. 国及び県・調査会・中部国際空港㈱など

S 60. 12. 18 「助中部空港調査会」設立

H 1. 3. 22 3県1市（岐阜・愛知・三重・名古屋）首長懇談会で、新空港の候補地を「伊勢湾東部の海上（常滑沖）」に合意

H 2. 5. 1 助中部空港調査会が「基本構想」を公表

H 3. 6. 6 助中部空港調査会が「全体像」を公表

11. 29 国が「第6次空港整備五箇年計画」を閣議決定

H 4. 11. 23 陸域における現地調査開始

H 5. 3. 20 海域における現地調査開始

12. 5 常滑沖上空で実機飛行調査を実施

H 7. 12. 26 「中部新国際空港推進調整会議」を設置

H 8. 8. 22 常滑沖上空で夜間の実機飛行調査を実施

12. 13 国が「第7次空港整備五箇年計画」を閣議決定

H 9. 3. 31 中部新国際空港推進調整会議などが「中部新国際空港に関する計画案」を公表

12. 12 国が第7次空港整備五箇年計画を「第7次空港整備七箇年計画」（平成8年度～14年度）に改定

H 10. 4. 1 「中部国際空港の設置及び管理に関する法律」施行
4. 8 中部新国際空港推進調整会議が「中部国際空港の

企画・総務

- 計画案（最終まとめ）」を公表
- 5. 1 「中部国際空港株式会社」設立
- 5. 20 愛知県が「常滑臨海部（空港島及び対岸部地域開発）土地利用計画案」を公表
- 5. 29 運輸大臣が「中部国際空港の基本計画」を公示
- 7. 1 運輸大臣が中部国際空港㈱を「中部国際空港等の設置及び管理を行う者」として指定
- H11. 6. 17 「中部国際空港連絡鉄道株式会社」設立
- H12. 4. 21 運輸大臣が中部国際空港㈱に飛行場設置を許可
運輸大臣が中部国際空港連絡鉄道㈱及び名古屋鉄道㈱に鉄道事業許可
- 5. 2 愛知県知事が知多横断道路等の都市計画決定を告示
- 6. 23 運輸大臣・建設大臣が愛知県知事に公有水面埋立を認可
愛知県知事が中部国際空港㈱及び県企業庁に公有水面埋立を免許
- 8. 1 中部国際空港㈱が空港建設工事に着手
- 9. 18 県企業庁が空港島及び空港対岸部地域開発用地の工事に着手
- 9. 21 運輸大臣が中部国際空港連絡鉄道㈱に常滑駅～空港駅（仮称）間の工事施行を認可、また、同大臣が名古屋鉄道㈱に常滑駅～榎戸駅間の鉄道施設変更を認可
- 11. 2 県企業庁が道路連絡橋の工事に着手
- H13. 1. 31 中部国際空港連絡鉄道㈱がアクセス鉄道の工事に着手
- 5. 8 中部国際空港㈱が空港の愛称を「セントレア」に決定

企画・総務

11. 19 県知事が空港用地の一部（旅客ターミナルビル地区：約74ha）の埋立竣工を認可
- H14. 1. 22 中部国際空港(株)が旅客ターミナルビルの基礎杭打ち工事に着手
1. 26 愛知県、常滑市、中部国際空港連絡鉄道(株)が名鉄常滑線高架化の現地工事に着手、また常滑駅～榎戸駅間で電車代行バスの運行を開始
3. 19 県知事が空港島地域開発用地の一部（約15.5ha）の埋立竣工を認可
4. 10 県知事が対岸部地域開発用地の一部（約1.7ha）の埋立竣工を認可
9. 16 県企業庁が中部臨空都市の「推進計画」及び「まちづくりガイドライン」を公表
- H15. 2. 17 中部国際空港(株)が空港用地の埋め立てを概成
3. 25 県及び中部国際空港(株)が開港日を2005年2月17日と正式発表
5. 23 内閣総理大臣が中部臨空都市国際交流特区に認定
6. 2 県企業庁が、「中部臨空都市」第1期土地分譲・賃貸募集を開始（分譲・賃貸面積31.4ha）
7. 11 中部国際空港(株)が貨物ターミナル施設の建設工事に着工
10. 4 名古屋鉄道(株)が常滑線・榎戸～常滑駅間の電車運行を再開
10. 6 国土交通省が中部国際空港庁舎、管制塔等を竣工
10. 7 名古屋鉄道(株)及び市が高架化工事完成記念発車式を開催
- H16. 4. 1 第四管区海上保安本部が名古屋海上保安部常滑海上保安署を設置

企画・総務

4. 30 空港連絡道路の愛称を「セントレアライン」、空港連絡橋の名称を「セントレア大橋」と決定
10. 5 旅客ターミナルビルが竣工
10. 18 中部国際空港(株)本社の空港島移転
- H17. 1. 29 名鉄空港線開業
1. 30 セントレアライン開通
2. 1 愛知県中部空港警察署が開署
2. 13 中部国際空港開港記念式典及び祝賀会を開催
2. 17 中部国際空港（セントレア）開港
6. 1 県企業庁が「中部臨空都市」第1期土地分譲・賃貸募集に加え、新規募集を開始（新規募集の分譲・賃貸面積16.9ha）
8. 24 「あいち臨空新エネルギー研究発電所」開所
12. 22 県企業庁が中部臨空都市りんくう常滑駅北街区事業提案公募を開始
- H18. 6. 18 中部臨空都市りんくう常滑駅北街区の事業予定者にイオン(株)が決定
- H19. 3. 12 県企業庁とイオン(株)が中部臨空都市りんくう常滑駅北街区の開発について基本協定を締結
8. 30 イオン(株)からイオンモール(株)に地位の移転
- H20. 9. 30 県企業庁とイオンモール(株)が事業用借地権設定契約を締結
10. 1 常滑海上保安署と伊勢空港基地（三重県伊勢市）を統合し、中部空港海上保安空港基地を発足
- H21. 2. 7 「あいち臨空新エネルギー実証研究エリア」開所
- H23. 3. 31 ~~(財)~~中部空港調査会が~~(財)~~中部産業・地域活性化センターへ統合
- H24. 3. 27 県企業庁が中部臨空都市りんくう常滑駅北街区

企画・総務

(第2期) 事業提案公募を開始。

イ. 常滑市及び地元 (知多5市5町)

- S 63. 7. 19 市・市議会・商工会議所で構成する「常滑市中部新国際空港推進連絡協議会」を発足—現在とこなめ焼協同組合・あいち知多農業協同組合・常滑陶磁器卸商業協同組合が加わり、「常滑市中部国際空港連絡協議会」に改名
- H 1. 12. 27 知多5市5町の首長で構成する「中部新国際空港知多地区連絡協議会」を設置—現在「中部国際空港知多地区連絡協議会」に改名
- H 3. 3. 22 市議会で「常滑市国土利用計画」を議決
- H 4. 7. 30 市が市民1,200人を対象に「中部新国際空港に関する市民意識調査」を実施
- H 5. 6. 22 市が「市地域整備基本計画方針（素案）」を公表
- H 6. 4. 22 市が「市地域整備基本計画方針（案）」を公表
- H 8. 3. 21 市議会で「とこなめ21世紀計画」を議決
- H 9. 6. 20 市が市民2,000人を対象に「中部新国際空港に関する市民意識調査」を実施
12. 8 市議会が「中部新国際空港建設促進」を決議
- H 10. 4. 1 市役所組織の改正に伴い空港対策室を設置
4. 27 「中部国際空港支援協会」設立
- H 11. 9. 28 市議会において「公有水面埋立に関する意見について」賛成多数で可決
10. 1 市長が公有水面埋立について県知事に対し、異議ない旨を回答
- H 12. 9. 20 市が市民34人に委嘱し、「常滑市生活影響連絡会」を発足（以降毎年度40人で設置）
10. 27 市と中部国際空港㈱が空港建設工事に関する協定

企画・総務

を締結

11. 28 市と県企業庁が空港島及び空港対岸部地域開発用地埋立造成工事に関する協定を締結
- H13. 3. 29 市と中部国際空港連絡鉄道㈱が中部国際空港連絡鉄道新設工事に関する協定を締結
12. 21 市と県道路公社が有料道路「知多横断道路」及び「中部国際空港連絡道路」建設工事に関する協定を締結
- H14. 4. 30 空港島の一部を市域に編入（町名：セントレア）
7. 30 対岸部地域開発用地の一部を市域に編入（町名：りんくう町）
7. 30 市と県が知多横断道路建設工事（県施工区間）に関する協定を締結
- H15. 4. 1 中部臨空都市の分譲開始に伴い、環境経済部商工観光課内に企業立地担当を新設
- H16. 4. 1 市、常滑商工会議所及びハローワーク半田が中部国際空港関連求人・求職サポート事業を開始
8. 1 対岸部で「風力発電フィールド事業」開始（～H17. 7. 31）
10. 5 旅客ターミナルビルが竣工
10. 18 市制50周年記念事業「セントレアふれあいウォーク」を実施
11. 18 中部国際空港関連の合同就職面接会を開催
- H17. 2. 8 市消防署空港出張所が開所
12. 21 市議会で「第4次常滑市総合計画」を議決
12. 27 常滑市空港対岸部企業立地促進条例を一部改正（りんくう常滑駅北街区事業提案公募区域に限り、立地促進奨励金を拡大）

企画・総務

H18. 4. 1 市役所組織改正に伴い企画部内に空港都市推進室を設置

H20. 4. 1 市役所組織改正に伴い企画部空港都市推進室を廃止。企画部企画課内に空港担当を設置。環境経済部内に企業立地推進室を設置

(2) 空港の概要

区分		内容
滑走路	数	1本
	方向	真方位N11° W
	長さ	3,500m
	幅	60m
空港敷地面積		約473ha
運用時間		24時間運用可能

資料 運輸大臣告示「中部国際空港の基本計画」

(平成10年5月) ほか

企画・総務

(3) 空港の運用・利用状況

区分	単位	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
航空機発着回数	回	102,596	96,548	86,434	83,434	82,137
国際線	〃	41,154	36,689	30,849	30,947	29,506
国内線	〃	61,442	59,859	55,585	52,487	52,631
航空旅客数	千人	11,822	10,809	9,259	9,211	8,890
国際線	〃	5,564	4,976	4,303	4,514	4,375
国内線	〃	6,258	5,833	4,956	4,697	4,516
貨物取扱量	千t	249	163	154	147	143
国際線 (積込・取卸)	〃	207	124	119	115	116
国内線 (発送・到着)	〃	42	39	35	32	27
来場者数	千人	13,922	12,825	11,141	11,000	10,836

資料 中部国際空港(株)提供

(4) 中部臨空都市 土地分譲・賃貸の契約状況…133ページ参照

17. 男女共同参画

(1) 男女共同参画社会の推進

身近な男女共同参画を推進するため、男性の育児への参画や定年後の男女の生き方を考える講座等を開催した。

期日・講座名	場 所	内 容	参加者
H23.5.21(土) ワーク・ライフ・バランス講演会 「パパによる楽しい読み聞かせ ギターで歌もうたいます！」	常滑市福祉会館	①ワーク・ライフ・バランスについての紹介 ②イクメンパパによる絵本読み聞かせとギター演奏 講師：横井寿史さん 伊藤稔弘さん (NPO法人ファザーリング・ジャパン東海)	親子 32組
H24.2.25(土) 「家族が笑顔になるパパ&じいじの子育て＆孫育て講座♪」	常滑市福祉会館	①男性による子育て・孫育ての意義や上手な子育て参加についての講演 講師：濱内洋孝さん (NPO法人ファザーリング・ジャパン東海) ②赤ちゃんと関わる際の注意事項や抱き方講座と、子どもと一緒に楽しめる遊びの実践 講師：松田勇蔵さん（医師）	30人
H24.3.17(土) 「定年後、あなたの10万時間はどう過ごす？」	鬼崎公民館	①講演：「楽しく生きる、共に生きる～人生、これから10万時間」 講師：上鶴瀬孝志さん (『定年、そして10万時間』著者) ②コンサート 演奏：名古屋芸術大学 『6th Dimension』	114人

(2) 第2次常滑市男女共同参画プラン

第1次計画の期間満了に伴い、男女共同参画社会の実現のため、更なる展開をめざして平成23年3月に策定。

企画・総務

18. 電算業務

(1) 電算処理の状況

昭和40年に電子計算機を導入し、以降8回のレベルアップを行い、各種事務処理の迅速化、能率化を図ってきた。

しかし、オンライン導入から20年以上経過し、ホストコンピュータ中心のシステム維持や開発に多額の費用がかかるなど、様々な課題を抱え事務の見直しや事務改善の阻害要因ともなっていた。そこで統一的な管理方法を用いて事務の見直しや各部署のシステムを一元化することにより、事務システムを最適にする「情報システム最適化」を行うことにした。平成23年4月から統合型パッケージシステムを利用した住民情報システムの開発及びデータ移行に着手し、平成24年1月にほぼ全てのシステムを稼働した。

昭和57年9月 税業務の一部（証明書発行、課税収納検索等）

62年11月 住民記録漢字システム

平成元年4月 住登外漢字システム

7月 税照会業務漢字システム

10月 口座・納組漢字システム

2年1月 送付先漢字システム

3年10月 連絡所のオンライン化

11月 軽自動車税システム、共有者情報システム

4年1月 印鑑登録システム

5年3月 固定資産税システム

4月 国民年金システム

7年3月 水道システム

9年3月 国民健康保険システム

4月 庁内L A N 、Star Office 稼働

11年3月 財務会計システム

4月 税収納システム

企画・総務

- 12年4月 介護保険システム
13年11月 インターネットシステム
　　府内LANインターネット接続
12月 上下水道システム
14年8月 住民基本台帳ネットワークシステム
10月 電子公印システム
15年1月 オーバー字システム
7月 原課提供データベースシステム
8月 老人保健・福祉医療システム、保健予防システム
　　オンラインアクセスログ採取
9月 LGWAN接続
17年1月 電子自治体基盤、文書管理システム
　　情報系インターネットVPN網稼動
12月 情報漏洩防止システム
18年7月 常滑市情報化計画策定懇話会及び常滑市情報化計
　　画検討委員会を設置
10月 あいち共同利用型施設予約システム稼働
　　あいち電子調達共同システムの入札参加資格申請
　　稼働
19年3月 「常滑市情報化計画」(平成19～22年度)を策定
11月 迷惑メール対策システム稼働
20年6月 後期高齢者医療保険オンラインシステム稼働
21年1月 水道料金のコンビニ収納システム稼働
22年4月 税のコンビニ収納システム稼働
　　子ども手当システム稼働
22年6月 常滑市情報システム最適化事業着手
23年1月 常滑市情報システム最適化事業業務実施計画策定
　　及びシステム外部設計着手

企画・総務

- 23年3月 戸籍システム（現在戸籍分）稼働
4月 常滑市情報システム最適化事業システム開発、
データ移行着手
11月 戸籍システム（除籍及び改製原）稼働
24年1月 常滑市情報システム最適化事業による新システム
稼働

(2) 電子計算組織 庁舎内に設置したACOS-2 システムi-PX7300 Vモデル300V中央処理装置を利用したシステムから、災害に強いデータセンター（IDC）を活用したクラウドコンピューティングへ移行した。なお一部のサーバについては引き続き庁舎内に設置している。サーバ機34（IDC分除く）、端末装置32、プリンタ24、印鑑用機器3、光学文字読取（O C R）装置2、ポータブルターミナル7、イメージスキャナ7、カード発行機1

(3) 主な業務内容

住民記録（住基ネット、外字管理）、外国人登録、印鑑登録、総合窓口、宛名管理、国民年金（福祉年金含む）、選挙、教育（学齢簿・就学援助・成人式）、犬管理、墓地管理、日赤社資、固定資産税、個人市民税、法人市民税、軽自動車税、国民健康保険、収納・滞納管理、口座管理、市営住宅、駐車場、福祉手当、障がい者手当、障がい者サービス、高齢者福祉、児童扶養手当、遺児手当、福祉医療、後期高齢者医療、児童手当、保育園保育料・幼稚園授業料、介護保険、健康管理、学童保育、財務会計、文書管理、C M S、上下水道、グループウェア、人事給与、総合行政ネットワーク、セキュリティポリシー、庁内L A N、インターネット、電子申請・届出システム、その他情報化システム、情報化・I T推進

(4) 常滑市情報システム最適化事業内容

- ・情報システム構築業務（54システム）

企画・総務

住民情報プロジェクト（14システム）、地域情報プロジェクト（1システム）、税務プロジェクト（8システム）、水道管理プロジェクト（2システム）、福祉プロジェクト（24システム）、グループウェアプロジェクト（1システム）、財務会計プロジェクト（2システム）、人事給与プロジェクト（1システム）、文書管理プロジェクト（1システム）

- ・パソコンネットワークの再整備（14システム）

- ・運用管理業務

- ・コンサルティング業務

(5) OA機器の設置状況

(H23.4.1現在)

部 課 名	パソコン		ワープロ	ファクシミリ	コムリーダー
	LANクライアント	スタンドアロン			
総務部	総務課	24	9	—	—
	土地開発公社	—	1	—	—
	市民窓口課	11	6	—	1
	税務課	29	6	—	1
	安全協働課	10	6	—	3
企画部	秘書広報課	10	—	—	1
	職員課	8	—	—	—
	企画課	18	20	—	1
福祉部	保健予防課	13	—	—	—
	福祉課	24	10	—	1
	こども課	11	—	—	1
	子育て総合支援センター	3	—	—	1
	三和南保育園	2	—	—	1
	三和西保育園	3	—	—	1
	青海こども園	2	—	—	1
	鬼崎北保育園	3	—	—	1
	鬼崎中保育園	2	—	—	1
	鬼崎西保育園	3	—	—	1
	鬼崎南保育園	3	—	—	1
	瀬木保育園	3	—	—	1
	常石保育園	2	—	—	1

企画・総務

部 課 名	パソコン		ワープロ	ファクシミリ	コムリーダー
	LANクライアント	スタンドアロン			
丸山保育園	3	—	—	1	—
西浦南保育園	3	—	—	1	—
小鈴谷保育園	2	—	—	1	—
小鈴谷保育園分園	2	—	—	1	—
児童館	4	—	—	8	—
千代ヶ丘学園	3	—	1	1	—
保険年金課	14	7	—	1	—
環境経済部	商工観光課	8	1	1	—
	とこなめ陶の森	6	—	2	—
	農業水産課	15	2	1	—
	生活環境課	8	1	—	—
	ごみ減量化推進室	2	—	—	—
	中部知多衛生組合	2	7	1	—
	企業立地推進室	4	—	—	—
建設部	都市計画課	17	4	—	—
	土木課	11	7	1	—
	水道課	12	15	1	—
	下水道課	12	4	—	—
	浄化センター	3	—	1	—
競艇事業部		22	8	19	—
市民病院		17	5	1	—
会計課		8	—	1	—
消防本部		42	10	4	—
教育委員会	学校教育課	11	—	1	—
	小学校	9	—	9	—
	中学校	4	—	4	—
	常滑幼稚園	2	—	1	—
	学校給食共同調理場	10	—	2	—
	生涯学習スポーツ課	13	2	1	—
	中央公民館・文化会館	—	5	1	—
	青海公民館	—	2	1	—
	鬼崎公民館	—	3	1	—
	南陵公民館	—	2	1	—
	団書館	—	22	1	—
議会事務局		7	2	1	—

企画・総務

部 課 名	パソコン		ワープロ	ファク シミリ	コム リーダー
	LANクラ イアント	スタンド アロン			
監 査 事 務 局	2	—	—	—	—
計	462	167	1	90	1

〈財政〉

1. 会計別当初予算規模

会計別	23年度	24年度	伸率
一般会計	20,770,000 千円	19,520,000 千円	△6.0%
特別会計	57,558,354	51,242,414	△11.0
国民健康保険事業	5,417,121	5,604,690	3.5
後期高齢者医療	552,229	572,776	3.7
介護保険事業	3,454,269	3,582,495	3.7
農業集落家庭排水処理施設	191,546	177,734	△7.2
下水道事業	2,007,482	1,734,464	△13.6
常滑東特定土地区画整理事業	295,000	382,200	29.6
常滑駅周辺土地区画整理事業	164,501	228,976	39.2
モーターボート競走事業	45,476,206	38,959,079	△14.3
企業会計	7,265,106	7,132,126	△1.8
水道事業	1,867,358	1,819,651	△2.6
収益的	収入 1,204,078	支出 1,168,480	△3.0
資本的	収入 1,250,856	支出 1,225,983	△2.0
市民病院事業	223,567	226,781	1.4
収益的	収入 616,502	支出 593,668	△3.7
資本的	収入 5,397,748	支出 5,312,475	△1.6
収益的	収入 4,961,285	支出 4,861,000	2.2
資本的	収入 4,777,458	支出 302,888	△1.7
資本的	収入 536,748	支出 301,157	△0.6
合計	85,593,460	77,894,540	△9.0

(1) 一般会計歳入予算額

区分	23年度		24年度		伸率
	予算額	構成比	予算額	構成比	
1. 市 税	千円 11,150,301	% 53.7	千円 10,907,801	% 56.0	△2.2
2. 地方譲与税	201,000	1.0	201,000	1.0	0.0
3. 利子割交付金	25,000	0.1	24,000	0.1	△4.0
4. 配当割交付金	12,000	0.1	12,000	0.1	0.0
5. 株式等譲渡所得割交付金	6,000	0.0	6,000	0.0	0.0
6. 地方消費税交付金	580,000	2.8	597,000	3.1	2.9
7. 自動車取得税交付金	73,000	0.4	86,000	0.4	17.8
8. 地方特例交付金	108,300	0.5	40,000	0.2	△63.1
9. 地方交付税	498,000	2.4	458,364	2.3	△8.0
10. 交通安全対策特別交付金	8,600	0.0	8,600	0.0	0.0
11. 分担金及び負担金	200,132	1.0	200,328	1.0	0.1
12. 使用料及び手数料	231,428	1.1	293,533	1.5	26.8
13. 国庫支出金	1,854,352	8.9	1,575,979	8.1	△15.0
14. 県支出金	1,215,803	5.9	1,042,848	5.3	△14.2
15. 財産収入	159,251	0.8	173,953	0.9	9.2
16. 寄附金	23,332	0.1	32,586	0.2	39.7
17. 繰入金	168,701	0.8	366,526	1.9	117.3
18. 繰越金	150,000	0.7	200,000	1.0	33.3
19. 諸収入	(600,000)	(2.9)	(600,000)	(3.1)	(0.0)
	1,447,500	6.9	1,472,183	7.6	1.7
20. 市債	2,657,300	12.8	1,821,299	9.3	△31.5
合計	20,770,000	100.0	19,520,000	100.0	△6.0

諸収入の()内は競艇事業収入を表わす。

財政

(2) 一般会計歳出予算額

ア. 目的別

区分	23年度		24年度		伸率
	予算額	構成比	予算額	構成比	
	千円	%	千円	%	%
1. 議会費	262,847	1.3	204,055	1.0	△22.4
2. 総務費	2,787,101	13.4	2,613,495	13.4	△6.2
3. 民生費	6,173,193	29.7	5,670,571	29.1	△8.1
4. 衛生費	2,635,965	12.7	2,687,470	13.8	2.0
5. 労働費	88,481	0.4	56,996	0.3	△35.6
6. 農林水産業費	1,094,279	5.3	1,311,424	6.7	19.8
7. 商工費	483,646	2.3	480,359	2.4	△0.7
8. 土木費	1,619,007	7.8	1,696,388	8.7	4.8
9. 消防費	1,669,384	8.0	671,529	3.4	△59.8
10. 教育費	1,576,355	7.6	1,701,012	8.7	7.9
11. 災害復旧費	5	0.0	5	0.0	0.0
12. 公債費	2,018,220	9.7	2,065,179	10.6	2.3
13. 諸支出金	331,517	1.6	331,517	1.7	0.0
14. 予備費	30,000	0.2	30,000	0.2	0.0
合計	20,770,000	100.0	19,520,000	100.0	△6.0

イ. 性質別

区分	23年度		24年度		伸率
	予算額	構成比	予算額	構成比	
1. 人件費	4,187,495	20.2	3,721,095	19.1	△11.1
2. 物件費	3,201,507	15.4	3,314,045	17.0	3.5
3. 維持補修費	110,252	0.5	99,898	0.5	△9.4
4. 扶助費	2,879,221	13.9	2,703,231	13.9	△6.1
5. 補助費等	3,017,669	14.5	2,968,597	15.2	△1.6
6. 普通建設事業費	3,013,354	14.5	2,097,207	10.7	△30.4
7. 災害復旧事業費	5	0.0	5	0.0	0.0
8. 公債費	2,018,220	9.7	2,065,179	10.5	2.3
9. 投資及び出資金	222,877	1.1	295,046	1.5	32.4
10. 貸付金	170,694	0.8	168,512	0.9	△1.3
11. 積立金	63,341	0.3	119,551	0.6	8.7
12. 繰出金	1,855,365	8.9	1,937,634	9.9	4.4
13. 予備費	30,000	0.2	30,000	0.2	0.0
合計	20,770,000	100.0	19,520,000	100.0	△6.0

財政

2. 最近の市財政状況

(1) 一般会計歳入決算額

区分	22年度		23年度		伸率
	決算額	構成比	決算額	構成比	
	千円	%	千円	%	%
1. 市 税	11,267,444	56.1	11,170,544	52.6	△0.9
2. 地方譲与税	222,578	1.1	208,984	1.0	△6.1
3. 利子割交付金	28,890	0.1	24,758	0.1	△14.3
4. 配当割交付金	15,645	0.1	17,225	0.1	10.1
5. 株式等譲渡所得割交付金	5,222	0.0	4,120	0.0	△21.1
6. 地方消費税交付金	577,847	2.9	616,461	2.9	6.7
7. 自動車取得税 交付金	73,572	0.4	61,309	0.3	△16.7
8. 地方特例交付金	108,351	0.5	131,917	0.6	21.7
9. 地方交付税	156,474	0.8	335,136	1.6	114.2
10. 交通安全対策 特別交付金	8,285	0.1	8,258	0.1	△0.3
11. 分担金及び 負担金	178,667	0.9	201,465	0.9	12.8
12. 使用料及び 手数料	227,142	1.1	226,773	1.1	△0.2
13. 国庫支出金	1,508,067	7.5	1,576,204	7.4	4.5
14. 県支出金	1,118,997	5.6	1,365,084	6.4	22.0
15. 財産収入	198,050	1.0	123,801	0.6	△37.5
16. 寄附金	27,227	0.1	26,575	0.1	△2.4
17. 繰入金	511,975	2.6	343,264	1.6	△33.0
18. 繰越金	262,677	1.3	412,041	2.0	56.9
19. 諸収入	1,451,910	7.2	1,460,805	6.9	0.6
20. 市債	2,125,710	10.6	2,912,324	13.7	37.0
合計	20,074,730	100.0	21,227,048	100.0	5.7

(2) 一般会計歳出決算額

目的別

区分	22年度		23年度		伸率
	決算額	構成比	決算額	構成比	
	千円	%	千円	%	%
1. 議会費	213,406	1.1	252,969	1.2	18.5
2. 総務費	3,139,753	16.4	3,227,409	15.7	2.8
3. 民生費	5,188,697	27.1	5,841,758	28.5	12.6
4. 衛生費	2,400,537	12.5	2,496,598	12.2	4.0
5. 労働費	82,069	0.4	101,834	0.5	24.1
6. 農林水産業費	1,117,601	5.8	1,066,614	5.2	△4.6
7. 商工費	517,425	2.7	545,703	2.7	5.5
8. 土木費	2,130,319	11.1	1,626,151	7.9	△23.7
9. 消防費	704,624	3.7	1,501,827	7.3	113.1
10. 教育費	1,610,775	8.4	1,564,031	7.6	△2.9
11. 災害復旧費	0	0.0	0	0.0	—
12. 公債費	1,853,346	9.7	1,978,976	9.6	6.8
13. 諸支出金	204,137	1.1	331,516	1.6	62.4
合計	19,162,689	100.0	20,535,386	100.0	7.2

財政

(参考) 主な財政運営指標の状況

その 1

区分	年度	20年度	21年度	22年度
財政健全化4指標	実質赤字比率	—	—	—
	連結実質赤字比率	—	—	—
	実質公債費比率	7.5	9.2	10.0
	将来負担比率	204.7	205.9	206.7
その他	経常収支比率	90.3(93.4)	94.4(101.3)	90.1(95.5)
	公債費比率	9.1	10.0	10.7

- ・実質赤字比率、連結実質赤字比率は黒字のため「—」で表示しています。
- ・（ ）内は減税補てん債及び臨時財政対策債を経常一般財源等から除いた経常収支比率

その 2

区分	年度	21年度	22年度	23年度
標準財政規模	千円	12,363,511	11,765,363	11,961,040
標準税収入額		11,711,215	11,007,584	11,018,447
普通交付税額		0	75,269	248,969

(3) 特別会計歳入歳出決算額

区分	22年度決算額		23年度決算額	
	歳入	歳出	歳入	歳出
国民健康保険事業	千円 5,296,664	千円 5,020,024	千円 5,632,717	千円 5,348,299
老人保健	13,682	13,682	0	0
後期高齢者医療	520,123	517,970	530,799	529,148
介護保険事業	3,233,616	3,172,865	3,316,013	3,302,334
農業集落家庭排水処理施設	198,458	179,633	199,434	185,196
陶業陶芸振興事業基金	73,643	73,643	0	0
下水道事業	2,004,609	1,921,657	1,923,460	1,842,181
常滑東特定土地区画整理事業	732,658	720,487	574,932	431,146
常滑駅周辺土地区画整理事業	322,736	310,146	141,841	136,171
モーターボート競走事業	43,861,094	43,677,947	47,015,336	46,528,782
合 計	56,257,283	55,608,054	59,334,532	58,303,257

(4) 年度別地方交付税の状況

年度 区分	22年度	23年度	伸率
基準財政需要額(A)	千円 8,541,474	千円 8,765,805	% 2.6
基準財政収入額(B)	8,466,205	8,516,836	0.6
交付基準額(A-B)	75,269	248,969	—
調整額等	0	0	—
普通交付税額	75,269	248,969	—
特別交付税額	81,205	86,167	6.1
財政力指数	1.10	1.03	△6.4

財政

(5) 平成22年度市別普通会計決算の状況

ア. 歳 入

区分 市名	人口 (H22年 国勢調査)	歳入合計	地方税	地方譲与税	利子割交付金	配当割交付金	所得割交付金	株式等譲渡	地方付消費税	用税率	ゴルフ場金利	車輌油取引税	地方特例交付金	地方交付税	特別交通安全対策 交付金
豊橋市	376,861	118,082	61,063	1,510	230	124	41	3,694	0	674	783	4,132	91		
岡崎市	372,472	123,759	62,898	1,033	268	145	48	3,691	113	497	797	1,362	72		
一宮市	375,621	111,334	46,010	1,100	206	111	37	3,434	0	530	749	10,440	77		
瀬戸市	132,240	33,573	17,573	344	78	42	14	1,204	51	166	258	2,724	22		
半田市	118,829	36,863	21,089	374	79	43	14	1,228	31	163	251	783	25		
春日井市	305,662	85,241	47,836	911	200	108	36	2,786	51	379	575	1,014	63		
豊川市	181,822	59,220	27,174	674	106	58	19	1,839	110	324	403	5,444	43		
津島市	65,237	20,750	8,580	194	36	20	7	634	0	94	143	2,934	13		
碧南市	72,020	28,403	16,675	277	50	27	9	787	0	106	162	52	13		
刈谷市	145,744	56,180	31,038	423	117	64	21	1,829	0	204	291	40	30		
豊田市	421,552	168,429	86,715	1,373	331	179	60	4,727	433	660	896	3,419	76		
安城市	178,738	60,402	34,988	584	132	71	24	1,914	0	281	394	34	38		
西尾市	106,829	35,569	19,421	426	75	40	13	1,186	2	205	245	201	22		
蒲郡市	82,222	27,211	13,168	304	45	25	8	152	2	826	122	1,940	14		
犬山市	75,151	23,394	11,008	267	45	24	8	747	24	128	156	1,150	12		
常滑市	54,858	20,403	11,267	223	29	16	5	578	0	74	108	156	8		
江南市	99,731	26,959	11,868	292	58	31	10	867	0	141	181	2,621	19		
小牧市	147,059	50,235	30,753	457	99	54	18	1,871	12	218	330	96	33		
稲沢市	136,335	43,075	20,482	558	81	44	14	1,356	0	269	282	3,542	27		
新城市	49,871	22,519	7,196	341	27	14	5	510	105	165	140	6,060	10		
東海市	107,704	46,544	26,997	399	71	38	13	1,143	0	133	216	37	21		
大府市	85,254	24,838	15,612	237	62	34	11	889	0	114	179	115	16		
知多市	84,757	26,797	15,204	348	54	29	10	669	0	128	179	238	14		
知立市	68,392	19,805	10,684	163	51	28	9	619	0	78	136	176	12		
尾張旭市	81,143	22,906	11,826	198	56	30	10	692	21	96	168	957	16		
高浜市	43,983	14,177	7,935	123	28	15	5	423	0	55	96	351	7		
岩倉市	47,329	14,095	6,213	135	29	16	5	416	0	65	83	1,502	8		
豊明市	69,747	18,984	9,798	191	48	26	9	629	0	92	111	983	14		
日進市	84,178	23,211	13,294	231	66	36	12	724	2	111	191	103	15		
田原市	64,125	29,462	13,889	502	38	20	7	700	21	234	175	2,272	14		
愛西市	64,981	23,147	7,184	327	36	19	6	545	0	158	150	5,023	11		
清須市	65,944	21,452	11,423	182	39	21	7	651	0	86	128	1,568	14		
北名古屋市	81,550	24,590	12,457	220	50	27	9	773	0	106	163	1,131	16		
弥富市	43,280	15,155	7,367	340	26	14	5	445	29	103	107	578	9		
みよし市	60,099	22,825	12,134	154	47	25	8	622	18	72	157	24	9		
あま市	86,608	26,714	9,966	259	48	26	9	734	0	125	179	3,756	16		
平均	128,831	42,397	21,633	435	84	46	15	1,270	28	218	269	1,860	26		

(注) 名古屋市は除く。

財政

(単位 百万円)

負分担金及び 料		手 数 料	国庫支出金	県支 出金	財 産 收 入	附 金	寄 附 金	繰 入 金	越 金	繰 入	諸 収 入	地 方 債
1,598	1,845	870	15,111	2	6,935	241	26	2,558	2,252	5,177	9,125	
720	2,416	560	16,351	0	6,120	465	34	7,939	1,395	6,543	10,292	
448	2,085	692	15,792	0	6,976	244	50	1,304	3,534	4,549	12,966	
125	757	126	4,362	0	2,376	235	4	12	648	592	1,860	
167	944	181	4,032	0	2,410	812	27	856	936	1,352	1,066	
455	1,648	520	11,401	93	5,450	288	19	18	2,168	3,048	6,174	
481	1,104	366	7,943	20	3,961	118	24	241	1,856	2,516	4,396	
275	247	40	2,488	0	1,730	10	16	136	820	796	1,537	
70	535	83	2,153	0	1,284	65	2	2,237	1,867	921	1,028	
55	1,365	88	4,426	0	2,340	121	6	4,095	7,004	1,977	646	
360	2,915	752	16,735	0	7,365	779	13	13,063	9,534	5,828	12,216	
159	1,418	306	6,731	0	2,859	305	134	2,913	3,596	2,324	1,197	
869	597	81	3,297	0	2,122	131	22	1,557	2,041	1,749	1,267	
47	710	122	3,537	0	1,825	179	7	63	846	971	2,298	
72	441	231	2,578	0	1,294	11	9	460	1,716	955	2,058	
14	433	53	1,730	0	1,134	215	27	446	364	1,358	2,166	
35	523	111	3,778	0	1,515	16	1	206	988	982	2,716	
19	966	85	5,814	44	2,340	746	2	1,077	2,172	1,666	3,363	
382	678	234	5,251	0	2,505	90	12	130	1,915	851	4,372	
357	454	122	1,851	0	1,192	75	16	130	1,087	794	1,868	
132	630	251	5,381	0	1,915	72	13	2,096	894	2,607	3,485	
46	690	101	2,988	0	1,331	32	2	214	715	1,049	401	
96	662	174	2,689	0	1,473	64	1	552	688	1,928	1,597	
93	337	88	2,504	0	1,238	69	3	607	733	631	1,546	
30	422	51	2,287	0	1,332	630	4	612	651	693	2,124	
5	309	42	1,508	0	824	54	5	806	582	296	708	
70	188	39	1,898	0	725	10	1	488	526	574	1,104	
64	357	36	2,235	0	1,113	62	332	378	783	607	1,116	
80	426	137	2,046	0	1,359	14	3	336	799	971	2,255	
25	699	143	2,099	0	1,446	64	18	2,031	1,534	739	2,792	
621	175	96	2,310	0	1,176	69	1	795	1,529	175	2,741	
62	418	141	2,050	0	1,320	158	25	560	595	588	1,416	
37	459	233	3,187	0	1,556	65	3	15	1,228	787	2,068	
21	255	69	1,367	0	879	82	1	735	738	372	1,613	
41	396	77	1,867	0	873	65	205	3,760	1,509	586	1,76	
153	355	138	3,307	0	1,580	34	58	1,656	1,636	851	1,828	
230	802	207	4,863	4	2,330	186	31	1,530	1,719	1,622	2,988	

財政

イ. 目的別歳出

区分 市名	人口 (H22年 国勢調査)	歳出合計	議会費	総務費	民生費	衛生費	労働費
豊橋市	376,861	113,157	618	8,744	41,119	14,035	690
岡崎市	372,472	119,481	617	11,279	38,882	18,367	431
一宮市	375,621	106,822	579	10,369	40,256	12,467	825
瀬戸市	132,240	32,380	311	5,291	12,521	3,446	243
半田市	118,829	35,827	267	4,579	12,603	2,996	469
春日井市	305,662	82,142	446	7,887	32,831	8,784	349
豊川市	181,822	56,203	470	7,330	18,970	5,154	428
津島市	65,237	19,708	257	2,564	6,529	3,228	681
碧南市	72,020	26,526	252	4,361	7,853	3,463	187
刈谷市	145,744	51,001	359	10,595	13,700	5,492	290
豊田市	421,552	161,675	766	25,197	44,143	13,069	941
安城市	178,738	56,332	347	5,419	17,867	6,467	433
西尾市	106,829	33,459	270	5,152	11,183	4,165	108
蒲郡市	82,222	25,580	252	3,415	8,777	2,122	277
犬山市	75,151	21,599	249	2,695	7,738	1,999	119
常滑市	54,858	19,478	213	3,089	5,211	2,400	82
江南市	99,731	25,896	283	3,111	9,945	2,342	252
小牧市	147,059	47,082	355	6,351	14,668	4,624	219
稲沢市	136,335	40,244	393	4,840	13,648	4,139	243
新城市	49,871	21,149	175	3,499	5,208	2,765	166
東海市	107,704	44,823	283	4,197	13,140	5,602	406
大府市	85,254	23,792	228	2,903	9,021	1,667	279
知多市	84,757	25,689	268	2,961	8,864	4,544	166
知立市	68,392	18,945	231	1,889	7,404	1,633	81
尾張旭市	81,143	22,300	238	4,269	7,286	1,810	223
高浜市	43,983	13,128	146	1,718	4,787	1,823	121
岩倉市	47,329	13,221	188	1,746	5,079	1,170	56
豊明市	69,747	18,202	224	3,295	6,818	1,220	180
日進市	84,178	22,533	255	2,724	7,574	2,147	163
田原市	64,125	27,343	170	3,174	6,883	2,337	90
愛西市	64,981	21,602	216	3,688	7,115	2,824	48
清須市	65,944	20,565	238	2,180	8,078	1,991	358
北名古屋市	81,550	23,402	243	3,078	8,931	2,517	93
弥富市	43,280	14,357	168	1,964	5,383	1,233	50
みよし市	60,099	21,060	173	4,874	5,636	2,418	6
あま市	86,608	25,053	274	3,806	9,363	3,092	37
平均	128,831	40,327	306	5,118	13,473	4,432	272

(注) 名古屋市は除く。

財政

(単位 百万円)

農 水 業	林 産 費	商工費	土木費	消防費	教育費	災 害 復旧費	公債費	諸 出	支 金	前年度 繰 上 充用金
1,505	4,537	13,540	3,509	10,670	0	12,355	1,835			0
1,534	3,495	18,033	3,840	16,131	2	6,702		168		0
1,902	1,922	12,342	3,428	13,097	0	9,632		3		0
271	823	3,128	1,254	2,659	0	2,433		0		0
226	353	5,031	1,246	4,398	0	3,659		0		0
205	1,499	9,697	2,867	8,246	1	9,330		0		0
503	1,487	7,465	2,343	4,801	0	7,252		0		0
181	226	1,089	603	2,081	0	2,269		0		0
474	369	3,681	933	3,131	0	1,822		0		0
683	1,193	8,035	1,409	6,470	1	2,774		0		0
2,154	3,392	27,374	5,636	27,366	30	11,562		45		0
738	678	11,629	1,803	7,751	0	3,194		6		0
835	898	3,992	1,088	3,258	0	2,510		0		0
465	800	2,609	979	2,415	0	3,469		0		0
160	682	2,567	941	2,598	124	1,727		0		0
1,118	525	2,432	718	1,611	0	1,875		204		0
243	342	3,219	902	2,894	0	2,363		0		0
393	675	9,275	1,566	6,583	7	2,366		0		0
797	639	4,916	1,579	4,558	0	4,492		0		0
1,013	597	1,417	1,204	2,130	9	2,966		0		0
476	388	10,824	1,472	5,458	1	2,576		0		0
429	273	3,282	886	3,507	0	1,317		0		0
287	362	2,655	920	3,375	0	1,287		0		0
101	260	3,143	650	2,084	0	1,469		0		0
70	273	2,647	918	2,734	0	1,832		0		0
103	239	1,133	445	1,216	0	1,397		0		0
141	244	1,346	457	1,390	0	1,404		0		0
197	274	1,603	658	2,323	0	1,410		0		0
163	198	2,513	842	2,718	0	3,236		0		0
1,855	1,436	3,650	1,949	2,561	5	3,233		0		0
882	99	1,607	896	2,541	0	1,686		0		0
257	382	1,803	913	2,507	0	1,828		30		0
185	333	2,358	808	3,465	0	1,391		0		0
812	392	1,528	667	1,186	0	974		0		0
350	192	2,496	829	2,498	0	1,588		0		0
446	300	2,578	1,058	2,373	0	1,726		0		0
615	855	5,462	1,450	4,855	5	3,420		64		0

財政

ウ. 性質別歳出

区分 市名	人口 (H22年 国勢調査)	歳出合計	人件費			物件費	維持 補修費	扶助費
				うち 職員給				
豊橋市	376,861	113,157	19,493	12,831		14,868	321	29,286
岡崎市	372,472	119,481	19,923	13,482		17,597	1,040	23,647
一宮市	375,621	106,822	16,934	11,909		14,861	828	24,131
瀬戸市	132,240	32,380	6,960	4,565		4,807	386	7,236
半田市	118,829	35,827	5,679	3,620		5,578	338	7,622
春日井市	305,662	82,142	13,497	9,063		12,774	1,839	20,136
豊川市	181,822	56,203	9,922	6,581		8,293	576	11,330
津島市	65,237	19,708	3,911	2,514		3,250	85	3,904
碧南市	72,020	26,526	3,695	2,271		4,839	272	4,788
刈谷市	145,744	51,001	7,339	414		9,921	587	8,213
豊田市	421,552	161,675	28,911	17,743		25,633	890	23,224
安城市	178,738	56,332	8,401	5,429		10,438	901	10,825
西尾市	106,829	33,459	5,829	3,728		6,604	409	6,643
蒲郡市	82,222	25,580	5,599	3,300		4,080	185	4,814
犬山市	75,151	21,599	4,609	2,788		4,468	73	4,074
常滑市	54,858	19,478	4,541	2,685		2,720	105	2,663
江南市	99,731	25,896	5,117	3,160		3,891	241	5,462
小牧市	147,059	47,082	8,016	5,357		9,217	906	8,408
稻沢市	136,335	40,244	8,032	5,291		6,245	580	7,859
新城市	49,871	21,149	5,077	3,312		2,883	139	2,375
東海市	107,704	44,823	7,070	4,422		6,934	1,105	6,767
大府市	85,254	23,792	4,737	3,203		4,410	278	5,536
知多市	84,757	25,689	5,573	3,799		5,006	685	4,752
知立市	68,392	18,945	3,444	2,265		3,482	69	4,158
尾張旭市	81,143	22,300	4,241	2,866		3,599	117	3,643
高浜市	43,983	13,128	1,976	1,331		2,424	141	2,874
岩倉市	47,329	13,221	2,729	1,786		1,725	246	2,685
豊明市	69,747	18,202	4,181	2,879		3,070	144	3,682
日進市	84,178	22,533	3,837	2,644		4,694	265	3,645
田原市	64,125	27,343	5,817	3,953		4,339	554	3,218
愛西市	64,981	21,602	3,731	2,590		3,471	84	4,055
清須市	65,944	20,565	3,562	2,378		4,541	100	3,707
北名古屋市	81,550	23,402	3,916	2,721		5,445	60	4,546
弥富市	43,280	14,357	2,419	1,634		1,897	76	2,329
みよし市	60,099	21,060	3,288	2,254		4,125	61	2,930
あま市	86,608	25,053	3,671	2,491		4,669	84	5,125
平均	128,831	40,327	7,102	4,535		6,578	410	7,786

(注) 名古屋市は除く。

財政

(单位 百万円)

補助費等	普通建設事業費	災害復旧事業費	失業対策事業費	公債費	積立金	投資及び出資金 貸付金	繰出金	前年度繰上充用金
9,207	15,160	0	0	12,356	50	3,074	9,342	0
6,296	26,445	2	0	6,702	1,885	3,447	12,497	0
10,649	16,525	0	0	9,633	2,503	2,280	8,478	0
3,219	3,218	0	0	2,433	177	122	3,822	0
3,311	3,156	0	0	3,659	1,389	363	4,732	0
4,831	7,916	1	0	9,330	1,083	1,047	9,688	0
4,516	7,572	0	0	7,252	1,329	1,154	4,259	0
2,717	1,094	0	0	2,269	349	462	1,667	0
3,856	1,792	0	0	1,822	1,369	626	3,467	0
3,556	12,765	1	0	2,774	538	578	4,729	0
12,487	33,935	30	0	11,561	10,522	1,024	13,458	0
5,287	9,644	0	0	3,194	1,424	517	5,701	0
4,401	3,112	0	0	2,510	42	660	3,249	0
1,115	3,599	0	0	3,469	27	704	1,988	0
916	2,520	124	0	1,727	149	163	2,776	0
2,504	2,785	0	0	1,875	185	414	1,686	0
1,762	2,967	0	0	2,363	690	239	3,164	0
4,020	7,091	7	0	2,366	483	839	5,729	0
2,863	4,839	0	0	4,492	402	458	4,474	0
1,708	2,826	9	0	2,966	546	560	2,060	0
4,767	10,070	1	0	2,576	427	911	4,195	0
1,867	3,456	0	0	1,317	9	205	1,977	0
4,580	2,338	0	0	1,287	104	197	1,167	0
1,861	2,423	0	0	1,469	45	128	1,866	0
1,491	2,908	0	0	1,832	1,457	483	2,529	0
2,072	371	0	0	1,397	316	100	1,457	0
1,013	1,464	0	0	1,404	358	163	1,434	0
934	1,622	0	0	1,410	740	104	2,315	0
2,529	1,710	0	0	3,236	120	125	2,372	0
2,294	3,906	5	0	3,233	1,217	120	2,640	0
1,663	3,263	0	0	1,686	1,347	48	2,254	0
2,147	1,606	0	0	1,828	703	113	2,258	0
2,443	2,829	0	0	1,391	377	201	2,194	0
2,573	2,086	0	0	974	409	41	1,553	0
3,189	1,570	0	0	1,588	2,954	62	1,293	0
3,238	2,170	0	0	1,726	1,545	112	2,713	0
3,552	5,910	5	0	3,420	1,035	607	3,922	0

財政

3. 市有財産

(1) 行政財産

(H24.3.31 現在)

名 称	面 積 (m ²)		備 考
	土 地	建物(延)	
庁連絡所	9,638	10,002	
消防本部	—	15	
消防器具置場	13,627	6,078	5施設
消防倉庫	6,800	1,820	22施設
排水機場	526	287	8施設
常滑浄化センター	11,108	2,921	
教員住宅	77,676	7,256	
学校給食共同調理場	596	—	
陶芸研究所	4,880	2,254	2施設
陶業試作訓練所	—	1,166	土地は借地
小・中学校	384,866	102,259	小9校・中4校 1園
幼稚園	3,742	932	
図書館	869	1,447	
民俗資料館	8,933	2,536	
市営住宅	659	477	
公営住宅	66,078	23,532	
公園	812,583	4,605	
保育園	53,406	18,467	14園
児童遊園	19,928	—	
児童館	14,344	2,459	8館(一部旧校舎含)
千代ヶ丘学園	3,349	792	
柔剣道場	1,391	2,014	
温水プール	—	1,992	{土地面積は公園等 に含まれる
社会体育施設(グラウンド等)	230,245	45	6施設
常滑市体育館	—	9,053	{土地面積は公園等 に含まれる
グリーンスポーツセンター	25,895	276	
鬼崎公民館	4,248	1,961	
青海市民センター	26,093	1,976	
南陵市民センター	28,389	5,078	3施設
授産所	6,666	1,141	
一般廃棄物最終処理場	19,294	129	

集落排水処理場	15,656	1,547	
登窯広場	1,437	279	
文化会館(中央公民館を含む)	10,406	11,317	
老人憩の家	9,284	1,691	
農業管理センター	1,478	782	
保健センター	2,919	1,746	
火葬場	3,547	541	
公民政館	397	1,519	
公会堂	20,039	9,904	
水道施設	37,811	959	
	2,492,540	—	
市民病院	17,548	19,292	
医師住宅	3,380	1,221	
競艇場	112,572	50,907	
その他の	537,779	6,788	
合計	5,109,158	321,463	

(2) 普通財産

(H24.3.31現在)

名 称	面 積 (m ²)		備 考
	土 地	建物(延)	
旧若潮寮	1,022	1,345	
旧派出所及び駐在所	100	91	
旧名古屋法務局常滑出張所	1,000	321	
旧公益質屋	36	67	
旧農協宮山支店	352	189	
旧棲戸職員住宅	2,771	1,424	
旧鬼崎出張所	1,093	283	
旧消防署北出張所	—	159	
旧市民アリーナ跡地	3,706	—	
旧大野保育園	671	1,208	
旧常滑北保育園	2,346	742	
旧三和東幼稚園	3,190	737	
農村基盤総合整備事業用地	58,776	—	
その他の	1,450,481	8,097	
合計	1,525,544	14,663	

財政

4. 市 稅

(1) 現行の税率

(H24.4.1現在)

税 目		税 率			
市 民 税	個人 法 人	個 人 均 等 割 所 得 割	年額3,000円 100分の6		
			法 人 の 区 分		
		均 等 割	資本等の金額	従業者数	
			50億円超	50人超 50人以下	
		10億円超～50億円以下		300万円 41万円	
				175万円 41万円	
		1億円超～10億円以下		40万円	
				16万円	
		1千万円超～1億円以下		15万円	
				13万円	
		1千万円以下	50人超 50人以下	12万円	
		上記以外の法人	—	5万円	
法人税割		100分の12.3			
固 定 資 产 税		(免税点 30万円) 100分の1.4 (" 20万円) (" 150万円)			
輕 自 動 車 税	原動機付自転車		50cc以下 年額1,000円、90cc以下年額1,200円 125cc以下 " 1,600円、ミニカー " 2,500円		
	輕 自 動 車		二輪のもの	年額2,400円	
			三輪のもの	" 3,100円	
			四輪のもの 乗用	営業用 " 5,500円	
			自家用	" 7,200円	
			貨物 営業用	" 3,000円	
			自家用	" 4,000円	
小型特殊自動車	農耕作業用のもの			年額1,600円	
	その他のもの			" 4,700円	
二輪の小型自動車		年額4,000円			

市たばこ税		従量割1,000本につき4,618円 (ただし旧3級品は2,190円)
都市計画税	市街化区域内の土地・家屋	100分の0.3（免税点は固定資産税に準ずる。）

(2) 市税収入の推移 (単位 千円)

区分	年度	19	20	21	22	23
市民税	個人	2,799,743	2,902,638	2,947,788	2,691,604	2,663,382
	法人	670,717	704,024	383,193	376,523	413,646
	小計	3,470,460	3,606,662	3,330,981	3,068,127	3,077,028
固定資産税	土地	2,587,171	2,516,057	2,424,445	2,396,434	2,339,967
	家屋	2,039,685	2,319,634	2,301,808	2,410,417	2,463,021
	償却資産	2,329,776	2,229,900	2,012,060	1,851,759	1,707,773
	交付金	56,417	62,393	62,439	157,478	144,061
	小計	7,013,049	7,127,984	6,800,752	6,816,088	6,654,822
軽自動車税		100,297	102,460	106,020	108,799	110,701
市たばこ税		332,538	312,801	304,879	307,513	363,713
都市計画税	土地	551,642	533,937	512,978	506,955	495,447
	家屋	375,488	436,858	438,214	459,962	468,833
	小計	927,130	970,795	951,192	966,917	964,280
合計		11,843,474	12,120,702	11,493,824	11,267,444	11,170,544

財政

(3) 納税義務者の数

(単位 人)

区分	年度	19	20	21	22	23
市民税	個人	26,595	27,106	27,836	27,636	27,606
	法人	1,374	1,367	1,366	1,342	1,341
	計	27,969	28,473	29,202	28,978	28,947
固定資産税		23,826	24,131	24,618	24,881	25,116
軽自動車税(台数)		21,597	21,711	22,160	22,370	22,442
都市計画税		18,485	18,774	19,260	19,516	19,747

(4) 平成23年度個人市民税課税状況

(H23.7.1現在)

区分		均等割を納める者	所得割を納める者	納税義務者数(人)
個人	給与所得者	21,224	19,860	21,224
	営業所得者	1,128	896	1,128
	農業所得者	69	49	69
	その他所得者	5,236	4,246	5,236
	家屋敷等のみ	9	—	9
	合計	27,666	25,051	27,666
法人		均等割を納める者	法人税割を納める者	納税義務者数(社)
		1,341	408	1,341

(5) 土地の地目別状況(非課税土地を除く)

(H24.1.1現在)

	田	畠	宅地	池沼	山林	原野	雑種地	合計
筆数	8,115	10,847	39,454	85	5,954	1,436	8,304	74,195
面積(ha)	890.1	681.5	1,042.8	3.8	384.0	56.8	643.2	3,702.2

財政

(6) 家屋の状況（非課税家屋を除く）

(H24. 1. 1 現在)

区分	所有者数(人)	棟数(棟)	床面積(m ²)
木造	24,848	26,431	2,538,718.72
非木造	6,811	6,148	2,397,556.99
合計	31,659	32,579	4,936,275.71

(7) 軽自動車税賦課台数

(H24. 4. 1 現在)

区分	原動機付自転車				軽自動車				小型特殊自動車		二輪の小型自動車	合計	
	50cc以下	90cc以下	125cc以下	ミニカーライ	二輪車	三輪車	乗用自家用	貨物自家用	貨物営業用	農耕作業用	その他の		
台数(台)	2,888	199	190	29	566	1	11,595	6,015	97	423	362	707	23,072

財政

(8) 市税の納期一覧

(24年度)

月別	税 目	期 別	納期限
24年 4月	固定資産税・都市計画税	第1期	5／1
5月	軽自動車税	全期	5／31
6月	市 県 民 税	第1期	7／2
7月	国民健康保険税 固定資産税・都市計画税	第1期 第2期	7／31
8月	国民健康保険税 市 県 民 税	第2期 第2期	8／31
9月	国民健康保険税	第3期	10／1
10月	国民健康保険税 市 県 民 税	第4期 第3期	10／31
11月	国民健康保険税	第5期	11／30
12月	国民健康保険税 固定資産税・都市計画税	第6期 第3期	12／25
25年 1月	国民健康保険税 市 県 民 税	第7期 第4期	1／31
2月	国民健康保険税 固定資産税・都市計画税	第8期 第4期	2／28

(9) 各種手数料

(H24.4.1現在)

種 别	単 位	金 額
納 税 証 明	1 件	200円
営 業 及 び 事 業 証 明	"	200
土 地 又 は 建 物 証 明	"	200
公簿、公文書及び図面の閲覧手数料	"	200

〈福 祉〉

1. 子育て支援

(1) 子育て総合支援センター

ア. 施設概要

設 立 平成18年4月1日

所 在 地 常滑市新開町6丁目1番地10

(常滑市福祉会館北館1階)

延床面積 317.8m²

開 館 午前9時から午後5時

(土・日曜、祝日、年末年始休館)

イ. 目 的

子育てに喜びを感じ、安心して子どもを産み育てられる環境を整備し、児童福祉の向上を図る。とこ♡はあとルームでは、親子の交流の場を提供し、育児相談や子育てサークル、子育てボランティアの育成支援を行っている。

とこ♡はあとルーム利用実績

(平成23年度)

	保護者	子ども	合 計	日 数
利用者数	人	人	人	日
1日平均	8,974	10,657	19,631	245

とこママキッズ利用実績

(平成23年度)

実施児童館	利 用 者 (人)			日数
	保護者	子ども	合 計	
三 和	109 (6)	119 (7)	228 (13)	18
大 野	95 (6)	124 (7)	219 (13)	17
西之口	96 (5)	149 (8)	245 (14)	18
明 和	188 (10)	231 (13)	419 (23)	18
唐 崎	89 (5)	94 (5)	183 (10)	18
西浦南	109 (6)	171 (10)	280 (16)	17
小鈴谷	107 (6)	132 (7)	239 (13)	18

() 内は1日平均の人数

福祉

2. 児童福祉

(1) 保育園の現状

(H24.4.1現在)

園名	建築年 度	構造	敷地面 積	延床面 積	定員	園児数				
						3歳未 満児	3歳児	4歳児	5歳児	計
三和南	52	鉄筋3F	5,972	1,475	100	15	28	20	28	91
三和西	49	鉄筋3F	4,807	1,495	150	33	35	32	30	130
青海こども園	48	鉄筋3F	2,959	1,792	80	0	8	14	26	48
鬼崎北	45	鉄筋2F	3,651	1,158	180	18	40	44	42	144
鬼崎中	43	軽鉄平	3,792	881	80	0	16	24	25	65
鬼崎西	53	鉄筋3F	3,224	1,598	160	33	35	35	29	132
鬼崎南	44	軽鉄平	4,038	1,120	180	16	40	47	52	155
瀬木	51	鉄筋3F	5,701	1,812	230	34	54	66	61	215
常石	41	軽鉄平	2,207	644	140	0	40	31	45	116
丸山	48	鉄筋3F	4,447	1,494	180	28	46	28	38	140
西浦南	47	鉄筋2F	2,771	990	110	29	21	24	22	96
小鈴谷	48	鉄筋3F	5,816	1,700	120	6	30	24	33	93
小鈴谷分園	45	鉄筋2F	2,177	741	20	0	3	0	3	6
総計			51,562	16,900	1,730	212	396	389	434	1,431

(2) 保育園の保育料及び経費の推移（月額）

年 度	幼児（3歳以上）			3歳未満児				
	保育料			一人当たり り 経 費	保育料			一人当たり り 経 費
	最高	平均	最低		最高	平均	最低	
20	円 19,200	円 13,900	円 2,200	円 65,561	円 43,800	円 18,800	円 3,300	円 77,147
21	19,200	14,200	2,200	59,473	43,800	17,800	3,300	74,848
22	19,200	14,200	2,200	60,708	43,800	15,800	3,300	83,546
23	19,200	14,200	2,200	64,552	43,800	17,600	3,300	70,142
24	19,200	14,600	2,200	63,335	43,800	18,700	3,300	73,311

平成24年度の1人当たりの経費は見込額

福祉

(3) 平成24年度保育料基準額表（月額）

(H24.4.1現在)

階層区分	定 義	保 育 料		
		3歳未満児	3歳児	4・5歳児
A	生活保護法による被保護世帯 (単給世帯を含む)	円 0	円 0	円 0
B	前年度分の市町村民税非課税世帯	0	0	0
C 1	前年度分の市町村民税のうちの均等割のみの課税世帯(所得割非課税世帯)	6,600	4,600	4,400
C 2	前年度分の市町村民税のうちの所得割課税世帯	8,400	6,500	6,300
D 1	前年分の所得税の額が9,000円未満である世帯	13,300	11,500	10,900
D 2	前年分の所得税の額が9,000円以上40,000円未満である世帯	22,900	16,000	14,900
D 3	前年分の所得税の額が40,000円以上102,000円未満である世帯	34,800	17,600	16,200
D 4	前年分の所得税の額が70,000円以上103,000円未満である世帯	42,900	18,200	16,700
D 5	前年分の所得税の額が103,000円以上413,000円未満である世帯	43,400	18,900	17,300
D 6	前年分の所得税の額が413,000円以上の世帯	43,800	19,200	17,500

- ・2人以上入所の場合、年齢の高い児童から2人目を半額、3人目から0円となる。
- ・同一世帯の18歳未満の児童を3人以上養育している第3子以降の3歳未満児を無料とする。

(4) 千代ヶ丘学園（児童発達支援センター）

- ア. 開 設 昭和54年4月1日
 イ. 位 置 常滑市千代ヶ丘2丁目15番地
 ウ. 施設概要 鉄筋コンクリート造2階建
 建設面積 463m² 敷地面積 3,349m²
 延床面積 699m² 収容定員 30人
 エ. 入所規定 療育指導、独立自活に必要な知識、技能を与えることを必要とする就学前児童
 ※基本は母子通園だが、平成22年8月から単独通園（3人枠）を開始
 オ. 入所状況 心身障がい児18人（H24.4.1現在）
 カ. 職 員 10人（学園長1人、指導員1人、保育士4人、事務員1人、用務員1人、運転手1人、調理員1人）

(5) 児童館

館 名	開設年度	構 造	敷地面積	延床面積
三 和 児 童 館	55	鉄筋2F	3,940m ²	225m ²
大野児童センター	57	〃	1,364	405
西之口児童館	56	〃	1,425	225
明 和 〃	54	〃	2,400	238
常滑児童センター	58	〃	3,897	505
唐崎児童館	55	〃	1,224	226
西浦南 〃	57	〃	1,114	228
小鈴谷 〃	56	〃	406	225

福祉

(6) 児童遊園

名称	所 在	敷地面積 m ²	名称	所 在	敷地面積 m ²
大野	大野町 6 丁目	515	苅屋	苅屋町 2 丁目	1,038
茨廻間	多屋字茨廻間	2,609	大谷	大谷字浜条	1,639
瀬木	本町 2 丁目	529	小鈴谷	小鈴谷字夕灘	3,575
奥条	奥条 6 丁目	1,213	坂井	坂井字落田	1,564
保示	保示町 4 丁目	455			

(7) ちびっ子広場

名称	所 在	敷地面積 m ²	名称	所 在	敷地面積 m ²
久米	久米字西郷	380	瀬木	字古社	521
石瀬	金山字東屋敷	495	天神山	瀬木町 1 丁目	453
青海町	青海町 8 丁目	861	市場	市場町 5 丁目	2,069
小倉	小倉町 3 丁目	1,456	山方	山方町 5 丁目	240
"	" 6 丁目	298	樽水山ノ神	泉町 2 丁目	800
西之口	西之口 5 丁目	1,001	西阿野	阿野町 7 丁目	328
蒲池	蒲池町 6 丁目	3,402	古場	古場町 4 丁目	281
榎戸	神明町 3 丁目	894	桧原	桧原字鍋山	536
鯉江本町	鯉江本町 4 丁目	646	大谷	大谷字松ヶ坪	2,927

(8) 子ども会の状況

(H24.4.1現在)

地区	名称	会員数
三和地区	矢田	55人
	久米	38
	青海	44
	小倉	71
大野地区	大野	37
鬼崎地区	鬼北	342
	榎戸	246
	多屋	275
常滑地区	北条	27
	瀬木	32
	奥条	110
	山方	24
	保示	17

地区	名称	会員数
西浦地区	樽水	66人
	西阿野	93
	桧原	20
小鈴谷地区	大谷	106
	小鈴谷	33
	広目	16
	坂井	63
計		1,715

福祉

3. 老人福祉

(1) 老人クラブの状況

各地区で自主的に組織されたクラブで、レクリエーション等を通して会員相互の親睦や地域社会との交流を行っている。

(H24.4.1現在)

地区	名 称	ク ラ ブ 数	会 員 数	地区	名 称	ク ラ ブ 数	会 員 数
三和地区	矢田長寿会	4	211人	常滑地区	市場常盤会	3	152人
	久米栄寿会	3	148		山方常山会	7	351
	前山喜老会	3	161		保示保寿会	4	252
	宮石高砂会	5	359	西浦地区	樽水共楽会	4	204
	小倉寿楽会	5	300		西阿野喜楽会	4	204
大野地区	大野明生会	6	311		熊野友楽会	2	104
鬼崎地区	西之口長寿会	5	250		古場寿会	2	114
	蒲池松寿会	4	229		苅屋多賀寿会	2	102
	榎戸長生会	5	282	小鈴谷地区	大谷高砂会	6	346
	多屋長寿会	12	813		小鈴谷鈴笑会	2	100
常滑地区	北条長寿クラブ	8	409		広目長寿会	1	77
	瀬木世楽会	5	270		坂井白楽会	2	124
	奥条常石会	6	359	計		110	6,232

(2) 老人憩の家（H24.4から普通財産へ移管）

地区老人クラブの活動拠点施設

名 称	開設年度	構 造	敷 地 面 積	建 築 面 積
矢 田	S 55	木造平	404.43m ²	66.25m ²
久 米	S 55	〃	165.28	66.25

名称	開設年度	構造	敷地面積	建築面積
前山	S 55	木造平	736.00m ²	66.25m ²
宮石	S 57	"	221.00	66.25
小倉	H 12	鉄骨造	947.90	83.49
西之口	S 55	木造平	451.35	66.66
蒲池	S 55	"	131.22	67.08
榎戸	S 55	鉄筋平	205.73	85.92
多屋	S 55	木造平	271.58	126.53
北条	S 55	"	344.41	136.90
瀬木	S 55	"	192.51	113.37
市場	S 59	"	315.60	49.69
山方	S 58	"	500.02	99.38
保示	S 57	"	175.20	66.25
樽水	S 57	"	745.09	66.25
西阿野	S 55	"	629.21	66.25
熊野	S 55	"	99.21	39.75
古場	S 57	"	298.34	66.25
(桧原)	S 55	"	134.92	39.75
苅屋	S 55	"	1,934.20	49.69
大谷	H 20	鉄骨造	604.56	37.69
小鈴谷	S 57	木造平	410.81	49.27
広目	S 57	"	145.12	39.75
坂井	S 55	"	699.12	113.99

() は休館

(3) 養護老人ホームの入所措置

環境上及び経済的理由で、家庭において養護を受けることが困難な高齢者を入所措置する。

ア. 対象者 おおむね65歳以上の人

イ. 入所措置状況 (H 24. 4. 1 現在)

2 施設22人 (市内1施設19人、市外1施設3人)

福祉

(4) 在宅高齢者福祉サービス（介護保険以外の主な福祉サービス）

サービス名	サービス内容	利用者負担	23年度実績
外出支援 サービス 事業	屋外での移動の際に車椅子又は担架を利用する人及び人工透析のため通院の必要があり、本人自身での移動又は家族による送迎が困難な人への送迎をする。	無料	月平均12人 延617人
寝具乾燥 クリーニング事業	高齢者世帯等の高齢者等で老衰・疾病等で寝具の衛生管理が困難な人に、寝具（布団2枚以内・毛布2枚以内）を年4回、乾燥クリーニングをする。	布団1枚 240円 毛布1枚 70円 (税込)	0
訪問理髪 サービス 事業	在宅で寝たきりのため理容店等に出向くことが困難な人に市内の協力理容店が、自宅を訪問し、調髪等のサービスを行う。	1回 500円 年4回まで	月平均7人 延80人
軽度生活 援助事業	高齢者世帯等の高齢者で日常生活の援助が必要な人へホームヘルパーが利用者宅を訪問し、軽度な日常生活上の支援・指導・家事に対する援助を行う。	1時間当 150円	月平均3人 延134回
緊急通報 サービス 事業	高齢者世帯等で、緊急時に機敏に行動することが困難な方宅に緊急通報装置を設置し、24時間の見守り及び緊急通報の監視を行う。利用者が緊急通報ボタンを押すことにより警備会社に通報が入り、警備員が安否確認に駆けつける。	6ヵ月 2,000円	利用者133人

サービス名	サービス内容	利用者負担	23年度実績
福祉電話設置事業	ひとり暮らし高齢者・身体障がい者で電話を保有しない低所得の人に福祉電話を設置し、電話の基本料金を助成する。	通話料	4人

4. 介護保険

(1) 被保険者数と保険料等

区分	第1号被保険者（65歳以上）		第2号被保険者（40～64歳）
被保険者数	13,360人 (H24.3.31現在)		加入している医療保険で管理
保険料 (24～26年度)	第1段階	年額28,800円	「全国給付費計×½(半分は税金負担)÷全国40歳以上の人口×各医療保険40～64歳加入者数」の額について、各医療保険の40～64歳被保険者へ保険料率を掛けて徴収(半分は事業負担(国保は国負担))する。
	第2段階	年額28,800円	
	第3段階①	年額40,320円	
	第3段階②	年額43,200円	
	第4段階①	年額51,840円	
	第4段階②	年額57,600円	
	第5段階	年額66,240円	
	第6段階	年額72,000円	
	第7段階	年額86,400円	
	第8段階	年額100,800円	
徴収方法	年金天引、他は口座振替・納付書		加入している医療保険料に合わせて徴収
要介護認定の申請用件	寝たきりや認知症等で支援・介護が必要な場合		特定疾病(老化が原因の15疾病及びがん末期)が原因で支援・介護が必要な場合

(2) 介護保険の運営（公費50%と保険料50%）

65歳以上の保険料	40～64歳の保険料	国	県	市
平均21%	29%	平均25%	12.5%	12.5%
* 施設等給付は国20%、県17.5%				
* 包括的支援・任意事業は国39.5%、県・市はそれぞれ19.75%、65歳以上21%				

福祉

(3) 要介護（要支援）認定者の状況と給付額

H24.3.31現在	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
認定者数	229人	264人	357人	480人	303人	254人	232人	2,119人
23年度給付実績額	3,149,545,704円							

※18年度から認定区分を変更し、要支援1・2の方へは介護予防サービスを提供します。

(4) 利用者の負担

- ①費用の1割負担。ただし、施設等利用では別に、居住費（滞在費）・食費・日用品費があります。（居住費・食費については低所得者に対して特定入所者サービス費を支給して負担軽減を実施）
- ②利用者負担の月額上限額

市民税課税世帯	37,200円
市民税非課税世帯で年金収入+合計所得金額が80万円超	24,600円
市民税非課税世帯で年金収入+合計所得金額が80万円以下	15,000円
生活保護、老齢福祉年金受給で市民税非課税世帯	15,000円

※上限を超えた額は、高額介護サービス費として支給します。

※居住費・食費・福祉用具購入費・住宅改修費の負担は含めません。

(5) 居宅サービス利用の支給限度

要介護度	支給限度額（1ヶ月）	支給限度の対象となるサービス
要支援1	4,970単位	右記(6)の「1～4、6～10」の介護予防サービス
要支援2	10,400単位	
要介護1	16,580単位	
要介護2	19,480単位	右記(6)の「1～4、6～10」の介護サービス
要介護3	26,750単位	
要介護4	30,600単位	
要介護5	35,830単位	
福祉用具購入費	1年間で10万円	
住宅改修費	1住宅で20万円	

(6) 介護サービスの種類と利用状況（23年度）

サービス名		件数	給付額（円）
居宅 サービス	1 訪問介護	3,423	121,451,148
	2 訪問入浴介護	440	25,667,844
	3 訪問看護	853	33,375,029
	4 訪問リハビリテーション	583	18,712,917
	5 居宅療養管理指導	1,707	10,729,770
	6 通所介護	8,337	518,835,573
	7 通所リハビリテーション	3,291	215,503,547
	8 短期入所生活介護	2,473	205,288,631
	9 短期入所療養介護	539	50,108,724
	10 福祉用具貸与	7,380	106,804,569
	11 福祉用具購入費の支給	242	6,665,979
	12 住宅改修費	201	23,894,942
	13 特定施設入居者生活介護	700	124,824,143
	14 介護予防支援・居宅介護支援	14,966	164,780,445
地域密着型 サービス	15 認知症対応型共同生活介護	889	214,299,693
	16 認知症対応型通所介護	238	26,799,039
施設 サービス	17 介護老人福祉施設	2,189	531,316,194
	18 介護老人保健施設	2,181	564,183,080
	19 介護療養型医療施設	167	30,190,977
特定入所者介護サービス費		3,411	105,228,190
高額介護サービス費		4,499	41,822,214
高額医療合算サービス費		218	5,758,468
審査支払手数料		50,074	3,104,588
計			3,149,545,704

※介護予防サービスは同系サービスに加算

福祉

(7) 地域支援事業

介護予防を推進するとともに、地域における包括的・継続的なマネジメント機能を強化する。

主な事業内容

① 介護予防事業

- ・一次予防事業（23年度実績）

事業の内容	実施内容	実施回数	参加延べ人数
介護予防に関する知識の普及・啓発、地域の自主的活動の育成・支援。	老人クラブ等健康教育、足腰筋力アップ教室、シルバー健康体操、講演会、認知症サポーター養成講座	92回	2,404人

- ・二次予防事業（23年度実績）

基本チェックリスト配布及び本人・家族からの相談等により介護予防が適当とされた高齢者を対象に、地域包括支援センターにおいて介護予防計画を作成し、「運動機能向上」「栄養改善」「口腔機能向上」等のプログラムを実施する。（人）

対象者の把握方法	行こまい運動教室	らくらくトレーニング	お口の健康講座		市内事業所内の通所型介護予防事業	計
			口腔	栄養		
基本チェックリストからの把握	63	75	28	1	0	167
それ以外	5	13	0	0	6	24
計	68	88	28	1	6	191

- ② 包括的支援事業…常滑市地域包括支援センターで実施
 • 高齢者相談支援事業（23年度実績）

相談内容		相談・支援		介護予防		合 計			
年 間 件 数		1,930		3,759		5,689			
相談・支援内容	認知	虐待	困難	介護	精神	施設	特定高齢者	その他	合計
年 間 件 数 *重複あり	245	47	190	1,104	20	72	662	88	2,428

- 包括的・継続的ケアマネジメント支援事業（23年度実績）

①ケアマネ 部会	ケアマネジメント業務の課題等を協議・解決することで、ケアマネージャーの資質の向上を目指す。	年6回開催。 参加者延べ158人。
②ディ部会	通所サービスの事業担当者が出席し、利用者の機能向上につながるプログラムの研究等により、サービスの質の向上を目指す。	年6回開催。 参加者延べ110人。
③ヘルパー 部会	市内事業所のホームヘルパーに参加してもらい、運営上の課題の協議やホームヘルパーの資質向上のための研修のありかた等を議論し、サービス全体の質の向上を図る。	年6回開催。 参加者延べ46人。

- 介護予防ケアマネジメント事業：要支援1・2対象にケアプラン作成
 （平成24年3月実績）

内 訳	要支援1	要支援2	合計件数
包 括 作 成	60	75	135
委託：12事業所	79	135	214
合 計	139	210	349

福祉

③ 任意事業

サービス名	サービス内容	利用者負担	23年度実績
配食サービス	月曜日～金曜日（祝日・盆・年末年始を除く）の夕食を、配達協力員が自宅に配食するとともに、利用者の安否確認を行う。	1食 500円	月平均20人 延4,051食
生活管理指導短期宿泊事業	養護老人ホーム等に短期宿泊（ショートステイ）し、生活習慣等の指導や体調調整を図る。（短期宿泊の期間は、原則7日以内とする）	1日 1,730円	1人 11日
徘徊高齢者家族支援サービス	認知症の高齢者が徘徊をした場合に、簡易携帯電話の電波網を利用して専門端末機を身につけた徘徊高齢者の位置（場所）の情報を家族に電話又はFAXで知らせる。	1ヵ月 530円	月平均3人 延35人
家族介護用品支給事業	紙おむつ、尿取りパットなどの介護用品を月5千円のクーポン券で支給する。	—	月平均29人
成年後見制度利用促進事業	成年後見制度の利用を考えている方に対して、制度の説明・利用の相談、申し立ての支援等を行なう。	—	相談延492件 実人数37人 申し立て7件
老人協力員の友愛訪問	地域との交流の乏しい一人暮らしの高齢者を訪問し、安否の確認や話し相手になるなど、精神面での支えになる。	—	老人協力員 35人

5. 障がい者福祉

(1) 障害者手帳交付状況

ア. 身体障害者手帳

(H24.4.1現在 単位 人)

区分	1級	2級	3級	4級	5級	6級	計
視覚障がい	人36	人36	人9	人9	人13	人8	人111
聴覚障がい・ 平衡機能障がい	5	43	19	28	0	48	143
音声・言語・ そしゃく機能障がい	1	1	9	9			20
肢体不自由	140	196	247	238	121	28	970
内部障がい	264	6	144	113			527
計	446	282	428	397	134	84	1,771

イ. 療育手帳

(単位 人)

区分	重度(A)	中度(B)	軽度(C)	計
H20.4.1現在	123	85	92	300
H21.4.1現在	127	91	100	318
H22.4.1現在	129	92	99	320
H23.4.1現在	129	100	106	335
H24.4.1現在	131	101	119	351

ウ. 精神障害者保健福祉手帳

(単位 人)

区分	1級	2級	3級	合計
H20.4.1現在	14	102	50	166
H21.4.1現在	19	118	60	197
H22.4.1現在	17	126	65	208
H23.4.1現在	17	140	74	231
H24.4.1現在	22	179	83	284

福祉

(2) 自立支援給付

ア. 障害福祉サービスの種類と利用状況（23年度）

	サービス名	決定者数	利用実績
介護給付	居宅介護（ホームヘルプ）	77人	10,932延時間
	児童デイサービス	14	210延日数
	短期入所（ショートステイ）	78	913延日数
	療養介護	1	12延人数
	生活介護	41	9,297延日数
	施設入所支援	29	316延人数
	共同生活介護（ケアホーム）	23	229延人数
訓練等給付	自立訓練	11	326延日数
	就労移行支援	1	188延日数
	就労継続支援	55	5,423延日数
	共同生活援助（グループホーム）	4	42延人数
養護サービス	更生施設	18	229延人数
	療護施設	1	20延人数
	授産施設	42	474延人数

*決定者数は、H24.4.1現在。利用実績は3～2月利用分を表示しています。

イ. 自立支援医療の給付

自立支援医療（更生医療）の給付件数

	障がいの種類	件 数	障がいの種類	件 数
23年度	じん臓機能	94件	そしゃく機能	0件
	心臓機能	2	聴覚機能	0
	肢体不自由	2	計	98

自立支援医療（精神通院）の給付件数（各年度4月1日現在）

年 度	人 数
平成20年度	352
平成21年度	356
平成22年度	429
平成23年度	459
平成24年度	536

ウ. 補装具費の支給

身体障がい者の失われた身体機能を補完又は代償する用具の交付・修理に要する費用を支給する。

対象種目…義肢、装具、盲人安全つえ、義眼、補聴器、電動車いす、車いすほか

(3) 地域生活支援事業

障がいのある人が、その有する能力や適性に応じ自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、住民に最も身近な市が中心として実施する事業

サービス名	サービス内容	23年度実績
相談支援事業	障がい者（児）からの相談に応じ、必要な情報の提供等や権利擁護のために必要な援助を行う。	2,769 延件数
コミュニケーション支援事業	聴覚、言語機能、音声機能等の障がいのため、コミュニケーションを図ることに支障のある障がい者等に、手話通訳者及び要約筆記者の派遣を行う。	85.5 延時間
日常生活用具給付等事業	障がいのある人に対し、自立生活支援用具等日常生活用具の給付又は貸与を行う。 種目…特殊寝台、頭部保護帽、盲人用体重計、人口咽喉、ストマ用装具	434 件数
移動支援事業	屋外で移動が困難な障がい者（児）について、外出のための支援を行う。	3,277 時間

福祉

地域活動支援センター	障がい者（児）が通い、創 作的活動又は生産活動の提 供、社会との交流の促進等 の便宜を図る。	4,770 延利用人數
訪問入浴サービス事 業	身体障がい者等の生活を支 援するため、訪問により居 宅において入浴サービスを 提供し、身体の清潔の保持、 心身機能の維持を図る。	289 延利用回数
知的障がい者職親委 託事業	知的障がい者自立更生を図 るため、知的障がい者を一 定期間、更生援護に熱意を 有する事業経営者等の私人 に預け、生活指導及び技能 習得訓練等を行う。	42 延人數
日中一時支援事業	障がい者（児）の家族の就 労支援及び日常介護してい る家族の一時的な負担軽減 を図ることを目的とし、障 がい者等に日中における活 動の場を提供し、見守り及 び社会に適応するための訓 練等を行う。	3,114 延人數
生活サポート事業	介護給付支給決定者以外の 人に日常生活に関する支援 等を行う。	0 延人數
社会参加促進事業 (自動車改造助成事 業)	身体障がい者本人が運転す るための自動車改造費を10 万円を限度とし、助成をす る。	3 件數

社会参加促進事業 (自動車運転免許取得助成事業)	身体障がい者が自動車運転免許取得に要した経費の3分の2以内の額を助成する。 (10万円まで)	—
社会参加促進事業 (福祉タクシー料金助成事業)	身体障がい1・2級及び視覚・下肢又は体幹機能障がい3級、療育手帳A判定、精神障がい1級の者に、年間利用券(基本料金)24枚を交付する。(自動車税の減額者は除く)	1,773 延利用件数

(4) 心身障害者福祉

ア. 心身障がい者手当受給認定状況

(H24.4.1現在)

区分	内訳				参考			
	身体障がい者	知的障がい者	精神障がい者	計	特別障害者手当等受給者(国)	在宅重度障害者手当受給者(県)		
1種	668件	79件	22件	769件	A種	12件	1種	2件
2種	406	26	12	444	B種	36	2種	549
3種	382	70	154	606	C種	0		
4種	201	97	73	371				
計	1,657	272	261	2,190	48		551	

福祉

6. 生活保護

(1) 生活保護の状況

年度	世帯数	人 員	扶 助 費	保護率
21	128世帯	174人	258,456千円	3.13%
22	149	214	273,880	3.83
23	157	217	321,163	3.85

(2) 扶助費別生活保護の状況

(23年度)

扶助の区分	項目		世帯数		人 員		扶 助 費	
	年間	月平均	年間	月平均	年 間	月平均	円	円
1. 生活扶助	1,597	133	2,288	191	108,522,818	9,043,568		
2. 住宅 "	1,341	112	1,993	166	43,213,866	3,601,155		
3. 教育 "	141	12	207	17	2,332,028	194,336		
4. 介護 "	225	19	253	21	5,010,048	417,504		
5. 医療 "	1,558	130	2,013	168	156,682,944	13,056,912		
6. 出産 "	1	0	1	0	360,006	30,001		
7. 生業 "	51	4	51	4	1,058,488	88,207		
8. 葬祭 "	3	0	3	0	537,692	44,808		
9. 保護施設事務費	24	2	24	2	3,445,360	287,113		
計 (23年度)	4,941	412	6,833	569	321,163,250	26,763,604		
計 (22年度)	4,423	369	6,346	527	273,879,908	22,823,326		
計 (21年度)	3,531	294	4,846	404	258,456,057	21,538,005		

7. 戦没者遺族援護

- (1) 目的 戦没者遺族の福祉増進、相互協力及び研修、戦没者の慰靈に関する事業
- (2) 戦没者合同慰靈祭 每年5月、市が主催して開催
- (3) 秋の慰靈祭及び招魂祭 各地区ごとに実施
- (4) 援護法に基づく事務処理

8. 母子・寡婦福祉資金貸付

- (1) 対象者
 - ア. 母子福祉資金
 - ・20歳未満の児童を扶養している配偶者がない女子
 - ・父母のない20歳未満の児童
 - イ. 寡婦福祉資金
 - ・子が20歳以上になったため、母子福祉資金の貸付の対象となる配偶者がない女子
- (2) 貸付状況

年度	修学資金		就学支度資金		住宅資金		計	
	件	千円	件	千円	件	千円	件	千円
19	4	6,804	6	2,805	0	0	10	9,609
20	9	15,336	0	0	0	0	9	15,336
21	0	0	1	580	0	0	1	580
22	1	954	1	350	0	0	2	1,304
23	1	2,268	0	0	1	500	2	2,768

福祉

9. 国民健康保険

(1) 発 足 昭和32年9月1日

(2) 被保険者の現状 (H24.4.1現在)

区分	加入世帯数及び被保険者数	加入割合
加入世帯数	7,951世帯	36%
被保険者数	14,541人	26%
一般	13,194人	
退職	1,347人	
介護保険国保2号被保険者数	5,159人	9%
(再掲)	一般 退職	3,925人 1,234人

(3) 国民健康保険運営協議会

- 組 織・公益を代表する委員 4人
 - ・保険医又は保険薬剤師を代表する委員 4人
 - ・被保険者を代表する委員 4人
 - ・被用者保険等保険者を代表する委員 1人

(4) 保険税 (H24.4.1現在)

区分	医療	支援	介護
賦課税率	所得割	5.6%	1.8%
	資産割	22%	7%
	均等割 (1人につき)	25,200円	7,200円
	平等割 (1世帯)	24,000円	7,200円
賦課割合	所得割	47%	49%
	資産割	10%	10%
	均等割	29%	27%
	平等割	14%	14%
1人当たり平均年税額	67,334円	20,332円	21,918円
1世帯当たり平均年税額	123,718円	37,359円	28,611円
1世帯当たり最高年税額	510,000円	14,000円	120,000円
1世帯当たり最低年税額	11,100円	3,200円	4,600円
納期回数	普通徴収(年8回)	7・8・9・10・11・12・1・2月	
	特別徴収(年6回)	4・6・8・10・12・2月	

※平成20年10月より特別徴収開始

(5) 保険給付等の状況

(H24.4.1現在)

ア. 紹介割合

区分	紹介割合
未就学児まで	8割
就学児から69歳まで	7割
70～74歳	8割(または7割)

イ. 高額療養費

70歳未満の人	自己負担限度額
上位所得世帯*	150,000円+(かかった医療費-500,000円)×1% ※(83,400円)
一般世帯	80,100円+(かかった医療費-267,000円)×1% ※(44,400円)
市民税非課税世帯	35,400円 ※(24,600円)

		自己負担限度額	
70～74歳の人		個人単位 (外来のみ)	世帯単位(入院含む)
現役並み所得者	44,400円	80,100円+(かかった医療費-267,000円)×1% ※(44,400円)	
一般	12,000円		44,400円
市民税	II	8,000円	24,600円
非課税	I	8,000円	15,000円

*は世帯のすべての被保険者の所得の合計額が600万円を超える世帯

※()は過去12カ月に3回以上の高額療養費の支給を受けたとき4回目からの負担限度額

世帯の医療費が高額になったときは世帯で合算

70歳以上の人すべての自己負担分と70歳未満の人の21,000円以上の負担を合算します。

○70歳未満の場合は次の①～⑤すべて適用します。

○70歳以上の場合は次の①～④を適用します。

- ①保険診療分のみ ②食事療養費は除く ③月単位ごと
 ④入院・外来ごと ⑤医療機関ごと

福祉

ウ. その他の給付

出産育児一時金 1件につき 390,000円

※H21. 1. 1から産科医療補償制度加入機関での出産の場合は、
30,000円加算されます。

葬祭費 1件につき 50,000円

エ 納付状況

区分	種 別	年間件数	年間保険 給付額等	1人当たり 保険給付額
				一般被 保険者 分
平 成 23 年 度	療養の給付	197,132件	2,942,382千円	223,399円
	療養費	5,065	35,811	2,719
	高額療養費等	4,910	301,054	22,857
	小 計	207,107	3,279,247	248,975
退職 被 保 険 者 等 分	療養の給付	22,910	350,100	254,989
	療養費	565	3,132	2,281
	高額療養費等	430	43,234	31,489
	小 計	23,905	396,466	288,759
保険給付費合計		231,012	3,675,713	252,731
そ の 他	出産育児一時金	67	27,817	1,913
	葬 祭 費	91	4,550	313

※「高額療養費等」は高額介護合算費を含む。

H24. 3. 31現在 被保険者 14,544人

(一般 13,171人 退職 1,373人)

(平成23年3月～平成24年2月)

年間平均被保険者数(人)	
一 般	13,337
退 職 者 等	1,446
合 計	14,783

※H20. 4. 1から「退職者等」は、対象年齢が65歳未満

10. 医療費の支給と助成

(H24. 4. 1現在)

医療名	対象範囲	支給の範囲	23年度	
			件数	支給額
後期高齢者医療	<ul style="list-style-type: none"> ・75歳以上の人 ・65歳以上～75歳未満の障害認定に該当する人 (H20. 4月に老人保健医療から移行、広域連合が施行主体) 	<p>本人負担を除く医療費の全額 本人負担の額は 通院・入院</p> <ul style="list-style-type: none"> ・医療費の1割 (現役並み所得者は3割) ただし、自己負担限度額を超える額は高額医療費として償還払い ・入院時食事代 1回 260円 ・葬祭費 1件につき 50,000円 	件 189,293	千円 5,058,105
福祉医療	<p>後期高齢者医療被保険者で次のいずれかに該当する人 (H20. 4月から福祉給付金改め後期高齢者福祉医療へ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・障がい者、母子家庭等医療の受給資格要件に該当する人 ・戦傷病者手帳の所持者 ・精神保健福祉法による措置入院患者 ・感染予防法による入院勧告措置対象者 ・独り暮らしの人が市民税が非課税の人 (施設入所者を除く) ・寝たきり老人または認知症老人で市民税が非課税世帯の人 ・精神障害者保健福祉手帳1、2級保持者 	保険給付適用後の自己負担分の全額（高額療養費自己負担額の範囲、食事は除く）	件 26,220	千円 91,358

福祉

	自立支援医療受給者証の所持者	通院公費対象医療費の自己負担額	件 6,505	千円 9,598	
精神障がい者	精神障害者保健福祉手帳1、2級所持者	精神科入院時における保険給付適用後の全額（高額療養費自己負担額の範囲、食事は除く） 通院公費対象医療費の自己負担額（自立支援医療受給者証所持者）	件 1,866	千円 11,102	
福祉	子ども	小学3年までの入通院と中学3年までの入院（H20.4月から乳幼児医療改め子ども医療へ）	保険給付適用後の自己負担分の全額（高額療養費自己負担額の範囲、食事は除く）	件 86,223	千円 207,913
医療	障がい者	・1～3級に該当する身障者手帳所持者 ・4級に該当する身障者手帳所持者で腎臓機能障がい者 ・4～6級に該当する身障者手帳所持者で進行性筋萎縮症者 ・自閉症状群と診断されている人 ・知能指数が50以下の知的障がい者	"	件 13,952	千円 109,942
	母子家庭等	・18歳の年度末までの児童を扶養している母(父)とその児童 ・父母のない18歳の年度末までの児童（児童扶養手当所得制限範囲）	"	件 10,721	千円 36,213

11. 国民年金

(1) 基礎年金適用状況

区分	年度	21	22	23
第1号被保険者		7,154人	7,040人	7,033人
第3号被保険者		4,502	4,521	4,578
計		11,656	11,561	11,611
法定免除者		315	332	335
申請免除者(全額)		526	575	642
〃(半額・一部)		114	111	102
学生納付特例		547	608	612
若年者納付猶予		127	114	134
計		1,629	1,740	1,825

(2) 年金給付状況

区分	年度	20		21		22	
		人	千円	人	千円	人	千円
老齢基礎年金	10,207	7,328,732		10,717	7,698,600	11,086	7,971,667
老齢年金	920	477,463		837	434,633	740	386,892
〃(5年年金)	17	6,963		0	0	5	2,048
通算老齢年金	569	124,368		522	114,576	476	105,432
障害基礎年金	552	477,358		561	483,972	574	494,725
障害年金	24	20,792		21	18,020	20	17,228
遺族基礎年金	97	77,768		90	72,137	88	70,293
母子年金	0	0		0	0	0	0
遺児年金	0	0		0	0	0	0
寡婦年金	26	12,722		29	14,374	25	12,502
計	12,412	8,526,166		12,777	8,836,312	13,014	9,060,787

※23年度データなし

福祉

(3) 老齢福祉年金給付状況

区分	年度	21		22		23	
		人	千円	人	千円	人	千円
受給者数・金額		3	1,010	2	600	1	200

(4) 年金の額 (H24.4.1現在 年額)

ア. 拠出制国民年金

老齢基礎年金 786,500円

①20歳から60歳になるまでの40年間保険料を納めた場合

②大正15年4月2日～昭和16年4月1日生まれの人は、昭和36年4月1日以後60歳になるまでの期間すべて保険料を納めた場合

障害基礎年金 1級 983,100円 2級 786,500円

遺族基礎年金 基本 786,500円 加算 226,300円

イ. 老齢福祉年金 全額支給 404,200円 一部支給 314,800円

(5) 常滑市老人福祉年金支給状況

ア. 対象者 老齢福祉年金が支給停止となっていて、本人所得1,895,000円以下の人

イ. 年金額 54,000円（月額 4,500円）

ウ. 支給状況 H23年度実績なし

12. 各種手当

(H24.4.1現在)

手当名	対象者	月額
児童手当 (国)	中学3年生修了前の児童を養育している人 (所得制限あり)	<ul style="list-style-type: none"> ・0歳～3歳未満 15,000円 ・3歳～小学校修了前 (第1・2子) 10,000円 (第3子以降) 15,000円 ・中学生 10,000円 ・所得制限対象者 5,000円 (支払月6・10・2)
児童扶養手当 (国)	<p>次の要件にあてはまる18歳以下（18歳到達の年度の末日）の児童（一定の障がいがあるときは、20歳未満）を監護又は養育している人 (所得制限あり)</p> <p>1. 父母が婚姻を解消した児童 2. 父又は母が死亡した児童 3. 父又は母が重度の障がいにある児童 4. 父又は母から1年以上遺棄されている児童 5. 父又は母が1年以上拘禁されている児童 6. 母が婚姻しないで生まれた児童 7. 父・母とも不明である児童</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・全額支給される者 1人 41,430円 2人 46,430円 ・一部支給される者 1人 41,420円～9,780円 2人 46,420円～14,780円 (所得により決定) 共に3人目から児童1人増すごとに3,000円加算 (支払月4・8・12)
特別児童扶養手当 (国)	<p>身体障がい1・2級程度又は精神薄弱I Q35以下程度の児童を養育（20歳未満）</p> <p>身体障がい3級と4級の一部程度又は精神薄弱I Q50以下程度の児童を養育（20歳未満） (所得制限あり)</p>	<p>1級 50,400円 2級 33,570円 (支払月4・8・11)</p>
遺児手当 (県)	<p>次の要件にあてはまる18歳以下（18歳到達の年度の末日）の児童を監護・養育している人 (所得制限あり)</p> <p>1. 父又は母が死亡した児童 2. 父又は母が重度の障がいにある児童 3. 父母が婚姻を解消した児童 4. 父又は母が1年以上行方不明である児童 5. 父又は母に1年以上遺棄されている児童 6. 父又は母が1年以上拘禁されている児童 7. 婚姻しないで生まれた児童</p>	<p>認定申請から 1～3年目 4,500円 4・5年目 2,250円 (支払月4・8・12)</p>
遺児手当 (市)	同上の条件	<p>2,500円 (支払月4・8・12)</p> <p>※支給開始月から5年間</p>

福祉

障害児 福祉手当 (国・県)	A 身体障がい1・2級で知的障がいIQ35以下の合併症(20歳未満) B 1級の身体障がいと2級の一部又は知的障害IQ35以下(20歳未満) C 精神障がい、肝臓又は、血液疾患の児童(20歳未満)(所得制限あり)	A 21,490円 B 15,490円 C 14,280円 (支払月5・8・11・2)
経過的 福祉手当 (国・県)	同上で20歳以上、障害基礎年金不受給者で、かつS61.3.31までに福祉手当受給者と認定された人(所得制限あり)	A 21,440円 B 15,440円 C 14,280円 (支払月5・8・11・2)
特別障害 者手当 (国・県)	日常生活において常時介護を要する最重度障がい者(20歳以上) (対象者は障害児福祉手当に準ずる) (所得制限あり)	A 33,350円 B 27,350円 C 26,260円 (支払月5・8・11・2)
在宅重度 障害者 手当 (県)	1種 身体障がい1・2級で知的障がいIQ35以下の合併症 2種 身体障がい1・2級 知的障がいIQ35以下 身体障がい3級で知的障がいI Q50以下の合併症 (前記福祉手当等受給者は除く) (所得制限あり)	1種 16,100円 2種 7,000円 (支払月4・8・12)
心身障害 者手当 (市)	1種 1. 身体障がい1・2級 2. 知的障がいIQ35以下 3. 身体障がい3級でIQ50以下の合併症 4. 精神障がい1級 2種 1. 身体障がい3級 2. 知的障がいIQ36~50(18歳未満) 3. 精神障がい2級(18歳未満) 3種 1. 身体障がい4級 2. 知的障がいIQ36~50(18歳以上) 3. 精神障がい2級(18歳以上) 4種 1. 身体障がい5・6級 2. 知的障がいIQ51~75 3. 精神障がい3級	1種 3,600円 2種 2,700円 3種 1,350円 4種 900円 (支払月6・9・12・3)

福祉

在日外国人福祉手当（市）	<p>市内に1年以上居住し、S57.1.1（基準日）前から引き続き外国人登録をされており、公的年金を受給していない者で、以下の要件にそれぞれ該当する者</p> <p>①T15.4.1以前に出生した者（在日外国人高齢者福祉手当）</p> <p>②基準日以前に20歳に達しており、かつ基準日以前の傷病等により身体障がい1～2級又は療育手帳A判定である者（在日外国人重度障がい者福祉手当）</p>	<p>①10,000円</p> <p>②20,000円 (支払月4・8・12)</p>
敬老金（市）	<p>数え99歳 〈祝金〉 10,000円</p>	
（県）	<p>数え100歳 〈祝品〉</p>	

福祉

13. 社会福祉法人常滑市社会福祉協議会

(1) 組織

社会福祉法人認可 昭和54年8月17日

設立 昭和54年9月12日

事務局 常滑市新開町6丁目1番地10

会員状況 (23年度)

区分	会員数	会費実績額
一般会員	13,609人	4,113,900円
特別会員	441人	529,000円
事業所会員	464事業所	1,365,000円
合計	14,050人・464事業所	6,007,900円

(2) 心配ごと相談所

第2・4火曜日 午後1時30分～3時30分

会場 常滑市福祉会館相談室

相談員 (第2火曜日) 弁護士・県女性相談員・民生児童委員

(第4火曜日) 社会福祉士・民生児童委員

平成23年度実績

開催延日数	出席延相談員数	相談件数
24日	48人	29件

(3) ボランティアセンター

ボランティア活動を行う個人、グループの援助、助言及び受け入れ側との連絡調整などを行っている。

ア. 窓口 社会福祉協議会事務局内

イ. 研修用コーナー 福祉会館内ボランティアルーム

ウ. 登録数 73グループ、個人71人、計5,454人(H24.4.1現在)

(4) 介護保険法に基づく事業

ア. 居宅介護支援事業(介護サービス計画作成)

介護サービス計画を作成したり、サービス事業者との連絡、調整等を行う。

イ. 居宅サービス事業

- ・訪問介護事業（ホームヘルプサービス）

ホームヘルパーが家庭に訪問して、介護や家事の支援を行う。

(5) 日常生活自立支援事業

判断能力の不十分な方へ支援を行う。

(6) 資金貸付状況 (23年度)

区分	貸付件数	貸付金額
生活福祉資金貸付	3件	1,002,000円
くらし資金貸付	0	0
緊急援護費貸付	111	2,718,217

(7) 共同募金状況 (23年度)

目標額 9,500,000円 実績額 8,344,806円

14. 公益社団法人常滑市シルバー人材センター

(1) 組織

設立 昭和55年10月1日

公益社団法人認定 平成24年3月19日

事務局 常滑市新開町6丁目1番地10

会員 267人 (H24.3.31現在)

(2) 趣旨

定年退職後等において、臨時的かつ短期的な就業又はその他の軽易な業務に係る就業を通じて自己の労働能力を活用し、自らの生きがいの充実や社会参加を希望する高齢者の就業機会の増大と福祉の増進を図るとともに、高齢者の能力を生かした活気ある地域社会づくりに寄与することを目的とする。

福祉

(3) 実績

請負事業	年度	会員数	就業件数	就業率	就業延人数	契約金額
	19	323人	1,974件	66.0%	25,294人	102,634千円
派遣事業	20	306	1,956	65.0	24,752	101,575
	21	293	927	64.8	13,842	73,696
請負事業	22	283	920	69.6	15,106	69,179
	23	267	907	70.4	15,063	65,128
派遣事業	年度	会員数	受注件数	就業実人員	就業延人数	契約金額
	19	24人	8件	22人	2,920人	7,305千円
請負事業	20	96	17	43	2,115	10,126
	21	119	53	106	7,403	33,154
派遣事業	22	114	40	84	5,800	26,382
	23	126	41	85	6,133	27,486

※資料：(社)常滑市シルバー人材センター

15. 社会福祉法人常滑市厚生事業団

(1) 組織

社会福祉法人認可 平成5年3月29日

設立 平成5年4月1日

事務局 常滑市かじま台2丁目167番地 梶間授産所内

(2) 指定管理施設 (H24.4.1現在)

施設名	デイセンターおおぞ	ワークセンターかじま	
種類	生活介護	生活介護	就労継続支援B型
延床面積	914.17m ²		950.34m ²
定員	20人	15人	35人
通所者数	20人	14人	30人

施設名	ワークセンターしんめい
種類	就労継続支援B型
延床面積	165.60m ²
定員	10人
通所者数	9人

(3) 障害福祉サービス事業

(H24. 4. 1現在)

事業名	共同生活住居の名称	利用者数
共同生活援助事業	なかいホーム	4人
共同生活介護事業	えのきどホーム	4人
	こころ	5人
	さくら	4人

16. 保健予防

常滑市保健センター

所在地 常滑市新開町5丁目62番地

面積 敷地面積 2,919.28m²延床面積 1,745.61m²

施設

- 1階 予診室、計測室、診察室、指導室、歯科検診室、事務室、相談室
- 2階 医師会事務室、歯科医師会事務室、薬剤師会事務室、会議室、相談室
- 3階 会議室

開設 昭和53年4月1日

事業内容

- 1. 母子保健事業
- 2. 予防接種事業
- 3. 感染症予防事業
- 4. 歯科保健事業
- 5. 健康づくり事業
- 6. 特定健診・特定保健指導事業
- 7. 後期高齢者健診事業
- 8. 介護予防事業
- 9. その他保健事業

福祉

(1) 母子保健事業

ア. 健康診査事業

内容 年度	3~4か月児健診		1歳6か月児健診		3歳児健診		すくすく健診	
	回数 (回)	受診者 (人)	回数 (回)	受診者 (人)	回数 (回)	受診者 (人)	回数 (回)	受診者 (人)
22	24	502(7)	15	519(1)	15	510(0)	20	59
23	24	507(5)	16	526(6)	16	524(0)	22	61

() 内の数字は再診・再々診者を再掲

妊婦健康診査（医療機関委託分）

内容 年度	区分	受診票交付数 (件)	受診延人員 (人)	異常なし (人)	所見あり (人)
		(件)	(人)	(人)	(人)
22	計(14回)	7,786	5,862	5,013	849
23	計(14回)	7,456	5,994	5,244	750

子宮頸がん検査（医療機関委託分）

内容 年度	受診票交付数 (件)	受診延人員 (人)	異常なし (人)	所見あり (人)
	(件)	(人)	(人)	(人)
22	529	474	467	7
23	510	489	476	13

産婦健康診査（医療機関委託分）

内容 年度	受診票交付数 (件)	受診延人員 (人)	異常なし (人)	所見あり (人)
	(件)	(人)	(人)	(人)
22	570	464	423	41
23	549	460	429	31

乳児健康診査（医療機関委託分）

内容 年度	区分	受診票交付数 (件)	受診延人員 (人)	異常なし (人)	所見あり (人)
		(件)	(人)	(人)	(人)
22	計(2回)	1,199	854	808	46
23	計(2回)	1,157	871	824	47

イ. 保健指導事業

(ア) 集団指導事業

内容 年度	パパママセミナー		本に親しむ子育て支援事業		育児教室		すくすく健康生活	
	回数 (回)	参加者 (人)	回数 (回)	参加者 (人)	回数 (回)	参加者 (人)	回数 (回)	参加者 (人)
22	30	506	24	502	36	339	12	307
23	30	398	24	507	35	261	4	92

(イ) 個別相談事業

内容 年度	乳幼児相談	
	回数 (回)	相談者 (人)
22	12	439
23	12	454

(ウ) 訪問指導事業他

内容 年度	訪問指導			妊婦の届出数	コアラの会	
	妊娠婦 (人)	乳幼児 (人)	赤ちゃん訪問 (再掲)(件)		回数 (回)	参加者 (人)
22	386	498	(348)	519	20	345
23	344	439	(311)	507	20	305

内容 年度	中学生とちびっこふれあい体験教室		回数 (回)	回数 (回)
	回数 (回)	参加者 (人)		
22	4	15		12
23	4	20		12

ウ. 不妊治療費等助成事業

年度	交付件数(件)	交付金額(円)
22	48	1,759,340
23	56	2,041,531

福祉

(2) 予防接種事業

内 容 年 度	三種混合		二種 混合 〔ジフテリア 破傷風〕	ポ リ オ 白 急 性 炎 灰	日本脳炎		BCG
	第1期 初回	第1期 追加			基礎免疫	追加免疫	
22 対象者(人)	836	640	534	818	-	-	509
接種者(人)	1,520	523	442	1,108	1,882	375	504
23 対象者(人)	554	624	511	483	-	-	514
接種者(人)	1,700	544	414	949	1,727	987	507

内 容 年 度	麻しん 風しん 混 合				麻 し ん				風 し ん			
	第 1 期	第 2 期	第 3 期	第 4 期	第 1 期	第 2 期	第 3 期	第 4 期	第 1 期	第 2 期	第 3 期	第 4 期
22 対象者(人)	495	512	510	506	-	-	-	-	-	-	-	-
接種者(人)	504	475	452	429	0	0	0	0	0	0	0	0
23 対象者(人)	536	510	545	517	-	-	-	-	-	-	-	-
接種者(人)	498	481	473	462	0	0	0	0	0	0	0	0

※対象者は、各年度4月1日現在新規に対象となる者の人数。

接種者数は年度途中の転移者を含むため、対象者数より多くなる場合がある。

※三種混合1期・ポリオ・日本脳炎1期は、接種回数が複数

※H20.4.1から、麻しん風しん(MR)混合は、1人につき2回接種となる。

※H17.5.30から日本脳炎積極的接種奨励中止、H17.7.29第3期廃止となる。H22.4.1から3歳児を対象に第1期積極的勧奨再開。H22.8.27から日本脳炎1期対象者が6月～90月までの

福祉

者及び9歳以上13歳未満の者となる。H23.5.20からH7.6.1からH19.4.1に生まれた者で、20歳未満にある者への接種機会の確保が実施された。同時に定期の期間に該当する者（3歳）が積極的な勧奨の対象となった。

年度 内容	ポリオ（成人）		高齢者インフルエンザ	
22	対象者(人)	—		13,137
	接種者(人)	67		7,290
23	対象者(人)	—		13,303
	接種者(人)	56		7,154

(3) 感染症予防事業

年度 内容	22		23	
	受診者 (人)	要精検者 (人)	受診者 (人)	要精検者 (人)
一般	621	5	668	27

※一般：レントゲン間接撮影

(4) 歯科保健事業

ア. 幼児歯科健診とむし歯予防処置（フッ素塗布）

年度 内容	1歳6か月児歯科健診歯みがき指導とフッ素塗布		2歳児歯科健診歯みがき指導とフッ素塗布		2歳6か月児歯科健診歯みがき指導とフッ素塗布		3歳児歯科健診歯みがき指導とフッ素塗布	
	受診者 (人)	塗布者 (人)	受診者 (人)	塗布者 (人)	受診者 (人)	塗布者 (人)	受診者 (人)	塗布者 (人)
22	516	505	479	477	431	425	508	469
23	524	521	503	493	461	453	524	483

福祉

イ. 歯科健康教育・相談事業等

内容 年度	お母さんのための 歯科健診		幼・保育園児 歯みがきと 指導の汚れ数 調査	小学校(2年生)におけるむし歯予防活動		
	回数 (回)	受講者 (人)		参加 園児数 (人)	健診 (人)	歯みがき 指導(人)
22	6	78	1,391 (455)	353	325	497
23	6	66	1,442 (481)	355	336	510

※()は歯の汚れ数調査

※H21に「パパママセミナー（歯科）」から「お母さんのための歯科健診」に事業名を変更

ウ. 成人歯科保健事業

(23年度)

事 業 名	内 容 等	期 日	参 加 者 等
お口いきいき 健やか講座	講話、指導と実習、相談	H24. 3. 8 H24. 3. 15	18人 14人
60歳歯の健診 と相談	歯牙、口腔粘膜、歯周病、 顎関節健診・相談	H23. 6. 19	164人
8020推進歯科 保健事業	表彰と8020事業の啓発	H24. 1. 12	表彰者 63人
歯科総合健診	歯牙、歯周、口腔粘膜の健診	H23. 5. 2 ～7. 30	合計 710人
70歳歯つらつ 健診	歯牙、歯周、口腔粘膜の健診	H23. 10. 6 H23. 10. 20	合計 56人

(5) 健康づくり事業

ア. 健康増進事業

(23年度)

事業名	内容等	回数等	参加者等
骨粗鬆症検診	骨粗鬆症の早期発見と予防のための超音波による骨量測定と個別指導	1回	92人
ヤング健診 (若年健康診査)	健康診査の機会に恵まれない若年層(15歳~39歳)を対象に血圧、血液検査等を実施	3回	314人
ヘルシークッキング教室	健康づくりに対する意識の向上、地域での組織的な健康づくりの基盤整備	4回	延64人
三師会健康づくり講演会	テーマ 「ストレスによる心身のやまい」	H23.11.13	70人
てくてく歩こう!	1日に歩いた歩数で日々走行距離を累積し、完歩を目指す。	H23.4.4 ~12.22	34人

イ. がん検診事業

(人)

内容 年度	胃がん		子宮がん		乳がん		肺がん		大腸がん		前立腺がん	
	受診者	要精検者	受診者	要精検者	受診者	要精検者	受診者	要精検者	受診者	要精検者	受診者	要精検者
22	438	35	898	28	875	76	621	37	617	44	137	7
23	444	23	1,007	28	1,087	120	665	30	1,339	104	169	11

ウ. 健康手帳交付事業

年度	21	22	23
交付冊数	689冊	587冊	199冊

- ・医療対象以外の者には県の老人医療対象者含む。23年度は、希望者へ配布。

福祉

工. 健康教育事業

内 容 年 度		健 康 教 育		
		一 般	歯周疾患	合 計
22	開 催 回 数 回	27	3	30
	被 指 導 延 人 員 (人)	777	148	925
23	開 催 回 数 回	11	3	14
	被 指 導 延 人 員 (人)	495	196	691

才. 健康相談事業

内 容 年 度		一般健康相談	重 点 健 康 相 談
			歯
22	開 催 回 数 回	隨 時	1
	被 指 導 延 人 員 (人)	12	126
23	開 催 回 数 回	隨 時	1
	被 指 導 延 人 員 (人)	12	164

力. 訪問指導事業

年 度		22	23
成 人	実 人 員	14人	7人
延 人 員		51人	12人

(6) 介護予防事業

ア. 一般高齢者施策事業

事業名	22		23	
	回数 (回)	参加者 延べ数(人)	回数 (回)	参加者 延べ数(人)
老人クラブ等健康教育	7	405	8	411
老人クラブ等口腔機能向上巡回指導	3	56	11	287
シルバー男性料理教室	2	17	2	30
ハートフルケアセミナー	—	—	2	39
認知症サポートー養成講座	—	—	7	471
認知症講演会	1	68	1	68
高齢者サロン	11	230	22	464
市内事業所対象 ～口腔機能向上巡回指導	—	—	—	—
足・腰筋力アップ教室	8	135	7	95
いきいきお元気教室	—	—	—	—
シルバー健康体操教室	16	293	12	200
自分づくり教室	20	292	—	—
脱！冬眠体操教室	—	—	—	—
行こまい運動教室同窓会	—	—	1	22
楽にできる運動教室	4	74	3	15
介護保険説明会	12	191	12	197
その他健康教育	2	29	6	257
はじめよう！ストップ老化教室	—	—	2	21
ピンシャン！お元気教室	—	—	6	107
ふれあい運動セミナー	—	—	4	56
ふれあい口腔・栄養セミナー	—	—	4	42
計	86	1,790	110	2,782

福祉

イ. 特定高齢者施策事業

内容 年度	高齢者人口 (65歳以上)12/1現在(人)	介護予防健診 受診者数(人)	特定高齢者 候補者数(人)
22	13,103	3,771	938
23	13,252	3,823	1,088

(7) 特定健康診査等事業

内容 年度	特定健康診査 受診者数(人)	特定保健指導実施人員	
		動機付け支援(人)	積極的支援(人)
22	3,453	135	39
23	4,147	64	18

※特定保健指導実施人員については初回実施人員

(8) 後期高齢者健康診査事業

内容 年度	健 康 診 査 受診者数(人)
22	1,739
23	1,879

(9) その他保健事業

ア. 救急医療対策事業

・在宅当番医制運営事業

休日における第一次救急医療体制の確保及び市民の医療知識の普及・啓発を図るため、常滑市医師会に委託し、市内の診療所が輪番で休日診療を実施（平成元年4月から開始）
診療時間 午前9時～正午

年度	参加診療所数	診療日数
22	27	68
23	26	68

・病院群輪番制病院運営事業

第二次救急医療体制を確保するため、知多地区内の病院群輪番制病院運営事業により、急病患者の診療を実施
(昭和54年度から開始)

病院群輪番制加入病院（9病院）

半田市立半田病院 常滑市民病院 東海市民病院 知多市民病院 知多厚生病院 小嶋病院 石川病院 杉石病院 渡辺病院

・愛知県広域災害・救急医療情報システム事業

平成10年6月から被災地の医療機関の状況と被災地以外の地域の医療機関の支援体制を把握するとともに休日、夜間における救急患者が受診できる身近な診療機関の電話紹介を行う「広域災害救急医療情報システム」を導入してきました。

平成16年6月から、従来の電話案内に加えてインターネットにより住民が直接救急医療機関を検索できるシステムに更新されました。

このシステム更新に伴い二次医療機関の市民病院と救急搬送機関の消防本部に災害時優先回線や端末機が配備されました。

◎問い合わせ先

愛知県救急医療情報センター TEL 052-263-1133
<http://www.qq.pref.aichi.jp/>

イ. 献血推進事業

(ア) 常滑市献血推進協議会（昭和41年12月1日結成）

内訳 年度	回数 (回)	受付者 (人)	献血者 (人)	献血グループの状況			
				地域	職域	団体	計
22	30	1,224	(858) 974	28	44	4	76
23	32	1,170	(834) 933	28	44	4	76

() は400ml献血者数

ウ. 市内医療関係施設 (各年4月1日現在)

区分 年	病院	診療所	歯科診療所	薬局
23	1	30	21	22
24	1	31	21	22

環境経済

〈環境経済〉

1. 商工業

(1) 商工行政の主要施策

ア. 商工業振興

中小企業の経営安定・健全化を図るため、資金融資や商工団体の共同事業、物産品紹介等への支援を行っている。

(ア) 商店街振興組合

- ・大野商店街振興組合、常滑商店街振興組合、鈴木商店街振興組合

(イ) 商店街任意団体

- ・榎戸蒲池発展会、多屋発展会、常滑市商店街連合会、とこなめ中央商店街、西浦商店街発展会

イ. 労 動

半田公共職業安定所と常滑市地域職相談室を設置し、求職者の就業促進に努めるとともに、中小企業勤労者の福祉向上を図るため、知多半島市町と(一財)知多地区勤労者サービスセンターの運営等を行っている。

ウ. 金融対策

(ア) 常滑市中小企業振興資金融資制度の概要

対象者	市内に一定の事業所を有し、引き続き1年以上同一事業を適法に営む個人、会社等（従業員50人以下）			
使 途	事業上の運転資金または設備資金			
金 額	個人・会社2,000万円以内、組合1億円以内			
期間およ び利 率 (H23.4.1現在)	運転資金 3年以内 5年以内	年1.5% 年1.7%	設備資金 3年以内 5年以内 7年以内	年1.5% 年1.7% 年1.9%
担 保	原則として要			
保証人	個人1人以上、会社等2人以上、組合理事全員			

- ・貸付状況 … なし

(イ) 小規模企業等振興資金融資制度の概要

	通 常	小 口
対 象 者	県内で事業を適法に営む個人、会社等	
従 業 員	50人以下（商業、サービス業30人以下）	20人以下（商業、サービス業5人以下）
使 途	事業上の運転資金または設備資金	
金 額	5,000万円以下	1,250万円以下
期間および利率 (H23.4.1 現在)	運転資金 3年以内 年1.6% 5年以内 年1.7% 7年以内 年1.8% 設備資金 3年以内 年1.6% 5年以内 年1.7% 7年以内 年1.8%	運転資金 3年以内 年1.4% 5年以内 年1.5% 7年以内 年1.6% 設備資金 3年以内 年1.4% 5年以内 年1.5% 7年以内 年1.6%
担 保	原則として不要	
保 証 人	法人代表者以外の連帯保証人は不要（例外あり）	

・貸付状況

年度 業種	21		22		23	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額
小 売 業	6件	29400千円	8件	19,750千円	6件	26,000千円
卸 売 業	1	30,000	—	—	3	39,000
サ ー ビ ス 業	6	30,600	12	31,500	7	12,240
建 設 業	9	66,300	10	58,190	5	17,300
窯 業	4	23,000	1	1,500	1	9,000
纖 維 品 工 業	—	—	—	—	—	—
そ の 他 製 造 業	3	13,500	4	16,500	9	54,000
そ の 他	—	—	1	3,000	9	33,000
合 計	29	192,800	36	130,440	40	190,540

環境経済

(ウ) 信用保証料補給補助制度

商工業振興資金の融資を受けた中小企業者の負担軽減をはかるため、信用保証料の一部を市が補助する制度
対象…県信用保証協会で保証決定され融資を受けた人

- 信用保証書に記載された保証料の30%（上限10万円）

(エ) 常滑市勤労者住宅資金融資の概要

対象者	勤労者で市内に居住する者、もしくは居住しようとする者		
使 途	市内に住宅の新築、増改築並びに住宅、土地の購入		
金 額	1,000万円以内		
期 間	5年以上30年以内		
利 率	固定 3年 5年 10年 35年	1.75% 1.95% 2.30% 3.20%	変動 年 1.75% (H24.4.1現在)
担 保	要		
保証人	1人以上		

- 貸付状況 … なし

エ. 陶業・陶芸振興

(ア) 長三賞陶業展

知多半島で成形から焼成され、商品化が見込まれる陶業作品展（平成24年度から）。応募資格は知多半島内で製造する者。毎年開催

(イ) 長三賞常滑陶芸展（ビエンナーレ）

全国規模の陶芸作品展。応募資格は外国籍も可。2年に1度開催

(ウ) 陶業陶芸振興事業費補助金

陶業関係団体等に対して、常滑市陶業陶芸振興事業費補助金交付要綱に基づき助成

(エ) 常滑焼まつり

常滑焼の大即売会と花火大会を開催。常滑ボートレース場とセラモールを会場とする市の最大のイベント。

(オ) やきものの産地交流・連携推進協議会

東海地区のやきものの産地に共通する課題などに対して、連携した取組みを行うことによって、ものづくりを生かしたまちづくりの推進を図っている。構成市は常滑市、四日市市、瀬戸市、多治見市、土岐市、瑞浪市

(カ) 日本六古窯サミット事業

日本六古窯の関係市町村が友好と連携を深め、伝統産業を生かした地域発展を図るため、日本六古窯サミットを開催している。(随時) (H22.10月 滋賀県甲賀市で開催)

(2) 施設

ア. とこなめ陶の森

焼き物文化の創造発信・振興伝承の地、陶芸・陶業の研究・研修の拠点として、平成24年4月1日に旧常滑市民俗資料館、旧常滑市立陶芸研究所及び研修工房の3施設を統合した。

・施設

資料館 (S56年4.7開館)

- ・国指定重要有形民俗文化財「常滑の陶器の生産用具及び製品」を常設展示。
- ・常滑市の民俗・文化、文化財等の研究。各種陶芸作品・民俗資料等特別展示。

設備 常設展示室、特別展示室、講座室、事務室、図書室等

敷地 8,414m²

所在地 常滑市瀬木町4丁目203番地

陶芸研究所

(S36.10.10 竣工 伊奈製陶株式会社創業者 伊奈長三郎氏寄付)

- ・常滑焼発祥(平安末・鎌倉期)時～現在までの陶芸作

環境経済

品を展示。

- ・陶芸作品が点在する静かな森の散策路「とこなめ陶の森小径」を併設。

設 備 展示室、図書室

敷 地 5,153m² (含研修工房)

所在地 常滑市奥条7丁目22番地 (同研修工房)

研修工房 (H24.3.24竣工)

- ・陶芸・陶業の次代を担う研修生の研修の場。陶業陶芸者の育成の育成・研修。

- ・常滑市の陶業陶芸の振興。

設 備 研修棟、薪・ガス・電気窯、仮眠室、アトリエ、原料貯蔵庫等

研修生 5人／年程度、研修期間2年

研修費 2万円／月

イ. 登窯広場 (H7.3.25開館)

敷 地 1,435.44m²

建 物 展示工房館 249.60m²

トイレ、あづま屋、ガス窯置場

業 務 休憩施設、展示工房館では陶芸体験、窯の見学

ウ. 回船問屋瀧田家 (H12.4.21開館)

敷 地 2,668.07m²

建 物 復元建物 (市指定有形文化財)

主屋 301.38m²

土蔵 49.58m²

離れ 61.09m²

新築復元建物

納屋・長屋門 (資料保管庫・事務管理棟・休憩室)

業 務 尾州廻船、常滑の歴史を伝えていく歴史的価値の高い住宅として公開 (有料)

エ. 常滑市観光プラザ (H14.4.1開館)

- 面 積 198.52m²
- 目 的 常滑の観光物産を広く紹介し、PRする。
- 業 務 ①観光、物産案内
 　　・観光案内や常滑焼、海苔、酒などの物産品紹介
 　　②ギャラリー Cera
 　　・陶芸品などの発表、展示、即売
 　　③インフォメーション
 　　・各種の情報提供

2. 観光

- 主な施設の利用状況（推定も含む） (人)

施設	年	21年	22年	23年
やきもの散歩道		353,319	357,969	311,127
セラモール		302,400	277,900	267,100
常滑焼まつり		163,000	168,000	134,000
小脇公園		74,872	74,325	63,221
盛田味の館		72,090	66,390	63,930
常滑クラフトフェスタ		27,000	30,000	33,000
春の山車祭り		72,000	71,000	59,000
INAXライブミュージアム		52,875	63,677	74,065
坂井潮干狩り		32,780	35,750	26,660
大野海水浴場		7,700	8,170	7,340
坂井海水浴場		6,100	5,490	4,260
その他の		190,257	249,341	335,067
年間来訪者数		1,354,393	1,408,012	1,378,770

(参考)中部国際空港来場者数 11,291,000 11,225,000 10,726,000

- 常滑市観光協会（昭和31年5月12日発足）
- 大野観光協会・多屋観光協会・常滑支部・坂井観光協会
 　　(S31.5~) (H7.10~) (S56.9~) (S31.5~)
- 土管坂「ふるさと坂道30選」(H2.7)「手づくり郷土（ふるさと）賞大賞」(H19.11)

環境経済

- ・やきもの散歩道「美しい日本の歴史的風土準100選」(H19.3)
- ・登窯「国の重要有形民俗文化財」(S54.4)「近代化産業遺産」(H19.11)

3. 消費生活

消費者を取り巻く環境が大きく変化しており、悪徳商法による高齢者の被害や消費者トラブルの増加、食の安全・安心を脅かす問題、身近な生活用品の製品事故や施設事故など、消費者に係る問題は、多様化し、広範囲にわたっている。

市民が安心して安全で豊かな消費生活を営むことができるよう、次の事業を行っている。(カッコ内は平成23年の開催数)

- (1) 消費生活相談(毎週木曜 年52回)、多重債務相談(年12回)
- (2) 消費生活講座

・中学生講座(4回)・事業所向け講座(1回)・高齢者向け講座(1回)・一般者向け講座(4回)

- (3) 商品量目検査(年2回)

4. 企業立地

- (1) 中部臨空都市

ア. 優遇制度(常滑市空港対岸部企業立地促進条例の概略)

(ア) 立地促進奨励金(新設のみ)

土地・家屋の固定資産税・都市計画税の年税額に相当する額に次の区分に応じて割合を乗じた額を奨励金として交付

① 特別地域(10年度間)

初年度～5年度 100/100

6年度～10年度 50/100

② ①以外の指定地域(5年度間)

初年度及び2年度 100/100

3年度 75/100

4年度及び5年度 50/100

(1) 雇用促進奨励金

1人につき20万円交付（市民を新規に雇用、限定額1千万円）

イ. 中部臨空都市 土地分譲・賃貸の契約状況

(H24. 4. 1現在)

	地域開発用 地	総分譲 面 積	(a) 募集面積*	(b) 契約面積 (社数)	(b/a) 面積比率
空港島	107ha	67ha	32.7ha	16.8ha (22社)	51.4%
対岸部	123ha	67ha	40.1ha	24.1ha (7社)	60.1%
合 計	230ha	134ha	72.8ha	40.9ha (29社)	56.2%

* 募集面積には、契約済みの面積を含めます。

(2) 内陸部の産業立地

産業基盤の整備は、市の重要な施策の一つであり地場産業の活性化や新規産業の導入を図るため、内陸部での新たな工業用地の確保に取り組む。

(H24. 4. 1現在)

卸売団地名	面 積	立地企業数	備 考
とこなめ焼 卸 団 地	5.0ha	17社	平成4年度完成

事業団体：とこなめ焼卸団地協同組合

工業団地名	面 積	立地企業数	備 考
久 米	18.5ha	4 社	昭和60年度完成
大 谷	21.4ha	9 社	平成2年度完成
久米南部	11.9ha	14社	平成9年度完成

事業主体：愛知県企業庁

環境経済

(3) その他優遇措置

ア. 高度先端産業立地促進奨励金（1回限り）

高度かつ先端的な技術を利用する製品の製造を行う工場や研究所を新增設する中小事業者に交付。

5. 産業統計

(1) 労 動

・産業別就業者数 (H22.10.1現在)

産 業 (大分類)		男	女	計
第一 次 産 業	農 業	418人	326人	744人
	林 業	—	—	—
	漁 業	177	84	261
	計	595	410	1,005
第二 次 産 業	鉱 業	3	—	3
	建 設 業	1,330	252	1,582
	製 造 業	4,920	2,109	7,029
	計	6,253	2,361	8,614
第三 次 産 業	電気・ガス・水道業	125	22	147
	運輸・通信業	1,988	882	2,870
	卸売・小売業、飲食店	2,250	3,120	5,370
	金融・保険業	176	260	436
	不動産業	184	104	288
	サービス業	2,819	3,857	6,676
	公務	543	239	782
計		8,085	8,484	16,569
分類不能の産業		955	658	1,613
総 計		15,888	11,913	27,801

資料 国勢調査

(2) 事業所

ア. 事業所数・従業者数(民営)

(H16. 6. 1 • H18. 10. 1 • H21. 10. 1現在)

産業分類	16年		18年		21年	
	事業所数	従業者数	事業所数	従業者数	事業所数	従業者数
農林漁業	12	118人	10	114人	15	178人
鉱業	—	—	—	—	1	7
建設業	280	1,665	229	1,203	242	1,279
製造業	566	7,230	483	7,006	416	12,854
電気・ガス 熱供給・ 水道業	2	70	5	85	5	94
情報通信業	15	97	20	93	14	110
運輸業	42	643	162	5,042	164	5,100
卸売・小売業	658	3,729	693	4,273	657	4,687
金融・保険業	30	362	25	226	30	303
不動産業	97	197	112	265	133	405
飲食店、宿泊業	186	924	222	1,912	255	2,217
医療、福祉	94	1,043	139	1,840	150	1,954
教育、学習 支援業	83	211	101	812	94	727
複合サービス 事業	20	373	31	691	25	494
サービス業	404	1,941	445	4,137	449	3,814
総数	2,489	18,603	2,677	27,699	2,650	34,223

資料 • 事業所・企業統計調査(H16、H18)

• 経済センサス基礎調査(H21)

環境経済

イ. 規模別事業所数（民営）

区分	年	16	18	21
1～4人		1,611	1,583	1,552
5～29人		791	873	898
30人以上		87	139	138
派遣・下請従業者のみ		—	—	—
合計		2,489	2,595	2,588

資料　・事業所・企業統計調査（H16、H18）

　・経済センサス基礎調査（H21）

（16年の1～4人の事業所数には、派遣・下請従業者のみの事業所を含む。）

(3) 工業

ア. 産業別製造業

(各年 12.31 現在)

産業分類	21年			22年		
	事業所数	従業者数	出荷額等	事業所数	従業者数	出荷額等
食 料 品	11	519	8,483	10	555	8,328
飲 料・飼 料	1	24	X	1	23	X
織 繩	9	114	717	8	105	1,060
木 材・木 製 品	1	22	X	2	28	X
家 具・装 備 品	7	404	46,342	7	468	45,609
パ ル プ・紙	5	145	2,035	6	152	2,204
印 刷	4	78	764	4	78	726
塑 料・チ ッ ク	8	257	4,942	5	237	4,470
ゴ ム 製 品	1	4	X	1	4	X
窯 業・土 石	74	1,443	34,279	71	1,481	32,034
そ の 他	2	32	X	1	28	X
化 学	—	—	—	—	—	—
鉄 鋼	6	266	7,739	6	264	8,276
金 属 製 品	11	162	2,964	11	173	3,822
はん用機械	5	39	X	4	32	333
生産用機械	13	352	5,897	17	370	5,916
業務用機械	2	15	X	2	13	X
電 子 部 品	1	100	X	1	111	X
電 気 機 械	3	79	964	2	71	X
輸 送 機 械	22	1,535	27,113	22	1,437	35,905
総 数	186	5,590	147,550	182	5,645	154,129

資料 工業統計調査 (Xは統計法により秘匿したもの。従業者数1~3人の事業所は除く。)

環境経済

イ. 陶磁器の品目別出荷額等 (各年 12.31 現在 単位 万円)

区分	19年	20年	21年	22年
衛生陶器	2,445,247	2,380,004	2,261,470	2,183,583
食卓用ちゅう房用陶磁器	73,630	71,188	50,964	42,866
陶磁器製置物	26,634	15,582	18,038	15,583
陶磁器製タイル	1,033,617	951,343	720,730	634,418
陶磁器用はい土	138,917	133,261	93,880	112,222
その他の陶磁器・同関連製品	186,241	100,560	77,266	77,143
石膏製品	24,466	18,073	11,852	×
その他	309,366	347,493	193,691	×
総 数	6,847,214	4,238,118	4,017,504	3,203,447

資料 「工業統計調査」(従業者数1～3人の事業所は除く。)

※平成19年から衛生陶器の一部事業所において、製造品出荷額等の集計方法見直し

※平成20年に出荷額等の積算方法を変更したため、平成19年の値を遡及改訂した。

(4) 商 業

ア. 商業の状況

(H14. 6. 1・H19. 6. 1現在)

産業分類	14年			19年		
	事業所数	従業者数	年間商品販売額	事業所数	従業者数	年間商品販売額
総 数	709	3,569	人 5,827,742 万円	658	3,827	人 7,276,180 万円
卸 売 業	147	801	2,338,647	128	834	3,130,837
小 売 業	562	2,768	3,489,095	530	2,993	4,145,343

産業分類	14年			19年		
	事業所数	従業者数	年間商品販売額	事業所数	従業者数	年間商品販売額
各種商品	2	230	人 万円 X	5	252	527,170
織物・衣服・身回品	67	198	180,170	73	231	260,127
飲食料品	187	927	846,098	171	1,198	1,298,498
自動車・自転車	40	214	X	35	194	469,284
家具・じゅう器・家庭用機械器具	107	295	298,648	98	334	367,846
その他	159	904	1,179,147	148	784	1,222,400
医薬品・化粧品	36	183	270,811	32	169	307,044
農耕用品	6	27	44,470	4	17	19,756
燃料	32	169	450,264	27	155	471,374
書籍・文房具	27	330	147,710	18	178	115,063
他に分類されない小売業	58	195	265,892	67	265	309,163

資料 商業統計調査 (Xは統計法により秘匿したもの)

6. 農林水産業

(1) 農業の概況と特色

農業環境の変化により、耕地面積・就業人口・専業農家が減少し、兼業農家が増加している。

ア. 農産物の分布…北部の水稻・畜産、南部のキウイフルーツ・いちじく・野菜に大別される。

イ. 生産物…第1位養鶏、第2位水稻、以下野菜、酪農、
花卉・果実と続いている。

ウ. 農業形態…米を中心とした複合経営が大部分であり、専業経営は畜産・施設園芸の一部である。

環境経済

エ. 畑作振興事業

・事業の必要性

農業従事者数の減少、高齢化がすすむ中で、市では土地改良事業を実施してきた。

造成された農用地の有効利用は、緊急課題であり、利用権設定等促進事業を活用し、農用地の利用調整をすすめながら、野菜・果樹を中心に機械化一貫体系の土地利用型農業を育成発展させることが必要となっている。

・育成方策の基本的視点

(ア) ほ場整備された農用地は、農協の仲介によって担い手への利用集積を行う。

(イ) 農業生産の担い手

①専業農家・営農集団 ②兼業農家の女性グループ

③生きがい対策として高齢者グループ

・推進目標

奨励作物（7品目）

野菜…スイートコーン、キャベツ、ブロッコリー、
タマネギ

果樹…キウイフルーツ、いちじく、ブルーベリー

・推進機関

アグリス常滑営農支援機構－運営委員会－幹事会－畠作振興推進部会－事務局

・主な具体的活動

(ア) 遊休農地の有効利用

(イ) モデル実証展示は設置

(ウ) 作付状況調査（年2回）

(エ) 現地指導会

(オ) 土壌診断

(カ) 栽培技術、販売研修会

(キ) 土づくり、種苗費助成

オ. 農業協同利用施設

事業名	事業主体	実施年度	施設概要	事業費	作目及び受益面積
地域農政整備事業	常滑市農協	昭和56年	南部ライスセンター 鉄骨平屋建 1棟 387m ² 機械設備一式	千円 98,850	水稻・麦 100ha
新農業構造改善事業	"	平成元年	南部営農集団 流動化促進生産管理施設 1棟 353.06m ²	28,348	野菜 13ha
"	常滑苺生産組合	平成2年	苺予冷育苗施設 2台	9,355	90,000 株／年
"	常滑市農協	"	南部ライスセンター 穀類等乾燥調整施設 1棟 573.8m ²	274,833	19,600 俵／年
水田総合利用集団営農推進事業	"	"	北部育苗センター 育苗箱全自動棚入装置一式、緑化自動灌水装置	17,767	水稻
水田農業確立対策条件整備事業	"	平成3年	北部育苗センター 接ぎ木苗活着促進設備一式、育苗箱6ケース 作業台一式	7,305	ナス 2ha
"	"	平成4年	菊予冷施設 1棟 菊保冷施設 1棟	4,120	菊 2.2ha
新農業構造改善事業	"	"	農産物集出荷貯蔵施設 1棟 90m ²	37,585	イチジク 13ha キウイフルーツ 20ha
水田農業活性化対策条件整備事業	J A アグリ S M U M 出荷研究会	平成5年	菊選花機 4台 防塵機 4台 ベルトコンベアー 4台	9,269	菊 3.3ha
効用促進農業構造改善事業	知多農協	平成6年	南部育苗センター 新技術活用育苗施設 1棟 523.8m ²	千円 99,598	水稻 200ha
"	"	"	小鈴谷営農集団農作業管理休養施設 1棟 353.06m ²	千円 34,000	—

環境経済

事業名	事業主体	実施年度	施設概要	事業費	作目及び受益面積
農業生産体制強化総合推進対策事業	知多農協	平成7年	カントリーエレベーター 鉄骨平屋建機械棟 1棟 1,382.35m ² 糀ガラ庫 50.91m ² 乾燥貯蔵ビン 8基	795,294	水稻 330ha
地域農業基盤確立農業構造改善事業	"	平成9・10年	北部花き集出荷場 (フラワーポート) 鉄骨スレート 1棟 1,343.40m ² 上屋 358.39m ² フォークリフト1台	227,472	菊 カーネーション リシアンサス 11.3ha
"	"	平成10・11年	広域農業情報管理施設 鉄筋コンクリート 1棟 1,300.87m ²	458,871	—
"	"	平成11年	農業気象情報施設 気象観測ロボット 1基	21,000	—
強い農業づくり事業	あいち知多農協	平成21年	共同育苗施設 (苗テラス2室 養生室2室 発芽室4室等)	102,690	野菜等 107.4ha

(2) 愛知用水

愛知用水は、昭和36年10月に通水を開始。

当市では、東部丘陵地に幹線水路が南北に走り、29支線により農地をかんがいしている。また、昭和56年度から水需要の増加、施設の老朽化に対応するため、愛知用水二期事業に着手し、平成16年度に完成した。

- ・愛知用水二期事業計画受益面積 1,853ha

(3) 農業委員会

ア. 委員

(H24.3.31 現在)

農協理事	議会推薦者	改良区推薦者	選挙	合計
1人	4人	1人	22人	28人

イ. 農地関係許可実績

(単位 a)

区分 年度	3条			4条		5条		18条
	県知事	農業委員会	計	許可	届出	許可	届出	通知
21 件数	0	29	29	6	13	27	142	38
面積	0	412	412	40	99	353	763	1,021
22 件数	0	43	43	3	125	17	146	46
面積	0	1,077	1,077	5	1,760	168	607	1,932
23 件数	0	36	36	5	12	19	239	38
面積	0	759	759	19	102	193	959	1,334

ウ. 農業者年金

農業者年金制度は、農業者の老後について必要な年金等の給付の事業を行うことにより、その老後の生活の安定及び福祉の向上を図るとともに、農業者の確保に資することを目的としている。

・加入状況

(H24.3.31 現在)

被保険者	経営移譲年金・老齢年金受給者	老齢年金受給者
1人	52人	50人

(4) 農用地利用集積（農地流動化）実績

ア. 利用権設定状況

(各年 3.31 現在)

年	利用権設定面積 (ha)				貸手 (人)	借手 (人)
	田	畠	樹	計		
21	209.7 (208.7)	105.9 (105.9)	10.1 (10.1)	325.7 (324.7)	1,558 (1,555)	301 (298)
22	216.1 (215.1)	113.8 (113.8)	11.4 (11.4)	341.3 (340.3)	1,603 (1,600)	313 (310)
23	232.1 (231.7)	126.5 (121.1)	14.5 (13.4)	373.1 (366.2)	1,703 (1,673)	318 (317)

() 内数値：JAあいち知多による農地利用集積円滑化事業分

環境経済

イ. 利用権設定状況（その年分の数値）

年	利用権設定面積 (ha)				貸手 (人)	借手 (人)
	田	畠	樹	計		
21	19.5 (18.5)	21.4 (21.4)	2.9 (2.9)	43.8 (42.8)	224 (222)	87 (85)
22	126.1 (126.1)	39.8 (39.8)	2.1 (2.1)	168.0 (168.0)	172 (172)	857 (857)
23	45.6 (45.2)	48.5 (43.1)	1.1 (1.1)	95.2 (89.4)	301 (271)	107 (102)

() 内数値：JAあいち知多による農地利用集積円滑化事業分

※23年は再設定分を含む。

ウ. 所有権移転状況（その年分の数値）

年	所有権移転面積 (ha)					譲渡人 (人)	譲受人 (人)
	田	畠	樹	その他	計		
21	2.1 (0.0)	0.9 (0.9)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	3.0 (0.9)	31 (1)	26 (1)
22	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0 (0)	0 (0)
23	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0 (0)	0 (0)

() 内数値：農地利用集積円滑化団体による農地保有合理化事業分

(5) 農業振興地域

地 域 指 定 昭和47年12月11日

当 初 認 可 昭和49年11月20日

第1回変更認可 昭和53年12月4日

第2回変更認可 平成6年4月5日

第3回変更認可 平成15年8月19日

管理状況

(H24.3.31現在 単位 ha)

区分	総面積	農用地	農地			樹園地	牧草地	放牧地	林地	農業用	施設用	の混生林地以外	その他の
			田	畑	樹園地								
農業振興地域	3,603	1,556	1,556	916	544	96	—	—	36	807	1,204		
農用地区域	1,879	1,387	1,387	835	472	80	—	—	36	242	214		
農振白地地域	1,724	169	169	81	72	16	—	—	—	565	990		

(6) 認定農業者

効率的で安定した農業経営を目指すため、市が策定した「農業経営基盤の強化の促進に関する基本的な構想」（基本構想）に即して、5年後の経営目標を定めた「農業経営改善計画」を作成し、市に提出して認定を受けた農業者

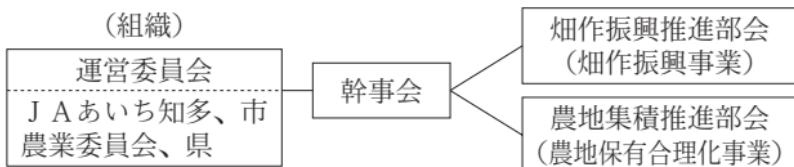
當農 類型 年度	採卵 鶏	水稻	水稻+ 果樹	水稻+ 露路 野菜	酪農	複合 乳肉	肥育牛	養豚	果樹	露路 野菜	施設 花き	施設 トマト+ イチジク	施設 野菜	計
21	2	2	1	—	1	—	—	1	—	—	4	—	—	11
22	3	1	3	—	—	1	—	—	—	—	—	—	2	10
23	5	1	—	1	—	1	—	6	—	1	2	—	2	19

基本構想で定めた「農業経営の指標」の水準：800万円／年間所得・1,800時間／年間労働時間

(7) アグリス常滑営農支援機構

常滑市の農業の持続的発展と、産地化・ブランド化を目指し、農地の流動化、担い手育成・作物生産の推進に関する施策を企画、実行することを目的に、平成9年4月1日、(旧)知多農協内に設置された。市の財政的援助と人的な協力のもと、畑作振興事業、農地保有合理化事業等を実施している。

環境経済



(8) 農業協同組合の概要

ア. 合併

平成12年4月1日、知多地区3農協（知多、東知多、西知多）が合併し、あいち知多農業協同組合が発足した。

イ. あいち知多農業協同組合の概況 (H24. 3. 31 現在)

組合員数				役員数		職員数			総代	出資金
正組合員	准組合員	計	組合員戸数	理事	監事	男	女	計		
人 16,146	人 47,953	人 64,099	戸 58,653	人 35	人 6	人 605	人 329	人 934	人 550	千円 7,797,857

(9) 農業統計

ア. 農家戸数 (2月1日現在 単位 戸)

年	戸数	専業	第1種兼業	第2種兼業
22	972	142	68	762

資料 農林水産統計

イ. 経営規模別農家数 (2月1日現在 単位 戸)

年	総数	0.3ha未満	0.3～0.5ha	0.5～1.0ha	1.0～1.5ha	1.5～2.0ha	2.0ha以上
22	455	21	72	159	82	39	82

資料 農林水産統計

環境経済

ウ. 農用地面積（経営耕地面積）（各年 2.1 現在 単位 ha）

年	総面積	田	畠	樹園地
12	837	614	189	34
17	648	494	119	35
22	674	532	110	32

資料 農業水産統計

エ. 家畜頭羽数

区分		年度	19	20	21	22	23
牛	乳用牛	戸 数 頭 数	8 518	9 529	8 512	9 518	7 500
	肉用牛	戸 数 頭 数	6 243	5 245	4 225	2 176	5 224
豚	戸 数 頭 数	9 6,460	8 6,918	8 7,155	7 7,301	6 7,354	
	戸 数 羽数(百羽)	17 9,056	18 9,653	19 10,931	19 11,353	18 10,971	

資料 H19、20 常滑市家畜飼養者調査（各年 2月 1日現在）

H21～23 常滑市家畜飼養者調査（10月31日現在）

(10) 農業共済 …… P225 知多地区農業共済事務組合参照

(11) 小脇公園

（海と農村の自然を併せたふるさと体験公園）

開園 平成5年4月

総面積 5.6ha

施設概要

・ふれあい広場（芝生） 8,250m²

環境経済

・管理棟	336 m ²
・バーベキュー施設	124 m ²
・展望台	177 m ²
・生活環境保全林	31,500 m ²

(12) 前山ダム公園

開園 平成18年4月

面積 41,000 m² (北側22,000 m²、南側19,000 m²)

事業期間 H10～H17

事業費 432,180千円

主な施設 交流広場、展望広場、散策路、親水広場、せせらぎ水路

(13) 農村公園 (18施設) (H24.4.1現在)

名 称	所 在 地	面 積
青海農村公園	金山字金蓮寺131	13,164
熊野農村公園	熊野町3丁目320	6,295
古場農村公園	古場字山ノ神96	4,000
苅屋農村公園	苅屋字加茂213	3,871
大谷農村公園	大谷字鴨179	4,495
広目農村公園	広目字前田面104	3,268
坂井農村公園	坂井字東垣内51	11,540
奥条三番口農村公園	字大窯114-1	4,461
北池農村公園	矢田字池南169	8,969
上之山農村公園	矢田字上之山101	4,247
十六廻間農村公園	矢田字十六廻間138	1,247
但那池農村公園	矢田字ダブガ脇168-1	6,565
鳥田農村公園	矢田字鳥田155	1,670
宮前農村公園	久米字松下100	4,216
納子農村公園	久米字東太郎158	10,186
平井農村公園	金山字牛位100	2,775
高砂山農村公園	大谷字高砂1-1	4,883

(14) 水産業振興対策

各漁協の代表者等で組織する常滑市水産振興会が中心となり、漁業技術の改善と経営の近代化を推進するため各事業を行っている。また、国・県の事業で漁村活性化総合対策事業、漁場環境・生態系保全事業などがあり、築いそによる漁業資源保護・漁場開発・漁港機能の高度利用、漁港の改修工事など種々の漁業振興対策が実施されている。

(15) 3 漁業協同組合の概要

(H 24.3.31 現在)

区分 組合名	組合員数			役員数		職員数		出資金 千円
	正組合員数	準組合員数	計	理事	監事	男	女	
鬼 崎	人 149	人 35	人 184	人 10	人 2	人 4	人 4	202,579
常 滑	65	0	65	5	2	0	2	13,425
小鈴谷	73	16	89	5	2	1	1	31,389
計	287	51	338	20	6	5	7	247,393

(16) 水産統計

ア. 階層別漁業経営体数

(各年 1.1 現在)

年	総数	漁 船 非使用	漁 船 使 用				
			3t未満	3~10t	10t以上	定置網	海面養殖
17	210	—	54	59	8	5	84
18	195	—	46	52	8	5	84
19	195	—	46	52	8	5	84
20	189	—	53	51	7	4	69
21	189	—	53	56	7	4	69

資料 漁業センサス、農林水産統計

環境経済

イ. 漁業種類別経営体数

(各年 12.31 現在)

年	総数	底びき網	刺網	釣	小型定置網	採貝	採藻	その他漁業	海面養殖
17	210	73	28	5	5	—	—	15	84
18	195	65	24	5	5	—	—	12	84
19	195	65	24	5	5	—	—	12	84
20	189	81	24	2	4	—	—	8	69
21	189	81	24	2	4	—	—	8	69

資料 農林水産統計

ウ. 魚種別漁獲高

(各年 12.31 現在)

年	総 数	魚類	貝 類	水産動物	藻類	のり (板状のもの)
17	1,244t	350t	685t	208t	1t	150,486千枚
18	782	307	304	170	1	125,033
19	633	262	168	204	0	139,400
20	1,247	310	758	178	0	130,672
21	865	215	541	109	0	131,029

資料 農林水産統計

エ. 水産業振興対策事業

年度	事 業 名	事 業 量	事 業 費	漁協名
16	上架施設改良	レール 4 本・台車 4 台 巻取小屋 14m ²	千円 86,103	鬼崎漁協
	脱水機施設	木造スレート葺平屋建 2 棟 132.50m ² (新築) 50.69m ² (改良)		鬼崎漁協
	漁業総合管理施設	鉄骨造平屋建 1 棟 377.96m ²	77,805	小鈴谷漁協
17	魚市場改良	耐震補強 (補強柱 6 カ所) 及び劣化部補修	20,685	鬼崎漁協
	海苔加工場	鉄骨スレート葺平屋建	109,200	小鈴谷漁協

年度	事業名	事業量	事業費	漁協名
18	空冷式冷凍機導入 魚市場改良 漁業研修施設改良	冷凍機 4 台 22kw 2 台 11kw 1 台 5.5kw 1 台 耐震補強 研修施設改修 364.0 m ²	千円 34,842 34,790 17,350	鬼崎漁協 鬼崎漁協 鬼崎漁協
19	築いそ 運搬施設 増養殖保管施設 水産物荷捌き施設	自然石 800 m ³ 自然石 2,000 m ³ ジョブクレーン 冷凍機室改良	1,465 3,100 3,850 1,817	鬼崎漁協 常滑漁協 鬼崎漁協 鬼崎漁協
20	燃油等補給施設 脱水機施設	タンクローリー車 1 台(2t) 木造ストレート葺平屋建 29.9 m ² 増設 脱水機 3 台	5,456 17,525	鬼崎漁協 鬼崎漁協
21	就労環境改善事業 燃油補給施設塗装	アスファルト塗装、 洗い場・フェンス設置 198 kℓ 燃油タンク・附帯施設塗装	8,146 1,848	小鈴谷漁協 鬼崎漁協
22	運搬施設 水産物鮮度保持施設	クレーン架装 4t 車 1 台 冷蔵庫外壁改良	7,035 8,305	鬼崎漁協 鬼崎漁協
23	資源維持增加事業	漁場覆砂工業 11,507 m ²	6,720	小鈴谷漁協

(17) 農林水産業金融対策

農漁業者が、その経営近代化のため、基本装備の高度化及び必要な施設の設置などのとき、低利長期の資金を融通するために近代化資金がある。これに対して市では借入者に0.33%～1%以内の範囲で利子補給を行っている。その他農林漁業者向けの経営改善近代化のための制度資金として農・漁業一般資金、農業改良資

環境経済

金、農林漁業金融公庫資金などがある。

ア. 農業近代化資金貸付状況 (23年度)

件 数	金 額
14 件	110,700千円

イ. 漁業近代化資金貸付状況

(23年度)

資 金 の 種 類	件 数	金 額
1号（漁船推進機関取得資金）	4 件	11,230千円
3号（形状選別機取得資金）	3	5,200
計	7	16,430

7. 土地改良事業

(1) 目的

農業生産の基盤の整備及び開発を図り、農業の生産性の向上、農業総生産の増大、農業生産の選択的拡大及び農業構造の改善に資することを目的とする。

(2) 事業の内容（施行中）

整備された優良農地の効率的利用の向上と保全を図るため、農業用施設の維持管理及び施設の改修更新事業を実施する。

- (ア) 県営湛水防除事業（小倉地区）
- (イ) 県営老朽ため池整備事業（深間下池）
- (ウ) 土地改良施設維持管理事業（改良区等）

(3) ほ場整備事業等地区別状況（施行済）

事業名 地区名	地区面積 (ha)	採択年度	工事完了年 度	換地処分年 度	備考
県営農村総合整備 常滑地区	1,066.8	S47～S54	S60～H8	S60～H11	4換地工区
県営ほ場整備 鬼崎地区	263.9	S54	S60～H6	S60～H6	4換地工区
県営農村総合整備 常滑二期地区	499.8	S48	H7	H7	4換地工区
県営総合農地開発 小鈴谷地区	410.0	S57	H9～H15	H8～H18	3換地工区
非補助その他	26.3	S53～H1	S55～H4	S57～H10	3換地工区
計	2,266.8				

地区面積は換地の面積による。

8. 環境衛生

(1) 衛生害虫駆除

ア. 屋内消毒

希望者にエンジンダスターの貸し出しと薬剤無料提供

イ. 消毒用機器

エンジンダスター、動力噴霧機、肩掛け式噴霧機

(2) 狂犬病予防対策

ア. 生涯1回の登録と年1回の予防注射の実施

イ. 登録及び予防注射などの実績

区分 年度	登録	予防注射	捕獲犬	猫の引き取り
19	328匹	3,464匹	30匹	48匹
20	399	3,596	52	34
21	342	3,635	53	29
22	336	3,630	68	22
23	314	3,626	84	17

環境経済

(3) ごみ処理

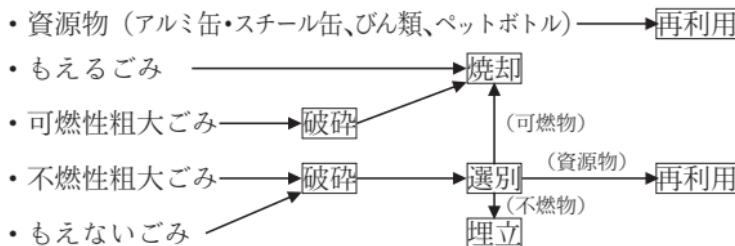
ア. 収集体制 (委託)

もえるごみ	プラスチック製容器包装	もえないごみ	資源物
週2回	週1回	月2回	月2回

イ. 収集方法 ステーション方式

ウ. 処理

クリーンセンター常武（常滑武豊衛生組合）…P222参照



常滑市一般廃棄物最終処分場

- もえないごみ(陶器、ガラスなど) → 埋立

資源物再生事業者

- 資源物(紙・布類、プラスチック製容器包装) → 再利用

エ. 収集車両及び作業人員

車両区分	最大積載量	車両台数	作業人員
プレスパック	2.0 t	10台	人 25
ダンプ車	2.0	2	
軽四ダンプ車	0.36	1	
トラック	0.75	1	
〃	1.5	1	
〃	3.0	1	

オ. 处理状況

(単位 t)

年 度		19	20	21	22	23
収集人口(年度末)		53,942	55,036	55,525	55,814	56,350
収 集	可燃物	10,664	10,882	10,920	10,842	10,902
	不燃物	640	655	740	648	581
	資源物	3,052	2,862	2,709	2,649	2,582
持 込 み	可燃物	7,669	7,517	6,954	6,693	6,720
	不燃物	906	989	1,010	1,112	1,089
合 計		22,931	22,905	22,333	21,944	21,874
処理内容 (一次処理)	焼 却	18,333	18,399	17,874	17,535	17,622
	破 碎	1,199	1,229	1,253	1,303	1,267
	埋 立	347	415	497	457	425
	資源化	3,052	2,862	2,709	2,649	2,582

カ. 常滑市一般廃棄物最終処分場

所 在 地 樽水字奥平地内

埋立面積 18,000 m²埋立容量 95,500 m³浸出液処理施設 処理能力80 m³/日

竣工年月 平成3年3月

総事業費 747,035千円

浸出液処理方法

接触バッキ→凝集沈殿→砂濾過→活性炭吸着

排水基準

P H	5.8~8.6	B O D	20mg/ℓ
C O D	20mg/ℓ	S S	20mg/ℓ

環境経済

(4) ごみ減量

ア. ごみ分別収集の実施（平成5年11月から）

- ・分別方法 4大区分18分別

4 大 分 別	I もえるごみ	II もえないごみ	III 資源物	IV 粗大ごみ
18 分 別	①もえるごみ	②もえないごみ	③アルミ缶 ④スチール缶 ⑤茶びん ⑥無色透明びん ⑦黒色びん ⑧青緑びん ⑨生びん ⑩新聞 ⑪雑誌 ⑫段ボール ⑬牛乳パック ⑭布類 ⑮ペットボトル ⑯プラスチック製容器包装 ⑰紙製容器包装	⑮ペットボトル ⑯プラスチック製容器包装 ⑰紙製容器包装

- ・資源化実績

(単位 t)

年 度	新 聞	雑 誌	段 ボ ー ル	牛 乳 パ ッ ク	衣 類	アル ミ 缶	生 き ビ ン ・ カ レ ッ ト	ス チ ー ル 缶	ペ ッ ト ボ ト ル	容 器	ラ ス チ ク 包 装	紙 製 容 器 包 装	合 計
19	973	416	220	13	73	40	418	51	120	410	318	3,052	
20	926	394	222	12	65	49	404	52	96	389	253	2,862	
21	849	366	223	12	64	55	394	51	89	371	235	2,709	
22	855	334	222	12	58	58	390	51	96	352	221	2,649	
23	839	344	218	12	68	54	383	44	78	339	203	2,582	

イ. 資源回収団体報奨金（平成4年4月から）

子供会等概ね20人以上の資源ごみ回収団体に対し、1kgに付き4円を補助（平成21年度まで5円/kg）

・実績

(単位 t)

年度	団体数	古紙	布類	アルミ缶	スチール缶	牛乳パック	金属類	合計
19	133	1,064	36	13	1	9	0	1,123
20	135	1,050	34	14	1	10	0	1,109
21	139	1,008	33	15	1	11	0	1,068
22	146	951	31	14	1	10	1	1,008
23	143	902	28	12	1	9	1	953

ウ. 生ごみ減容機器設置奨励金（平成5年5月から）

生ごみの堆肥化容器購入者に対し容器1基に対し3,000円を上限に補助（1世帯2基まで）。

・実績

年 度	19	20	21	22	23
基 数	24	53	20	14	12

エ. アスパ無料配布（平成6年5月から）

“生ごみの減量化”に役立てるため、生ごみから悪臭を取り除き有機肥料に変える「アスパ」を無料配布

・実績

年 度	19	20	21	22	23
袋	22,950	23,850	24,240	21,690	20,850

環境経済

オ. 不用品登録制度（平成7年9月から）

市民からの「あげる、譲る、求める」の情報を、市役所1階情報コーナーと青海、鬼崎、南陵の公民館に掲示

・実績

年 度	19	20	21	22	23
登録件数	141	136	92	135	112
成立件数	83	45	60	88	59

カ. 常滑市公共施設養子縁組制度（平成17年度11月から）

市内の公園、道路、海岸などの公共施設の美化・保全のため、市民や企業が里親となり、公共施設を養子にみたて、ボランティアで管理する制度（アダプト・プログラム）

・登録団体及び参加者数

年 度	19	20	21	22	23
登録団体数	47	63	71	81	80
参加者数	2,689	3,534	3,988	4,984	4,910

(5) し尿処理

ア. 収集（委託）市内の2業者により定期及び隨時に収集

イ. 処理 中部知多衛生組合（P221参照）で処理

ウ. 汲取委託料 従量制36ℓにつき受益者負担 240円（平成18年6月改定）・市補助138円

エ. 収集車両及び作業人員

車両区分	積載量	車両台数	作業人員
バキューム車	1.8 kℓ	5 台	人
	3.0	5	
	3.5	1	
	9.4	1	
	10.0	2	
			14

浄化槽汚泥収集含む。

オ. 处理状況

年度 区分	19	20	21	22	23
収集人口	7,732人	7,134	7,285	7,058	6,588
収集量	3,951kℓ	3,645	3,723	3,607	3,367

9. 環境保全

市民の健康を保護し、住みよい生活環境を確保するため、自動測定器による大気汚染の常時測定をはじめ、騒音・振動に関しても、監視体制を整え、公害防止に努めている。

(1) 公害測定器の状況

公害の種類	測定機器名	台数	設置場所
大気	大気汚染自動測定装置 (SO ₂ 、SPM)	2	常東小、鬼北小
	大気汚染自動測定装置(SPM)	1	モニタリングポスト
	窒素酸化物自動測定装置	2	モニタリングポスト 常東小
	風向・風速計	1	モニタリングポスト
騒音・振動	普通騒音計	1	不定
	振動計	1	"
	レベルレコーダー	1	"
	オクターブ分析器	1	"
	騒音・振動レベル処理器	1	"
	携帯型実音モニター	1	"

環境経済

(2) 大気汚染

大気汚染自動測定装置による測定結果

・二酸化硫黄

(年平均値・単位 ppm)

年度 測定場所	19	20	21	22	23
常滑東小学校	0.002	0.002	0.002	0.002	0.002
鬼崎北小学校	0.003	0.003	0.003	0.002	0.002

環境基準… 1 時間値の 1 日平均値が0.04ppm 以下であり、

かつ 1 時間値が0.1ppm 以下であること。

・浮遊粒子状物質

(年平均値・単位mg／m³)

年度 測定場所	19	20	21	22	23
常滑東小学校	0.027	0.023	0.023	0.020	0.022
鬼崎北小学校	0.030	0.027	0.026	0.026	0.026
モニタリングポスト	0.030	0.025	0.023	0.022	0.022

環境基準… 1 時間値の 1 日平均値が0.1mg／m³以下であり、かつ

1 時間値が0.2mg／m³以下であること。

(3) 水質汚濁

公共用水域の汚濁状況の把握のため、河川・湖沼・海域の水質を定期的に調査している。

- ・河川については、市内10河川の10地点で PH・BOD・SS・DO・大腸菌群数等を調査している。
- ・湖沼については、市内 7 湖沼で PH・COD・SS・DO・大腸菌群数等を調査している。
- ・海域については、市内 5 漁港と 1 河川の河口で PH・COD・DO・大腸菌群数・n-ヘキサン抽出物質等を調査している。

(4) 騒音調査

調査項目	調査地点	調査回数
環境騒音	4地点	年1回
道路騒音	2地点	年1回

- ・航空機騒音については、市内において中部国際空港㈱が常時監視（1地点）及び定期監視（1地点・年2回）を行い、愛知県が定期監視（1地点・年2回）を行っている。

(5) 公害苦情受理件数

(単位 件)

区分	年度	19	20	21	22	23
大気		26	33	32	27	33
水質		4	2	2	4	3
騒音		6	9	6	5	7
振動		3	1	2	2	1
悪臭		7	9	8	9	11
土壤汚染		—	—	—	—	—
地盤沈下		—	—	—	—	—
その他		11	7	9	6	—
計		57	61	59	53	55

環境経済

10. 市営火葬場

所 在 地 常滑市字高坂23番地35

完 工 年 月 昭和53年12月

敷 地 面 積 3,546.53m²

建 築 延 面 積 533.00m²

火 葬 炉 火葬炉3基、汚物焼却炉1基

(平成5年1月2基、5月2基改修)

(1) 火葬場利用状況

(単位 件)

年度	火 葯 件 数			死犬猫処理
	市 内	市 外	計	
19	508	30	538	1,032
20	507	30	537	1,037
21	490	11	501	997
22	573	12	585	1,011
23	501	7	508	907

(2) 使用料

区 分	市内在住者	市外使用者
火 葯 場 使 用 料	大人(12歳以上)	3,000円
	小人(12歳未満)	2,000
	死 産 児	1,000
汚物焼却場使用料	犬猫1頭につき	2,000

(3) 休業日 每月1日、15日

〈建設・開発〉

1. 土木

(1) 道路 (市道: H24. 4. 1現在、一般国道及び県道: H23. 4. 1現在)

種別	延長	路線数	幅員別延長		路面の状況別延長			舗装率
			4.5m以上	4.5m未満	コンクリート	アスファルト	砂利	
一般国道	15,689 ^m	2	15,689 ^m	— ^m	284 ^m	15,405 ^m	— ^m	100%
県道	36,923	13	35,739	1,184	2,080	34,843	—	100
市道	353,246	1,915	158,381	194,865	26,398	306,831	20,017	94.3
計	405,858	1,930	209,809	196,049	28,762	357,079	20,017	95.1

(2) 橋梁 (市道: H24. 4. 1現在、一般国道及び県道: H23. 4. 1現在)

区分	一般国道		県道		市道		合計	
	数量	延長	数量	延長	数量	延長	数量	延長
永久橋	6	93m	29	1,204m	145	1,371m	180	2,668m
木橋	—	—	—	—	1	4	1	4

(3) 河川

(H24. 4. 1現在)

2級河川	水系名	河川名	延長	流域面積	準用河川	水系名	河川名	延長	流域面積
	矢田川	矢田川	6.20km	16.2km ²		矢田川	後川	0.5km	1.2km ²
	”	前山川	2.40	4.9		”	久米川	0.7	1.8
	稻早川	稻早川	1.15	3.1		井口川	井口川	1.5	1.7
						樽水川	樽水川	0.9	2.3

2級河川	水系名	河川名	延長	流域面積	準用河川	水系名	河川名	延長	流域面積
	矢田川	矢田川	6.20km	16.2km ²		矢田川	後川	0.5km	1.2km ²
	”	前山川	2.40	4.9		”	久米川	0.7	1.8
	稻早川	稻早川	1.15	3.1		井口川	井口川	1.5	1.7
						樽水川	樽水川	0.9	2.3

2級河川	水系名	河川名	延長	流域面積	準用河川	水系名	河川名	延長	流域面積
	矢田川	矢田川	6.20km	16.2km ²		矢田川	後川	0.5km	1.2km ²
	”	前山川	2.40	4.9		”	久米川	0.7	1.8
	稻早川	稻早川	1.15	3.1		井口川	井口川	1.5	1.7
						樽水川	樽水川	0.9	2.3

2級河川	水系名	河川名	延長	流域面積	準用河川	水系名	河川名	延長	流域面積
	矢田川	矢田川	6.20km	16.2km ²		矢田川	後川	0.5km	1.2km ²
	”	前山川	2.40	4.9		”	久米川	0.7	1.8
	稻早川	稻早川	1.15	3.1		井口川	井口川	1.5	1.7
						樽水川	樽水川	0.9	2.3

2級河川	水系名	河川名	延長	流域面積	準用河川	水系名	河川名	延長	流域面積
	矢田川	矢田川	6.20km	16.2km ²		矢田川	後川	0.5km	1.2km ²
	”	前山川	2.40	4.9		”	久米川	0.7	1.8
	稻早川	稻早川	1.15	3.1		井口川	井口川	1.5	1.7
						樽水川	樽水川	0.9	2.3

建設・開発

(4) 港 湾

ア. 種類及び名称
イ. 管理者
ウ. 区域

地方港湾 常滑港

愛知県（昭和29年9月16日～）

常滑市鯉江本町4丁目4番地先常滑港港湾区域境界基標（北緯34度53分26秒、東経136度49分46秒）から217度30分1,059メートルの地点（ア点）まで引いた線、ア点から228度30分1,365メートルの地点（イ点）まで引いた線、同市阿野町1丁目21番地先常滑港港湾区域境界基標（北緯34度52分13秒、東経136度50分59秒）から230度2,200メートルの地点（ウ点）まで引いた線、ウ点から188度30分889メートルの地点（エ点）まで引いた線、エ点から259度500メートルの地点（オ点）まで引いた線、イ点とオ点を結んだ線及び陸岸により囲まれた海面

（平成15年3月18日告示）

エ. 沿革

明治39年 常滑町管理となる。

昭和5年 指定港に編入

〃 27年 鯉江新開公有水面埋立工事に着手、33年完成

〃 34年 伊勢湾台風被害により高潮対策事業が港域全般に施工され、38年完成

〃 36年 500t級貨物船が常時入港荷役できるよう航路及び泊地浚渫工事が施行され、44年完成

〃 56年 第6次港湾整備計画により、保示地区の漁港区の改修に着手、平成3年完成

〃 61年 引き続き第7次港湾計画により、保示地区の漁港区整備、平成4年完成

平成3年度 第8次港湾計画により、樽水地区、市場地区着手

〃 8年度 第9次港湾計画により、樽水地区、市場地区整備

〃 11年度 市場地区完成

〃 12年度 樽水地区完成

〃 14年度 空港地区りんくう地区建設に伴い港湾区域変更

建設・開発

オ. 施 設

(H24.4.1 現在)

施設名	常滑地区	樽水地区	りんくう地区	空港地区
防波堤	295.0m	205.0m	544.0m	50.0m
防砂堤	—	60.0m	—	—
導流堤	—	43.0m	—	—
防潮堤	1,379.0m	632.0m	47.4m	—
胸壁	—	—	1,987.5m	1,826.5m
防潮護岸	1,492.0m	359.0m	1,244.0m	2,622.5m
河川護岸	498.0m	—	—	—
水門	4カ所	2カ所	—	—
陸閘	7カ所	1カ所	5カ所	—
用地護岸	1,547.0m	196.0m	393.7m	951.3m
岸壁	630.0m	—	300.0m	100.0m
物揚場	1,332.6m	340.0m	—	—
浮さん橋	—	—	—	1基
船揚場	71.0m	31.0m	—	—
泊地	23.0ha	11.0ha	11.3ha	9.8ha
航路	1,300.0m	650.0m	1,300.0m	—
道路	2,341.0m	291.5m	125.7m	371.8m
航路標識	2カ所	—	—	—
入港可能t数	500～700 t	—	2,000 t	2,000 t

(5) 漁 港

(H24.4.1 現在)

施設名	大野漁港	鬼崎漁港 〔蒲池地区〕	苅屋漁港	小鈴谷漁港 〔大谷地区〕
漁港の指定	29.7.12	26.7.28	29.7.12 44.2.28	46.5.24
漁港の種類	第1種	第2種	第2種	第1種
防波堤	268.81m	1,181.53m	680.60m	984.80m
防砂堤	232.79m	26.00m	—	—
防潮堤	825.90m	2,184.40m	1,481.30m	842.10m
導流堤	91.77m	—	90.90m	62.50m
水門	—	5カ所	3カ所	2カ所
陸閘	9カ所	5カ所	2カ所	3カ所

建設・開発

護 岸	226.65m	376.51m	803.60m	1,140.60m
堤 防	—	—	—	—
突 堤	251.40m	346.50m	231.10m	188.50m
防 潮 壁	104.00m	819.70m	—	—
物 揚 場	594.97m	1,916.03m	270.00m	537.40m
船 揚 場	50.10m	137.40m	56.00m	130.00m
泊 地	26,600 m ²	92,610 m ²	23,520 m ²	54,675 m ²
航 路	—	14,263 m ²	18,900 m ²	29,520 m ²
道 路	1,244.52m	1,985.55m	706.00m	2,188.15m
斜 路	—	—	18.00m	11.60m
航 路 標 識	1 カ所	2 カ所	1 カ所	1 カ所

2. 都市計画

(1) 名称

『常滑都市計画』(昭和28年3月13日)

『知多都市計画』(平成22年12月24日)

(2) 都市計画区域の範囲と規模

範 囲 昭和28年3月13日 2,419ha指定

昭和32年9月19日 市内全域指定（公有水面地先含む）

規 模 5,563ha (H24.4.1現在)

ア. 市街化区域

昭和45年11月24日決定 市街化区域 1,050ha

昭和53年9月1日 第1回変更 市街化区域 1,052ha

昭和59年2月22日 第2回変更 市街化区域 1,101ha

平成3年9月4日 第3回変更 市街化区域 1,113ha

平成6年5月25日 第4回変更 市街化区域 1,122ha

平成13年5月17日 第5回変更 市街化区域 1,179ha

平成14年3月8日 第6回変更 市街化区域 1,252ha

平成15年5月9日 第7回変更 市街化区域 1,482ha

平成17年2月8日 第8回変更 市街化区域 1,620ha

平成22年12月24日 第9回変更 市街化区域 1,621ha

建設・開発

イ. 用途地域

(H24.4.1現在)

区分	面 積		構成比	容積率	建ぺい率
第1種低層 住居専用地域	84ha*	5.5ha	0.4%	50%	30%
		78ha	4.8%	100%	60%
第2種低層住居専用地域	7.1ha		0.4%	100%	60%
第1種中高層 住居専用地域	94ha*	57ha	3.5%	150%	60%
		37ha	2.3%	200%	60%
第1種住居地域	623ha		38.4%	200%	60%
第2種住居地域	5.6ha		0.4%	200%	60%
準住居地域	16ha		1.0%	200%	60%
近隣商業地域	36ha		2.2%	200%	80%
商業地域	103ha*	41ha	2.6%	400%	80%
		62ha	3.8%	500%	80%
準工業地域	600ha*	434ha	26.8%	200%	60%
		166ha	10.2%	300%	60%
工業地域	52ha		3.2%	200%	60%
合計	1,621ha		100.0%	—	—

*容積率、建ぺい率の違いにより区分

昭和33年3月14日決定

平成22年12月24日 第23回変更

ウ. 防火及び準防火地域

昭和33年3月14日決定 準防火133ha

平成22年12月24日 第6回変更 防火66ha、準防火332ha

エ. 臨港地区

昭和41年7月21日決定 3.4ha

平成22年12月24日 第2回変更 130ha

オ. 生産緑地地区

平成4年12月4日決定 2.55ha(24ヵ所)

平成22年12月24日 第6回変更 2.2ha(20ヵ所)

建設・開発

(3) 都市計画施設

ア. 都市計画道路

基本計画	昭和31年8月11日
変更計画	昭和42年3月13日、昭和47年3月31日
	昭和53年12月6日、平成12年5月2日
	平成12年10月3日、平成13年5月17日
	平成14年3月8日、平成15年2月21日
	平成22年12月24日

(ア) 県決定分 10路線

番号	路線名	延長	車線数	幅員	施工状況 (H24.4.1現在)
1・3・5	知多横断道路	5,070m	4	23.5m	全線改良済
3・4・4	知多西部線	15,180	4	21	7080m改良済
3・4・8	常滑半田線	3,760	2	20	2300m改良済
3・4・15	榎戸大高線	11,000	2	16	130m改良済
3・5・16	大野久米線	3,980	2	12	2830m改良済
3・5・19	岡田蒲池線	3,550	2	12	3340m改良済
3・4・22	北条向山線	4,830	2	16	全線改良済
3・4・23	古場武豊線	2,880	2	16	2080m改良済
3・4・28	東海知多線	210	2	18	全線改良済
3・1・30	浜田線	2,890	4	55	全線改良済

(イ) 市決定分 13路線

番号	路線名	延長	車線数	幅員	施工状況 (H24.4.1現在)
3・5・251	海岸線	5,700m	2	12m	2436m改良済
3・5・252	青海山線	370	2	12	307m改良済
3・5・253	常東線	2,290	2	12	705m改良済
3・4・254	鬼崎港線	1,300	2	16	740m改良済
3・4・255	新開町線	570	2	18	90m改良済

建設・開発

3・5・256	瀬木線	1,170m	2	12m	790m改良済
3・4・257	多屋線	380	2	20	全線改良済
3・4・258	常滑地区中央線	540	2	20	全線改良済
3・4・259	常滑地区環状線	1,660	2	20	全線改良済
3・4・260	常滑駅西線	300	2	18	244m改良済
3・5・261	常西線	1,930	2	12	全線改良済
3・5・262	樽水線	1,360	2	12	—
7・6・251	中央線	2,540	2	8	—

イ. 公共下水道

都市計画決定 平成14年3月8日

事業認可（下水道法） 平成21年4月17日

事業認可（都市計画法） 平成21年4月17日

(ア) 計画区域面積 (H24.4.1現在)

名 称	全体計画	事業認可	整備状況
常滑公共下水道	雨水1,820ha 汚水1,820ha	雨水1,206ha 汚水1,206ha	雨水1,010ha 汚水1,010ha

(イ) 雨水幹線管渠 (H24.4.1現在)

名 称	全体計画	事業認可	整備状況
小倉第1雨水幹線他	約24,807m	約19,560m	* 約19,400m

*整備状況については、都市下水路として整備を行った延長を含む

(ウ) 汚水幹線管渠 (H24.4.1現在)

名 称	計 画		整備状況
	管 径	延 長	
北部污水幹線他	0.15m～1.20m	約33,256m	約23,850m

建設・開発

(エ) ポンプ施設

(H24.4.1現在)

名称	敷地面積	計画	整備状況
小倉雨水ポンプ場	約2,290m ²	上屋490m ² 沈砂池4池 φ900mmポンプ6台 計画雨水量656m ³ /分	——
榎戸雨水ポンプ場	約2,910m ²	上屋570m ² 沈砂池4池 φ1000mmポンプ4台 計画雨水量555m ³ /分	H1供用開始 上屋570m ² 沈砂池4池 φ1000mm142.5m ³ /分/台 ポンプ3台
多屋南部雨水ポンプ場	約1,960m ²	上屋400m ² 沈砂池3池 φ1000mmポンプ3台 計画雨水量367m ³ /分	S58供用開始 上屋400m ² 沈砂池3池 φ1000mm144.0m ³ /分/台 ポンプ2台
常滑北部雨水ポンプ場	約770m ²	上屋260m ² 沈砂池2池 φ800mmポンプ3台 計画雨水量262m ³ /分	S55供用開始 H21～23更新 上屋260m ² 沈砂池2池 φ500mm36.0m ³ /分/台 ポンプ1台 φ900mm112.7m ³ /分/台 ポンプ2台
西之口雨水ポンプ場	約1,030m ²	計画雨水量 338m ³ /分	S55.4供用開始 φ400mm20.0m ³ /分/台 ポンプ2台 φ600mm40.0m ³ /分/台 ポンプ1台
西之口污水中継ポンプ場	約490m ²	揚水量6.2m ³ /分	H20.5供用開始 φ100mm1.6m ³ /分/台 マンホールポンプ2台
セントレア污水中継ポンプ場	約1,496m ²	揚水量12.6m ³ /分	H16.3供用開始 8.6m ³ /分

建設・開発

(イ) 終末処理場

(H24.4.1現在)

名 称	全体計画	事業認可	整備状況
常滑浄化センター	敷地面積89,000m ² 処理能力58,200m ³ /日	敷地面積89,000m ² 処理能力28,200m ³ /日	H13.4供用開始 敷地面積77,675.64m ² 処理能力13,200m ³ /日

(カ) 下水道使用料金（1ヶ月につき）税込 (H24.4.1現在)

基本使用料金(ア)	水量料金(イ)		備 考
	排出量	金額(1m ³ につき)	
315円	10m ³ まで	52.50円	<ul style="list-style-type: none"> • 水道水を利用した場合は、水道の使用水量とする。 • 水道水以外の水を使用した場合は、規則に定める基準により認定した水量とする。
	11m ³ ～ 20m ³	78.75円	
	21m ³ ～ 30m ³	115.50円	
	31m ³ ～ 40m ³	136.50円	
	41m ³ ～ 50m ³	147.00円	
	51m ³ ～100m ³	173.25円	
	101m ³ ～500m ³	210.00円	
	501m ³ 以上	241.50円	

ウ. 農業集落排水事業

(ア) 農業集落排水処理施設

	名 称	供用開始日
1	矢田クリーンセンター	H 6. 10. 1
2	久米クリーンセンター	H16. 4. 1
3	前山クリーンセンター	H 9. 10. 1
4	宮石集落排水処理場	S 61. 4. 1
5	桧原クリーンセンター	H17. 4. 1
6	小鈴谷浄化センター	H 6. 10. 1
7	広目集落排水処理場	S 63. 4. 1
8	坂井集落排水処理場	S 63. 4. 1

建設・開発

(イ) 排水施設使用料金

1) 水道水使用の場合 (H24.4.1 現在)

使用料金 (1月につき)		税込	
基本料金		超過料金	
排水量	金額	排水量	金額
10m³まで	840円	1 m³につき	84円

2) その他の場合 (H24.4.1 現在)

使用料金 (1月につき)		税込	
基本料金		加算料金	
世帯員数	金額	1人増すごとに	
2人まで	1,008円	420円	

エ. 都市公園

(H24.4.1 現在)

種 别	公園名	都市計画決定年月日	面 積	供用開始面積
運動公園	大曾公園	S 45.12.16	約17.4ha	約17.4ha
総合公園	桧原公園	S 47.11.24	15.7	15.7
"	常滑公園	H元. 8.11	14.8	3.5
近隣公園	城山公園	S 47.11.24	2.1	2.1
"	北条公園	H 15.12. 8	2.7	2.7
"	多屋公園	H 16.11.25	1.0	整備中
街区公園	みたけ公園	S 48. 4. 7	0.71	0.71
"	本郷公園	H 5.12. 1	0.25	0.25
"	榎戸公園	"	0.21	0.21
"	板橋公園	"	0.16	0.16
"	新浜東公園	"	0.19	0.19
"	新浜中央公園	"	0.39	0.39
"	新浜西公園	"	0.15	0.15
"	原松公園	"	0.14	0.14
"	井戸田公園	"	0.20	0.20

建設・開発

街区公園	西御堂公園	H 5.12. 1	0.10	0.10
〃	大鳥公園	H 16.11.25	0.20	整備中
〃	大和公園	〃	0.10	〃
〃	森西公園	〃	0.17	〃
〃	錦公園	〃	0.18	〃
〃	かじまのおおきい公園	—	0.46	0.46
〃	かじまのちいさい公園	—	0.18	0.18
〃	やまもも公園	—	0.25	0.25
〃	きざくら公園	—	0.18	0.18
〃	ねむのき公園	—	0.84	0.84
〃	どんぐり公園	—	0.66	0.66
〃	しだれ公園	—	0.41	0.41
〃	千代ヶ丘公園	—	0.11	0.11
〃	見晴らし公園	—	0.35	0.35
〃	かもとり坂公園	—	0.17	0.17
〃	ふかま公園	—	0.60	0.60
都市緑地	りんくう緑地	—	3.20	3.20
〃	セントレア緑地	—	2.20	2.20
〃	りんくう海浜緑地	—	2.50	2.50

オ. 都市計画墓園 (H24.4.1 現在)

墓園名称	決定年月日	面積	施行状況	備 考
第2号高坂墓園	S 48. 6. 1	5.6ha	一部供用 2.7ha	

(3) 緑化推進事業

緑豊かで快適な環境を築くため、緑の少ない公共施設の緑化木植栽工事を施工し環境整備に努めるとともに、緑地・自然の確保を図っている。

松のみどりをむしばむ、松くい虫の被害を防除するため、昭和54年度からは、伐倒駆除を実施しており、予防措置として昭和59年度から薬剤の樹幹注入により、松林の保全を図っている。

建設・開発

ア. 緑化工事（公共施設）

年度	工事場所	植栽本数
19	りんくう緑地始め 2カ所	58 本
20	高砂山公園	38 本
21	—	一本
22	—	一本
23	—	一本

イ. 松くい虫伐倒駆除事業

年度	事業内容	
19	被害木の伐倒	82本
20	“	72本
21	“	39本
22	“	67本
23	“	23本

ウ. 松くい虫防除薬剤注入事業

年度	注 入 対 象 木
19	260 (818アンプル)
20	388 (1,014アンプル)
21	269 (813アンプル)
22	185 (711アンプル)
23	180 (803アンプル)

(4) 土地開発公社

設立 昭和48年4月2日

役員 理事12人以上15人以内、監事3人

目的 土地開発公社は、公共用地・公用地等の取得・管理・処分等を行うことにより、地域の秩序ある整備と市民福祉の増進に寄与することを目的とする。

建設・開発

・実績

年度	事業名	取得		処分	
		面積	金額	面積	金額
19	公有用地取得	m ² 0	千円 0	m ² 4,366	千円 406,506
20	公有用地取得	0	0	1,340	128,292
21	公有用地取得	0	0	1,529	181,542
22	公有用地取得	0	0	1,149	72,997
23	公有用地取得	0	0	563	20,805

建設・開発

(5) 土地区画整理事業（H23.4.1 現在）

ア. 施行済（組合等施行）

番号	事業の名称	施行面積	関係者数	総事業費	設立認可日 解散認可日	事業年度	減歩率(%)
1	常滑池田口 地区画整理事業	ha 9.3	人 9	千円 9,570	42. 7.12 43.10. 9	S 42~43	公共 28.71 合算 28.71
2	常滑藤塚 地区画整理事業	7.7	91	396,000	48.10.12 53.10.18	S 48~53	公共 16.61 合算 29.73
3	常滑西之口 地区画整理事業	1.9	24	162,000	54. 5.30 56. 5.15	S 54~56	公共 21.90 合算 33.56
4	常滑新浜町 地区画整理事業	22.3	200	1,803,000	56. 2.27 60.10.25	S 55~60	公共 21.71 合算 33.67
5	常滑原松 地区画整理事業	4.6	62	765,000	57.11.26 3. 3.27	S H 57~ 2	公共 18.57 合算 35.62
6	常滑井戸田 地区画整理事業	9.6	136	1,087,000	57. 1.18 4. 1.17	S H 56~ 3	公共 24.99 合算 36.42
7	常滑榎戸 地区画整理事業	20.6	202	2,478,000	60. 4. 3 5. 6.18	S H 60~ 5	公共 22.18 合算 34.53
8	常滑西之口東部 地区画整理事業	0.8	11	216,900	11. 8.13 14. 9. 6	H 11~14	公共 14.30 合算 48.48
9	常滑梶間 地区画整理事業	20.9	165	3,616,000	10. 4.27 19. 3.23	H 10~18	公共 31.62 合算 47.45
10	常滑千代ヶ丘 地区画整理事業	3.6	44	915,000	5.12.27 23. 5.24	H 5~23	公共 21.99 合算 42.88
	合 計	101.3					

建設・開発

イ. 施行済（市施行）

番号	事業の名称	施行面積	関係者数	総事業費	認可日 完成日	事業年度	減歩率(%)
1	常滑都市計画事業 常滑駅前土地区画整理事業	ha 4.2	人 19	千円 803,505 元. 6.23	57. 8. 5 57~元	S H 合算	公共 2.16 合算 2.16

ウ. 施行中（組合施行）

番号	事業の名称	地区	施行面積	関係者数	備考
1	知多都市計画事業常滑 大谷土地区画整理事業	大谷字道向 地内始め	8.6	79	平成10年3月27日 認可施行中
2	常滑金山 土地区画整理事業	金山字糠子 地内始め	23.4	248	平成13年2月27日 認可施行中
3	知多都市計画事業常滑 多屋土地区画整理事業	大鳥町1丁 目地内始め	48.0	468	平成13年11月2日 認可施行中
合 計			80.0	795	

エ. 施行中（市施行等）

番号	事業の名称	地区	施行面積	関係者数	備考
1	常滑駅周辺 土地区画整理事業	鯉江本町6丁 目地内始め	ha 5.4	人 69	平成15年7月25日 認可施行中 ※市施行
2	常滑西特定 土地区画整理事業	字椎垂木 地内始め	49.0	423	平成15年7月11日 認可施行中 ※都市再生機構施 行
3	常滑東特定 土地区画整理事業	字乳母子 地内始め	22.3	239	平成15年7月11日 認可施行中 ※市施行
合 計			76.7	731	

建設・開発

オ. 組合・個人の土地区画整理事業負担及び補助基準

項目			補助基準
組合設立までの助成	費用	現況測量及び現況図作成費 事業計画書作成費	全額市費補助
	役務	各筆調査・各寄及び整理図作成	業者委託市補助
		マスター プラン作成(事業費 資金計画概算減歩率算出)	"
		各種説明会資料作成及び説明	市担当課で作成
		都市計画決定及び区域決定の 申請	市担当課で作成
組合設立後の助成	費用 公共施設管理者負担金	都市計画街路及び主要幹線道路	用地費 全額市費負担 築造費 "
		公園・緑地	用地費 総面積の3%を超える 面積は市費負担 施設費 全額市費負担(都市計 画公園に限る)
		河川・都市下水路及び幹線下水路	用地費 全額市費負担 築造費 "
		区画道路	用地費 幅員8mを超す部分に ついては市費負担 築造費 "
		組合の運営指導	必要に応じ適切な指導 を行う。
	役務 助成	工事設計監督指導	設計は業者に発注し、 必要に応じ監督・指導 を行う。
		換地設計指導	指導・援助の要請があ ればその都度専門知識 を持った職員が指導す る。

適用基準（S54.12）

- ① 総面積が 5 ha以上であること。ただし、市長が特に認めた場合は適用基準の 5 haに満たないものについても適用することができる。
- ② 公共用地は総面積の20%以上であること。
- ③ 主要幹線道路並びに幹線排水路は、市長が特に必要と認めたものに限る。
- ④ 保留地処分の方法
 - ・抽選方式を原則とする。
 - ・単価は、施行後の土地鑑定評価を基準に組合・市、協議の上決定した額とする。

補助金総額

総面積 5 ha未満は総事業費の 8 %以内

総面積 5 ha以上10ha未満は総事業費の10%以内

総面積10ha以上は総事業費の15%以内

ただし、市費負担金は補助対象事業費に含まない。

- ・事業計画に示され、かつ、この基準に示されない公共用地の用地費は市負担とする。
- ・上記用地費の負担基準は、整理前価格に造成費を加えた額とする。

(6) 開発行為に関する指導

ア. 土砂の採掘・埋立等、土地の形態変更を行おうとするときは、「常滑市土砂の採掘・埋立等、土地の形態変更に関する指導要綱」に基づき、1,000 m²以上の土地の開発等の行為を行う場合は事前に市長と協議が必要

平成23年度協議書受付件数 7 件

イ. 宅地開発に関する指導

- ・3,000 m²以上の宅地開発行為
- ・20戸以上の戸建住宅
- ・10戸以上の集合住宅

平成23年度協議書受付件数 8 件

ウ. 中高層建築物に関する指導

- ・高さ10mを超える建築物

平成23年度届出受付件数 6 件

エ. 土地利用対策委員会

市域内において行われる開発行為等について、市の長期的土地利用計画に基づいて、適正に行われること、既存公共施設等との調整を図り、市の健全な発展を期すため開催されている。

平成23年度審議件数 6 件

建設・開発

(7) 公市営住宅

ア. 公営住宅 (423戸)

(H24.4.1現在)

建設 年度 (S)	団地名	規 模		戸 数	1ヵ月 使用料(円)	備 考
		構 造	1戸当たり床面積			
27	東平井	木造(平)	1戸建	29.75m ²	8戸	1,100～1,600
28	"	"	"	29.75	10	1,300～1,900
"	"	"	"	26.73	2	1,300～1,900
"	榎 戸	"	"	26.73	2	1,200～7,000
"	坂 井	"	"	26.73	3	1,100～1,700
36	大 曾	"	2戸建	29.70	10	3,000～4,500
39	"	"	"	31.40	6	3,800～5,700
"	"	"	1戸建	31.40	4	3,800～5,700
40	三ッ池	簡易耐火(平)	4戸建	36.08	12	4,400～6,600
"	"	"	"	32.05	8	3,900～5,900
41	"	"	"	36.08	8	4,700～7,000
"	"	"	"	32.05	12	4,200～6,200
42	"	"	"	36.08	8	4,900～7,400
"	"	"	"	32.05	12	4,400～6,500
43	坂 井	"	"	36.08	4	5,000～7,500
"	"	"	"	32.05	12	4,500～6,700
44	"	"	"	36.08	8	5,300～7,900
"	"	"	"	32.05	12	4,700～7,000
45	"	中層耐火	4階建	50.64	24	8,600～12,800
46	榎 戸	"	"	47.87	16	10,400～15,400
47	"	"	"	50.73	24	11,100～16,600
48	坂 井	"	"	50.64	16	9,100～13,600
49	"	"	"	54.36	40	11,600～17,300
50	榎 戸	"	"	58.29	16	14,000～20,900
56	多 屋	"	"	68.91	24	18,600～27,700
57	"	"	"	73.21	24	19,600～29,200
58	"	"	"	73.21	24	19,900～29,600
61	樽 水	"	3階建	73.50	24	19,900～29,600
62	"	"	"	73.50	18	20,200～30,000
63	"	"	4階建	73.50	32	20,600～30,700

使用料は毎年度変動する。

建設・開発

イ. 市営住宅（5戸）

(H24.4.1現在)

住宅名	規 模		戸数	1カ月 使 用 料	
	構 造	1戸当た り面積			
小 倉	木造（平）	1戸建	49.69m ²	2戸	13,700円
大 野	〃	〃	49.69	1	13,700
〃	〃	〃	49.58	1	17,700
千 代	〃	3戸建	55.73	1	12,000

3. 各種工事地元負担率一覧

(1) 総務部所管

(H24.4.1現在)

事 業 名	市 防 犯 協 会 補 助 金
防犯灯新設工事	防犯灯設置 1灯につき工事費の 2分の 1 ただし、1万円を限度とする。

(2) 総務部管轄

(H24.4.1現在)

事 業 名	市 補 助 金
公 会 堂 等	基準面積…一世帯当たり面積0.39m ² (0.12坪) \times 区の世帯数+33m ² (10坪) 基準単価…1m ² 当たり18万円 <ul style="list-style-type: none"> • 新築の場合 (基準面積×基準単価) $\times \frac{1}{2}$ =補助額 • 増改築の場合 (基準面積×基準単価) $\times \frac{1}{3}$ =補助額 • 修繕の場合 工事費 $\times \frac{1}{4}$ =補助額

※新築・増改築への補助は当面休止

建設・開発

(3) 建設部所管

(H24.4.1 現在)

事業名	補助率(%)		地元負担率(%)	
	国	県	市費	寄付金
1. 漁港漁場機能高度化統合事業				
(1) 国庫補助	50	16.3	31.2	2.5
(2) 県費補助		50	45	5
(3) 市費単独			87.5	12.5
2. 常滑港改修事業				
(1) 港湾施設	50	40	10	—
(2) 漁港施設	50	40	7.5	2.5

市長が特に必要と認めた場合は減免することができる。

〈水道〉

(1) 沿革

区分	認可年月日	起工年月	完工年月	総事業費	計画給水人口	日最大給水量
創設	S32.12.9	S32.12	S35.12	千円 76,958	人 30,300	m³ 7,533
第1期拡張事業	S38.12.28	S39.7	S39.9	23,530	37,500	9,600
第2期拡張事業	S40.12.23	S41.7	S49.3	300,000	57,000	24,000
第3期拡張事業	S49.2.28	S49.9	S53.3	454,000	64,000	32,000
第3期変更拡張事業	S59.3.29	S59.3	H4.3	628,000	64,000	32,000
第4期拡張事業	H13.3.30	H13.3	H23.3	8,182,050	55,700	36,600
第4期(変更届)	H22.12.17			8,182,050	60,600	31,900

(2) 現況

(H24.3.31現在)

施設名	施設の内容
水源	県営分水点(久米、熊野、中央配水場内)
配水施設	
久米配水池	P C造、内径36m×高5m V=5,000m³ 1池
熊野配水池	P C造、内径16m×高5m V=1,000m³ 1池
"	P C造、内径36m×高5m V=5,000m³ 1池
中央配水池	P C造、内径31m×高10m V=7,500m³ 1池
御林配水池	P C造、内径8m×高10m V= 500m³ 1池
桧原配水池	P C造、内径9m×高5m V= 300m³ 1池
大谷配水池	P C造、内径12.8m×高4m V= 500m³ 1池
配水管	$\phi = 800\text{mm} \sim \phi 25\text{mm}$ L=538,120m
御林ポンプ場	$\phi = 100\text{mm}$ 流量(Q)=1.04m³/分 11.0KW 2台
青海山ポンプ場	$\phi = 100\text{mm}$ " =1.56 " 9.0 " 2台
多屋ポンプ場	$\phi = 65\text{mm}$ " =0.65 " 11.0 " 2台

水道

	大曾ポンプ場	$\phi = 100$ "	= 0.63	"	15.0	"	3台
		$\phi = 80$ "	= 0.76	"	11.0	"	1台
		$\phi = 40$ "	= 0.28	"	3.7	"	2台
	前天神ポンプ場	$\phi = 40$ "	= 0.52	"	2.2	"	3台
	西阿野ポンプ場	$\phi = 75$ "	= 0.2	"	2.2	"	1台
	桧原ポンプ場	$\phi = 50$ "	= 0.23	"	7.5	"	2台
	大谷ポンプ場	$\phi = 65$ "	= 0.7	"	7.5	"	2台
	飛香台ポンプ場	$\phi = 65$ "	= 0.55	"	3.6	"	2台
薬注施設	久米配水場	薬液貯蔵タンク 2 m ³ 入 1基、注入能力62cc/min、100W 2台					
	熊野配水場	薬液貯蔵タンク 3 m ³ 入 1基、注入能力10cc/min 15W 2台					
	中央配水場	薬液貯蔵タンク 3 m ³ 入 1基、0.2m ³ 入 1基、注入能力130cc/min 40W 2台					
	桧原ポンプ場	薬液貯蔵タンク 0.1m ³ 入 2基、注入能力 3 cc/min 25W 2台					
	大谷ポンプ場	薬液貯蔵タンク 0.1m ³ 入 1基、注入能力20cc/min 6 W 1台					
計装施設	遠方監視制御設備 計装設備	親局(市庁舎)、子局(久米、熊野、中央配水場・御林・前天神・青海山・多屋・飛香台・大曾・桧原・大谷ポンプ場)水位計・流量計・残留塩素計・積算記録計					

(3) 業務状況

項目 \ 年度	19	20	21	22	23
給水戸数(戸)	20,092	20,830	21,124	21,340	21,809
給水人口(人)	53,893	54,992	55,485	55,774	56,316
普及率(%)	99.9	99.9	99.9	99.9	99.9
年間総給水量(m ³)	7,324,243	7,314,465	7,171,256	7,352,299	7,246,497
年間総有収水量(m ³)	6,802,135	6,781,364	6,617,914	6,756,943	6,720,416
有収率(%)	92.87	92.71	92.28	91.90	92.74

水道

項目	年度	19	20	21	22	23
1日平均給水量(㎥)		20,012	20,040	19,647	20,143	19,799
1人1日平均給水量(ℓ)		371	364	354	361	352
1日最大給水量(㎥)		24,704	24,644	22,109	24,289	23,026
1日最小給水量(㎥)		16,072	16,260	15,899	17,110	16,783
1人1日最大給水量(ℓ)		458	448	398	435	409

(4) 経営状況

(単位 千円)

区分		年度	19	20	21	22	23
収支 の 取扱	収入	1,178,774	1,166,659	1,113,552	1,112,580	1,117,179	
	支出	1,295,539	1,269,379	1,255,743	1,160,269	1,203,702	
	差引損益	△116,765	△102,720	△142,191	△47,689	△86,523	
資本的 の 取扱	収入	593,379	468,596	362,625	251,494	165,682	
	支出	803,368	613,031	702,309	562,806	550,466	
	差引収支	△209,989	△144,435	△339,684	△311,312	△384,784	
	補てん 財源	損益勘定 留保資金	209,989	138,306	325,825	299,086	369,828
	その他	0	6,129	13,859	12,226	14,956	

ア. 供給単価(販売)・給水原価(仕入)

(単位 円/㎥)

区分	年度	19	20	21	22	23
供給単価		165.58	163.97	161.04	161.06	160.63
給水原価		186.98	185.72	188.79	171.31	178.41
差引		△21.40	△21.75	△27.75	△10.25	△17.78

(5) 県営水道受水料金(平均料金)

平成23年度 71.55円/㎥(税抜き)

水道

(6) 水道料金（1ヶ月につき、消費税込み）

(H24. 4. 1現在)

基本料金		水 量 料 金		備 考	
メータ 一口径	料 金	用途	使 用 水 量	料 金 1m^3	
13 mm	420.00円	一 般 用	10 m^3 まで	76.65円	一般家庭の水道料金
20	955.50		11 m^3 ～20 m^3	106.05	一般家庭は、基本料金と水 量料金の合計額となる。
25	1,585.50		21 m^3 ～30 m^3	156.45	集合用住宅（受水槽によつて 給水される住宅）の水道料金
40	3,496.50		31 m^3 ～50 m^3	211.05	次のアとイの合計額となる。
50	9,114.00		51 m^3 ～5,000 m^3	253.05	ア. 基本料金＝世帯数×420円 (口径13ミリの料金)
75	21,945.00		5,001 m^3 ～20,000 m^3	254.10	イ. 水量料金 { (使用水量 ÷ 世帯数) × m^3 当たりの料金 } ×世帯数
100	43,365.00		20,001 m^3 以上	262.50	
150	80,115.00				
200	171,150.00	臨 時 用	1 m^3 以上	577.50	
250	308,700.00				
300	500,850.00				

平成14年4月1日改正

(7) 水道工事加入者負担金（消費税込み）

(H24. 4. 1現在)

メーター口径	加入口数	加入者負担金	メーター口径	加入口数	加入者負担金
13 mm	1口	61,950円	100 mm	65口	4,026,750円
20	2	123,900	150	165	10,221,750
25	4	247,800	200	351	21,744,450
40	9	557,550	250	632	39,152,400
50	14	867,300	300	1,024	63,436,800
75	34	2,106,300			

- ア. 加入者負担金は、設置するメーターの口径による。
 - イ. 給水工事に要する費用は、すべて加入者負担とする。
 - ウ. 配水管工事に要する費用は、すべて加入者負担とする。
- ただし、延長100mまでは費用の3分の1補助する。

水道

(8) 配水管敷設替事業

区分	事業期間(年度)	施 行 内 容	総事業費
第1次	S 55～S 59	$\phi 300\text{mm} \sim 50\text{mm}$ 、 L = 12,170m	406,363千円
第2次	S 60～H元	$\phi 300\text{mm} \sim 50\text{mm}$ 、 L = 18,568m	488,000千円
第3次	H 2～H 6	$\phi 250\text{mm} \sim 50\text{mm}$ 、 L = 14,699m	626,529千円
第4次	H 7～H11	$\phi 250\text{mm} \sim 50\text{mm}$ 、 L = 12,886m	739,842千円
第5次	H12～H16	$\phi 300\text{mm} \sim 50\text{mm}$ 、 L = 8,344m	268,630千円
第6次	H17～H23	$\phi 300\text{mm} \sim 50\text{mm}$ 、 L = 4,946m	361,053千円
第7次	H24～H27	$\phi 200\text{mm} \sim 50\text{mm}$ 、 L = 4,327m	300,000千円

教育

〈教 育〉

1. 学校教育

(1) 学校教育の重点目標

学校教育を通して、幼児児童生徒一人一人が人格の完成をめざし、個人として自立し、それぞれの個性や能力を伸ばし、その可能性を開花させるための基盤を養う。また、常滑に生きることを誇りに思う人を育成するため、家庭や地域と連携し、地域の特色を生かした創意と工夫のある学校づくりを推進する。

- ア. いのちを尊び、心身ともにたくましく、心豊かに生きる態度を育成する。
- イ. 基礎的・基本的な内容を確実に身につけさせるとともに、生涯学習の基礎となる自ら学ぶ力を育成する。
- ウ. 教師がその使命と責任を自覚し、社会の期待に応えるよう資質・能力の向上に努める。
- エ. 家庭や地域社会との連携を深め、健全な幼児児童生徒の育成に努める。

(2) 幼稚園の規模等

(H24.5.1 現在)

区分 園名	学級数	定員数	園児数	教職員数	園舎延面積	屋外運動場
青海こども園 (短時間保育)	6	80人	56人	5人	797m ²	778m ²
常滑幼稚園	6	180	148	10	932	1,758
計	12	260	204	15	1,729	2,536

教育

(3) 小中学校の規模等

(H24.5.1 現在)

学校名	区分	学級数	児童・生徒数	教職員数	校舎延面積	屋内運動場	プール水面面積	建物敷地	屋外運動場
三和小学校		7	185	14	4,036	547	375	7,562	13,092
大野 "		13	273	22	6,040	529	375	7,639	10,813
鬼崎北 "		14	343	22	3,842	504	375	8,187	10,110
鬼崎南 "		24	686	35	7,564	774	420	11,859	12,548
常滑西 "		13	322	21	8,838	2,367	465	11,772	9,312
常滑東 "		23	688	37	8,201	1,062	375	12,705	14,989
西浦北 "		12	248	21	5,167	1,360	400	9,910	9,806
西浦南 "		7	160	13	3,886	457	375	3,221	10,244
小鈴谷 "		10	223	17	4,062	516	375	6,572	9,819
計		123	3,128	202	51,636	8,116	3,535	79,427	100,733
青海中学校		10	287	25	4,605	1,502	353	8,784	16,779
鬼崎 "		15	437	32	7,469	976	375	13,792	22,290
常滑 "		15	466	33	12,221	3,927	425	20,913	47,016
南陵 "		11	337	24	5,920	976	375	10,236	17,693
計		51	1,527	114	30,215	7,381	1,528	53,725	103,778

(4) 特別支援学級の現況

(H24.5.1 現在)

区分	小学校										中学校					合計
	三和	大野	鬼崎北	鬼崎南	常滑西	常滑東	西浦北	西浦南	小鈴谷	計	青海	鬼崎	常滑	南陵	小計	
開設年度	23	50	56	50	55	55	47	23	51	/	52	50	43	45	/	/
学級数	1	2	1	2	2	2	1	1	2	14	1	2	3	1	7	21
児童・生徒数	6	7	2	14	6	12	5	3	6	61	3	8	10	1	22	83

教育

(5) 県立高等学校の規模等

(H24.5.1現在)

区分 学校名	学級数	生徒数	教職員数	校舎延面積 m ²	建物敷地 m ²	体育館 m ²	屋外運動場 m ²
常滑高等学校	24	人 944	人 97	12,690	25,971	1,774	31,507

(6) 奨学資金制度

対象…市内在住者で中学校及び高等学校を卒業する生徒の中で、
更に上級学校に進学しようとする人

区分	高等学校	大学
入学準備金	20,000円	40,000円
奨学金	毎月 15,000円	毎月 30,000円

卒業した月の6カ月後から10年以内に返還

(7) 適応指導教室（スペースばる～ん）

平成10年6月、市民アリーナ内に開設。平成21年4月、中央公民館内に移設した。指導員2名を配置して、不登校あるいは不登校傾向の児童・生徒に対し、集団生活への適応と自立を促し、学校復帰を図っている。

2. 生涯学習

(1) 目 標

生涯学習を通して、市民が豊かで充実した人生をおくことができ、学習の成果がまちづくりにつながるよう、常滑市生涯学習基本計画に基づき、だれもが学べる、学びたくなるような学習環境を整備・充実していくとともに、市民の学習活動の支援・コーディネートを行っていく。

- ・市民の多様な学習ニーズに対応するため、市民の意見を取り入れながら、学習環境を整備し、学習グループの支援やネットワーク化を図り、生涯学習の振興に努める。

- ・市民が真にゆとりと潤いを実感できる心豊かな生活を実現するため、文化芸術の振興を図る。

また、市民が郷土に誇りを持てるよう、伝統的地域文化の保存・伝承や文化遺産の活用に努める。

- ・市民が生涯を通じて、スポーツ・レクリエーションを気軽に、いつでも、どこでも、だれもが楽しむことができるよう活動の機会や場の充実に努める。

(2) 事業内容

ア. 各種事業

成人式、幼児期家庭教育講座、「家庭の日」普及、視聴覚講習会

イ. 青少年健全育成

奉仕活動・体験活動機会の提供（常滑市青少年体験活動支援センター）

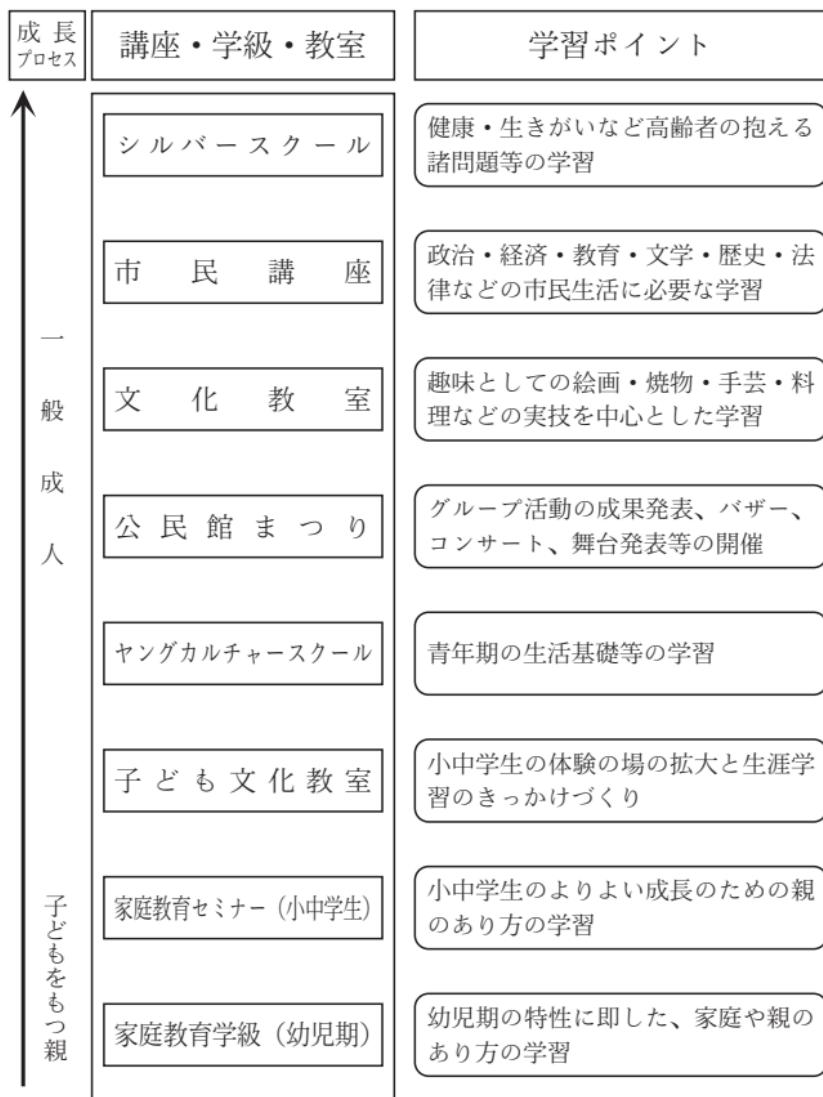
ウ. 文化行事等

常滑市美術展、常滑市収蔵美術品の展示、ふるさとの歌・踊り講習会、文化財防火訓練

教育

エ. 公民館

市民の学習要求に応えて、各種の学級・講座の開設をはじめ、自主グループの育成を図る。



教育

(3) 社会教育関係団体等の状況

(H24.4.1現在)

団体名	連合体	単位 団体数	人員 (人)
小中学校PTA	1	13	4,652
ボーイスカウト	1	5	323
ガールスカウト	1	3	92
文化協会	1	82	1,162

団体名	連合体	単位 団体数	人員 (人)
美術協会	—	1	57
常滑市ジュニア吹奏楽団	—	1	80
民俗資料館友の会	—	1	40

(4) 社会教育施設

(H24.4.1現在)

名称	構造	建物延面積	開館
青海公民館	鉄筋2階建	1,976m ²	S58.4.1
鬼崎	〃	1,939	63.4.1
中央	鉄筋3階建	2,004	58.11.1
南陵	鉄筋2階建	2,076	57.4.1
市立図書館	〃	1,447	45.10.1
市民文化会館	鉄筋3階建	9,313	58.11.1

教育

ア. 公民館

(ア) 利用状況

区分 \ 年度	21		22		23	
青海公民館	2,339件	47,423人	2,267件	43,446人	2,168件	45,933人
鬼崎　〃	2,585	67,303	2,592	43,096	2,467	39,923
中央　〃	3,727	73,299	3,657	84,071	3,245	56,376
南陵　〃	1,716	37,782	1,597	29,626	1,588	27,162

(イ) 施設の概要

主な部室 美術工芸室、料理室、視聴覚室、学習室、会議室、和室、講義室

開館時間 午前9時～午後9時30分

休館日 • 月曜日（祝日の場合は翌日）

• 年末年始（12月28日～翌年1月4日）

イ. 市立図書館

(ア) 施設の概要

市立図書館（本館）（S 45. 10. 1 移転開館） 1,447m²

青海図書館（分館）（S 58. 4. 1 開館） 288m²

鬼崎図書館（分館）（S 63. 4. 1 〃） 305m²

南陵図書館（分館）（S 57. 4. 1 〃） 302m²

・開館時間

本館 火～金曜日は午前10時～午後7時

土・日曜日、祝日は午前10時～午後5時30分

分館 午前10時～午後5時30分

・休館日 月曜日（祝日の場合は翌日）

月末最後の日

（館内整理日、土・日・祝日の場合は直前の平日）

年末年始

特別整理期間（4月上旬）

教育

(イ) 蔵書冊数(本館・分館)

区分	年度	21	22	23
一般書		166,059冊	166,618冊	167,734冊
児童書		60,802	60,611	61,165
カセットテープ・CD		3,602	3,676	3,712
紙芝居		1,612	1,667	1,695
計		232,075	232,572	234,306

※雑誌は除く。

(ウ) 利用者数

区分	年度	21	22	23
市立図書館		44,075人	43,256人	44,928人
青海図書館		11,135	11,190	10,883
鬼崎図書館		11,862	11,564	12,079
南陵図書館		7,287	7,251	7,492
計		74,359	73,261	75,382

(エ) 個人貸出冊数(本館・分館)

区分	年度	21	22	23
一般書		213,795冊	207,199冊	202,682冊
児童書		154,726	161,058	165,346
雑誌		20,990	21,025	22,382
カセットテープ・CD		6,948	6,954	6,905
紙芝居		3,677	3,881	4,149
計		400,136	400,117	401,464

教育

(オ) 園文庫

昭和53年から幼稚園、保育園に園文庫を開設

区分 \ 年度	21	22	23
蔵書冊数(冊)	9,829	9,221	7,842
利用者数(人)	57,000	61,382	60,744
貸出冊数(冊)	70,290	69,780	63,902

(カ) 声のサービス

目の不自由な人へのカセットテープの無料郵送貸出

(キ) 展示活動（本館展示室）

区分 \ 年度	21	22	23
展示回数(回)	32	30	30
入場者数(人)	10,668	10,329	10,924

ウ. 市民文化会館

(ア) 施設の概要

- ・ホール 収容定員 1,400人（オーケストラピット含む）

固定席 1階 831席

〃 2階 350席

計 1,181席

大迫り、小迫り、本花道、スッポン迫り

車いすスペース 18人分

立見スペース 200人分程度

- ・樂屋 6室、浴室 2室、リハーサル室、練習室 3室

- ・第1展示室（1階）136m²

- ・第2展示室（〃）167m²

(イ) 利用状況

区分	年度	21	22	23
件 数(件)		1,178	1,088	971
人 員(人)		50,895	57,152	49,391

※あなたのギャラリー利用件数を含む。

(ウ) 施設使用料

区分	時間 9:00～12:00	午 前	午 後 13:00～17:00	夜 間 18:00～21:30	全 日 9:00～21:30	夜間特別 21:30～22:30	
		ホー ル	平 日	16,380円 (4,910)	20,480円 (6,140)	24,570円 (7,370)	55,290円 (16,590)
ホー ル	土・日・祝日		24,570 (7,370)	28,670 (8,600)	32,760 (9,830)	7,740 (23,220)	10,920 (3,280)
樂 屋 1			820	1,090	1,370	2,950	420
樂 屋 2			820	1,090	1,370	2,950	420
樂 屋 3			820	1,090	1,370	2,950	420
樂 屋 4			420	690	960	1,860	420
樂 屋 5			420	690	960	1,860	420
樂 屋 6			420	690	960	1,860	420
浴 室 (男)			1,370	1,370	1,370	3,700	420
浴 室 (女)			1,370	1,370	1,370	3,700	420
リハーサル室			2,050	2,730	3,420	7,380	1,090
第 1 練習室			820	1,090	1,640	3,200	—
第 2 練習室			820	1,090	1,640	3,200	—
第 3 練習室			1,240	1,640	2,460	4,810	—
第 1 展示室			1,820	1,820	1,820	4,910	—
第 2 展示室			2,280	2,280	2,280	6,160	—

() 内金額は舞台のみの使用料

- 1 営利、宣伝等が目的の催し物で施設を利用するときは、この表の定める使用料の 3 倍額
- 2 超過使用料は、1 時間（30分以上 1 時間未満）につき、こ

教育

の表に定める許可時間帯使用料の3割相当額

- 3 冷暖房設備を使用するときは、この表に定める使用料の2割相当額を加算
- 4 合計使用料の10円未満の端数は、四捨五入する。
- 5 営利目的でない場合でも、入場料またはこれに類するものを徴収するときは、この表に定める使用料に次の金額を加算。この場合、対象となる入場料等徴収額は最高額とする。

入場料等徴収額	加 算 金 額
1人500円未満	この表に定める使用料の2割相当額
1人500円以上1,000円未満	" 5割 "
1人1,000円以上	" 10割 "

(5) 文化財保護

ア. 文化財指定状況

(H24.4.1現在)

区分		国指定	県指定	市指定	合計
有形文化財	建造物	—	—	2	2
	絵画	1(国宝) 1(重文)	1	7	10
	彫刻	—	3	9	12
	工芸	—	—	76	76
	古文書	—	—	6	6
	考古資料	—	—	3	3
無形文化財		—	—	7	7
民俗文化財	有形	1(重民)	—	12	13
	無形	—	2	10	12
記念物	史跡	—	1	6	7
	天然記念物	—	2	6	8
計		3	9	144	156

イ. 国・県の指定文化財

(H24.4.1現在)

名 称	所 在 地 等	指 定 区 分	指 定 年 月
紙本墨画淡彩慧可断臂図	齊年寺(大野町) (京都国立博物館へ寄託)	国 宝	H16. 6
絹本著色仏涅槃図	中之坊寺(石瀬) (常滑市民俗資料館へ寄託)	国 指 定 文 化 財 (重 要 文 化 貢)	H 5. 6
常滑の陶器の生産用具・製品及び登窯	教 育 委 員 会	国 指 定 文 化 財 (重 要 有 形 民 俗 文 化 財)	S 50. 9 ※(S57.4)
高久 隆古 作品群	正 住 院 (保 示)	県指 定 有 形 文 化 財	S 30. 6
木造阿弥陀如来立像	高 讀 寺 (西阿野)	〃	S 33. 3
木造聖観音菩薩立像	〃	〃	〃
木 造 仁 王 像	〃	〃	S 36. 3
籠 池 古 窯	久 米 字 篠 池	県 指 定 史 跡	〃
多賀神社の社叢	多賀神社(苅屋)	県指 定 天 然 記 念 物	S 48. 11
常滑市大野町のイブキ	平野宅(大野町)	県指 定 有 形 文 化 財	S 53. 8
知多の虫供養行事	矢田地区ほか7字	県指 定 無 形 民 俗 文 化 財	S 58. 9
尾張の虫送り行事	矢 田 地 区	〃	S 59. 2

※登窯はS57年4月追加指定

ウ. 文化財保護・調査事業(23年度)

(ア) 「第46回文化財防火デー」防火訓練

多賀神社(常滑市苅屋)、愛知県指 定 天 然 記 念 物、多賀神社の社叢

(イ) 天然記念物指定樹木への施肥等

(ウ) 登窯看板修繕、登窯雨樋修繕

(エ) ふるさとの歌・踊り講習会の開催

(オ) 矢田万歳の継承

教育

3. 社会体育

(1) 生涯スポーツ振興事業

地域住民が健康で明るい生活を営むために、スポーツ活動を通して自らの健康・体力の維持増進を進める。各種のスポーツ施策を実施し、住民のスポーツ活動を促進する。日常生活においては定期的・継続的にスポーツ活動が実施できる地域スポーツクラブの育成を図り、生涯スポーツの普及・振興を推進する。

(2) スポーツ大会・教室

(スポーツ大会)

大 会 名	対 象 者
壮年ソフトボール大会	市内在住又は在勤の40歳以上の即婚者で構成されたチーム
前田杯争奪卓球大会	知多地方の中学校男女団体戦
ママさんバレー ボール大会 (年2回開催)	市内在住又は在勤の女性で構成されたチーム
市民タスティー大会	市内在住又は在勤者
市民スポレック大会	市内在住又は在勤・在学で中学生以上
市民スポーツフェア	市民
父母ソフトボール中央大会	市内の予選を勝ち抜いたチーム
東海少年少女レスリング 選手権大会	東海4県を中心とする幼児・小学生
歩こまいとこなめふれあい ウォーク	市民他

(スポーツ教室)

教 室 名	内 容	対 象 者
シルバースポーツ教室	日常生活にスポーツを取り入れ、より豊かで活力のある生活を送ることをねらいとする。	市内在住又は在勤者で60歳以上の男女
水泳教室（指定管理者）	幼児から高齢者を対象に水泳教室・アクアビクス教室を開催する。	市内在住又は在勤者
エアロビクス教室	エアロビクスを通じて、スポーツをする機会が少ない社会人の体力維持を図る。	市内在住又は在勤者で18歳以上の社会人
少年少女スポーツ教室	参加者同士のふれあいを通じて心身ともに豊かな人間づくりをめざす。	市内小学生
中高初心者山歩き教室	日常生活の中で体験できない自然とのふれあいを通じて、山歩きの楽しさを学ぶ。	市内在住又は在勤者で40歳以上の男女

教育

(3) 社会体育施設

ア. 施設の概要

名 称	競技面積	規 模	夜間照明	竣工年度	備 考
常滑市体育館	メイン アリーナ 2,195.50m ²	バスケットボール 2面 バレー ボール 4面 バドミントン 12面 卓 球 33面	有	H4	
	サブ アリーナ 732.70m ²	バスケットボール 1面 バレー ボール 1面 バドミントン 3面 卓 球 14面	有		
	トレーニング室 317.80m ²	トレーニング機器 19種類 体力測定機器 9種類	有		
	幼児体育室 46.40m ²	遊 具 1式	有		
体育練習場	フローリング、 柔道用タタミ 12畳 751.14m ²	柔 道 1面 剣 道 1面 空 手 1面 道 道	有	S 46	S 48増
常滑球場	16,900m ²	野 球 2面	有	S 43	S 44照 S 45照増 S 48 " S 50 "
常滑競技場	13,700m ²	陸上競技400m トラック 6コース サッカー 1面 ソフトボール 2面	無	S 47	
常滑市温水プール	1,212.35 m ²	25m 7コース 歩行用プール、入水用スロープ 一部流水ゾーン付	有	H12	
西仲根 グラウンド	14,178m ²	ソフトボール 2面 少年野球 2面	無	S 58	
青海 グラウンド	10,478m ²	ソフトボール 2面 少年野球 1面 サッカー 1面 少年サッカー 2面	無	S 62	
神明 グラウンド	8,916m ²	ソフトボール 2面 少年野球 1面	無	S 53	

教育

名 称	競技面積	規 模	夜間照明	竣工年度	備 考
新浜 グラウンド	10,614m ²	ソフトボール 2面 少年野球 2面	無	H2	
山ノ神 グラウンド	9,851m ²	ソフトボール 2面	無	S53	
常滑市 柔剣道場	1,215m ²	1F 柔道 405m ² 2F 剣道 405m ² 3F 卓球 405m ²	有	S49	
常滑市弓道場	741m ²	6人立	有	S50	
常滑庭球場	5,053m ²	テニス 6面	有	S52	S53照 S55コー ト増 〃 照増
グリーン スポーツ センター	34,062m ²	ランニングコース、キャ ンプ場、芝生広場、ホ ビースポーツ広場等	無	S56	
ザザン アリーナ	773.9m ²	バレー ボール 2面 バドミントン 3面 バスケットボール 1面 〃 (練習用) 2面 卓 球 6面	有	H2	
南陵武道場	1,344m ²	1F 剣道 448m ² 2F 柔道 448m ² 3F 卓球 448m ²	有	S56	
南陵テニス コート	3,290m ²	テニスコート 4面	無	S56	
南陵運動広場	1,566m ²	多目的広場	無	S56	

教育

イ. 施設の使用料

(ア) 市体育館使用料（有料公園施設） (H24. 4. 1現在)

施設名	区分	時間	午前	午後	夜間	全日
			9:00～ 12:00	13:00～ 17:00	18:00～ 21:30	9:00～ 21:30
市 体 育 館	専 用 利 用	メインアリーナ	5,200	6,930	9,070	21,200
		サブアリーナ	2,450	3,270	4,280	10,000
		第1会議室	910	1,230	1,630	3,770
		第2会議室	1,020	1,320	1,730	4,070
		第1研修室	410	510	710	1,630
		第2研修室	200	300	410	910
	個 人 利 用	メイシア ンサブア リーナ	一般	1回券	110円	
		小・中学生			50円	
		メイシア ンサブア リーナ	一般	回数券 (11回)	1,100円	
		小・中学生			500円	
		トレーニング室	一般	定期券 (1ヵ月)	2,040円	
		中学生			710円	
		一般	1回券	300円		
		中学生		110円		
		一般	回数券 (11回)	3,000円		
		中学生		1,100円		

- ・アマチュアスポーツのため以外に利用する場合は所定額の3倍
- ・冷暖房・照明設備を使用する場合は別途使用料を徴収

教育

(イ) 体育練習場使用料

(H24. 4. 1現在)

施設	区分	時 間	午 前	午 後	夜 間	全 日
		9:00~ 12:00	13:00~ 17:00	18:00~ 21:30	9:00~ 21:30	
体育 練習 場	剣道場		円 320	円 530	円 740	円 1,370
	柔道場		320	530	740	1,370

商業宣伝に類するもの又は収益を目的として入場料若しくは会費の類を徴収するものは、当該使用料の2倍とする。

(ウ) サザンアリーナ使用料

(H24. 4. 1現在)

施設	区分	時 間	午 前	午 後	夜 間	全 日
		9:00~ 12:00	13:00~ 17:00	18:00~ 21:30	9:00~ 21:30	
サザンアリーナ	アマチュア スポートの 場合	全面	円 2,210	円 2,940	円 3,840	円 8,990
		半面	1,110	1,470	1,920	4,500
	その他	全面	6,630	8,820	11,520	26,970
	一般開放スポーツ		1回券	一般 110円		
				中学生以下 50円		
			回数券 (11回)	一般 1,100円		
				中学生以下 500円		

教育

(エ) 市温水プール使用料

(H24.4.1現在)

施設	区分	1回券	回数券 (11枚綴)	備考
市温水プール	一般	400円	4,000円	
	中学生以下	200円	2,000円	
	高齢者	200円	2,000円	
	障害者等	一般	2,000円	
		中学生以下	1,000円	
	団体	一般	300円	1人当たり
		中学生以下	150円	1人当たり
	講義室	1時間につき	200円	1時間未満は、1時間とみなす

備考

- 1 高齢者とは、満65歳以上の者
- 2 障害者等とは、身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳の所持者及び付添者
- 3 団体とは、20人以上で同時に入場する団体
- 4 個人入場で保護者1人につき1人の小学生未満の児童は無料

(オ) 有料公園施設使用料

(H24.4.1現在)

施設	使 用 料			
	区 分	単 位	金 額	備 考
野球場	一 面	9:00～12:00	3,150円	夜間照明施設は別に 18,900円徴収
		13:00～17:00	3,150	
		18:00～21:00	6,300	
	その他で 使用する とき	上記の時間 帯で使用す るとき	上記に 準ずる	
競技場	団 体	半 日	2,100	
		1 日	4,200	
	個 人	半 日	110	
		1 日	210	

弓道場	個 人	午 前	210	
		午 後	210	
		夜 間	420	
庭 球 場	一 面	2 時間	320	夜間照明施設を使用する場合は電気料として別に1時間530円を徴収する。
		18:00～21:00 (3 時間)		
グリーンサンスターポール	キャンプ	テ ン ト	1 張 (1日以内につき)	320円 50
		キャンプ場		
	会 議 室	管理棟	9:00～12:00	530
			12:00～17:00	530
			17:00～21:00	740
			9:00～21:00	1,790

(4) 学校体育施設開放事業

地域住民のスポーツ活動の場として、学校体育施設を有効に利用するため、市が設置する小・中学校の体育施設を学校教育に支障のない限り地域住民に開放し、地域のスポーツの普及・振興を図る。

現在、ママさんバレーボール、卓球、バドミントン、サッカー、父母ソフトボール、ミニバスケットボール、各種スポーツ教室等に利用されている。

ア. 学校屋外体育施設夜間照明使用料

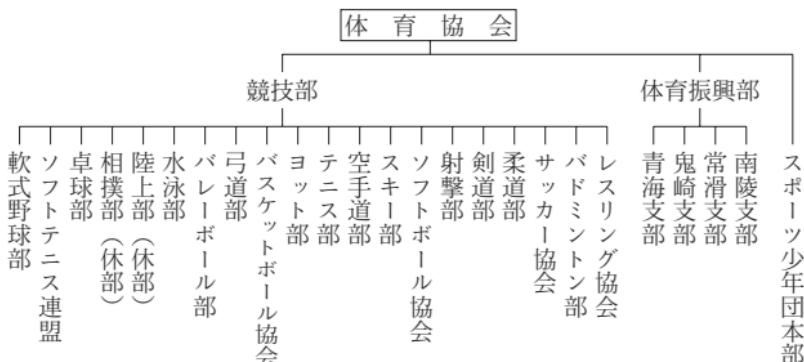
(H24. 4. 1 現在)

	使 用 料		備 考
	单 位	金額	
運動場	1 時間まで	2,630円	青海中、鬼崎中、常西小、南陵中
	1 時間を超える場合30分につき	1,050	
テニスコート	1 時間まで	420	青海中、鬼崎中
	1 時間を超える場合30分につき	210	

教育

(5) 体育協会

市制施行に伴い昭和30年4月1日に発足し、現在は20競技部4体育振興部、スポーツ少年団本部となっている。



4. 学校給食共同調理場

区分	北学校給食共同調理場	南学校給食共同調理場
竣工	昭和45年2月28日	昭和40年3月20日(昭和52年3月25日増築)
構造	鉄筋コンクリート一部2階建	鉄筋コンクリート平屋建
敷地面積	2,200.00m ²	2,350.82m ²
建築面積	1,146.05m ²	1,107.97m ²

(1) 給食数 (23年度)

区分	小学校 (9校)	中学校 (4校)	幼稚園 (2園)	保育園 (15園)	センター (2場)	合計
1日の食数	3,303	1,627	172	1,769	62	6,933
年間延食数	606,590	288,477	31,390	371,209	11,600	1,309,266

保育園には千代ヶ丘学園を含む。

(2) 1人1食当たり給食費 (23年度)

区分	主食代	牛乳代	副食費	合計
小学校	54円	45円	131円	230円
中学校	55円	45円	160円	260円
幼稚園	30円	42円	128円	200円

内訳単位は、年間の平均金額

〈市民病院〉

開院当時は、一般病棟132床、結核病棟56床、計188床の規模であったが、たえず施設の整備拡充につとめ、昭和45年には大規模な増改築を、昭和51年にはリハビリテーション施設の建設を行った。さらに、昭和56年には検査棟・X線棟の完成に伴い、検査・X線部門を整備、昭和57年には手術部門を増築移転、昭和60年には人工腎センターを新設した。なお、平成3年には、結核病棟が廃止され、病床数は現在の300床となった。また、平成10年度に、新外来棟の増築工事、平成11年度に救急外来拡張工事、結石破碎装置を導入、平成17年には磁気共鳴映像装置（MRI）の更新、平成19年から平成22年には眼科用手術顕微鏡、白内障手術装置、多目的血管撮影装置の更新、経鼻消化管ビデオスコープの購入、平成23年にはコンピュータ断層撮影装置（CT）の更新を行い、近代医療施設としての整備充実を図ってきた。

所在地 常滑市鯉江本町4丁目5番地

開 設 昭和34年5月1日

面 積 敷地面積 17,548m²

床面積 19,292m²

(1) 病床数

一般病床 300床

(2) 診療科目 19科目

内科、神経内科、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、外科、こう門外科、脳神経外科、整形外科、小児科、産婦人科、皮膚科、泌尿器科、眼科、耳鼻いんこう科、放射線科、リハビリテーション科、麻酔科、歯科口腔外科

市民病院

(3) 診療時間

原則として午前中。ただし、診療科目によって多少異なる。

(4) 職員数

(H24.4.1現在)

医 師	常勤32人	医 療 技 術 士	11人
看 護 師	200	栄 養 士	2
薬 劑 師	6	事 務 員	16
診療放射線技師	9	労 務 員	12
臨床検査技師	14	合 計	302人

(5) 患者数

ア. 外来患者数

区分	年度	19	20	21	22	23
内 科	69,901人	63,833人	61,368人	60,199人	59,350人	
外 科	14,327	13,552	13,688	13,126	10,925	
脳神経外科	4,551	3,552	2,598	3,015	3,315	
整形外科	25,943	22,715	11,661	11,494	11,497	
小 児 科	10,106	9,092	9,334	8,186	8,247	
産婦人科	6,976	5,837	3,953	3,755	1,368	
皮膚科	10,548	9,902	9,153	8,623	8,443	
泌尿器科	9,073	8,846	8,838	8,951	8,304	
眼 科	16,368	16,166	14,535	13,576	12,948	
耳鼻いんこう科	9,222	8,532	7,804	8,150	7,110	
歯科口腔外科	1,104	1,106	990	876	843	
放 射 線 科	748	825	754	615	620	
延患者数合計	178,867人	163,958人	144,676人	140,566人	132,970人	
一 日 平 均	730人	675人	598人	578人	545人	
診 療 日 数	245日	243日	242日	243日	244日	

市民病院

イ. 入院患者数

区分	年度	19	20	21	22	23
内 科		34,223人	29,711人	29,043人	31,406人	34,733人
外 科		13,140	13,843	14,794	21,093	22,189
脳神経外科		3,927	1,922	1,207	3,586	2,981
整形外科		10,586	9,099	8,928	240	—
小児科		4,306	3,224	3,153	3,588	4,271
産婦人科		2,498	1,807	665	851	151
皮膚科		603	255	359	150	232
泌尿器科		2,930	2,480	2,078	2,522	2,036
眼科		1,295	2,091	1,346	1,396	993
耳鼻いんこう科		1,251	1,192	1,467	1,436	1,626
延患者数合計		74,759人	65,624人	63,040人	66,268人	69,212人
一日平均		204人	180人	173人	182人	189人
診療日数		366日	365日	365日	365日	366日

消防

〈消 防〉

(1) 消防団組織



(2) 消防団現勢・報酬

(H24.4.1現在)

階級 所属等	団長	副団長	分団長	副分 団長	部長	班長	団員	計
団本部	1人	2人	4人	一人	1人	1人	5人	14人
南陵分団	—	—	1	3	3	6	29	42
常滑分団	—	—	1	2	2	4	39	48
鬼崎分団	—	—	1	2	2	4	28	37
青海分団	—	—	1	2	2	4	37	46
計	1	2	8	9	10	19	138	187 (200)
年報酬	千円 234.5	千円 175	千円 98	千円 77	千円 45.5	千円 38.5	千円 35	—

() 内は定員数

消防

(3) 消防施設の現状

・消防庁舎

区分 名称	敷地面積	延べ面積	構造	その他
消防本部 (署)	9,063.16m ²	3,471.94m ²	鉄筋コンクリート造一部(車庫)鉄骨造2階建訓練塔(鉄筋コンクリート造)5階建	備蓄倉庫
南出張所	1,108.53	385.00	鉄筋コンクリート2階建一部鉄骨造	—
空港出張所	994.27	277.15	鉄骨造2階建一部車庫平屋建	—

・消防水利設置状況

(H24.4.1現在)

地区	消火栓	防火水槽
坂	井 32	4
広	目 10	2
小	谷 31	5
大	谷 71	6
莉	屋 37	5
桧	原 24	4
古	野 45	9
場	野 39	4
西	水 50	9
樽	方 54	13
保	条 104	7
奥	木 98	22
瀬	条 152	9
北	ア 24	0
セ	屋 104	11
ン	戸 80	11
ト	池 33	7
レ	口 47	7
多	野 29	6
榎	倉 22	2
蒲	山 43	4
西	山 26	8
大	米 48	8
小	田 35	7
石		
前		
久		
矢		
瀬		
・		
宮		
合	計 1,238	170

消防

(4) 火災発生と出場状況

区分		年	19	20	21	22	23
火災種別件数	建物	18	13	11	11	7	
	林野	—	—	—	—	—	
	車両	1	6	3	3	3	
	船舶	—	—	—	2	—	
	その他の	10	23	18	23	22	
	計	29	42	32	39	32	
火災種別損害額	建物	千円 55,092	千円 64,687	千円 43,446	千円 43,089	千円 358	
	林野	—	—	—	—	—	
	車両	503	2,437	121	10,101	5,609	
	船舶	—	—	—	48,804	—	
	その他の	22	2,867	707	131	266	
	計	55,617	69,991	44,274	102,125	6,233	
被害	焼損棟数	28	17	22	20	8	
	り災世帯数	16	6	13	17	4	
	死者	2	—	—	2	0	
	負傷者	5	5	5	4	3	
	焼失面積	建物(㎡) 林野(a)	1,681 —	597 —	1,199 —	687 —	14 —
	原因別	失火	23	19	27	29	23
出場人員	放火・疑い	4	17	2	9	8	
	不明	2	6	3	1	1	
出場人員	消防本部	522	556	505	545	388	
	消防団	1,024	728	701	328	44	

(5) 事故別救急出場状況

年 種別	19		20		21		22		23	
	出 場 件 数	搬 送 人 員								
火 災	5	5	3	1	4	5	4	4	3	3
自然災害	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
水 難	5	4	4	4	3	2	13	5	11	3
交 通	234	265	183	206	177	186	174	188	192	190
労働災害	22	21	18	18	16	15	24	23	29	29
運動競技	8	8	11	11	18	17	22	22	25	25
一般負傷	246	237	240	232	264	256	311	289	331	315
加 害	5	7	4	3	3	3	2	2	7	5
自損行為	21	13	17	14	25	18	19	15	17	13
急 病	1,272	1,211	1,265	1,171	1,274	1,215	1,326	1,238	1,426	1,356
そ の 他	230	219	244	235	264	244	274	253	182	164
合 計	2,048	1,990	1,989	1,895	2,048	1,961	2,169	2,039	2,223	2,103

消防

(6) 機械配置

・消防本部

(H24.4.1現在)

区分	名称	消防本部(署)	南出張所	空港出張所
水槽付消防ポンプ自動車		1台	1台	－台
化 学 車	1	－	1	
小型動力ポンプ付水槽車	1	－	－	
はしだい子車	1	－	－	
救 助 工 作 車	1	－	－	
消防ポンプ自動車	1	－	－	
小型動力ポンプ付積載車	1	－	－	
救 急 車	2	1	1	
指 挥 車	1	－	－	
広 報 車	2	－	－	
そ の 他 の 車 両	4	－	1	

・消防団

区分 班	南 陵			常滑		鬼崎		青海		計
	1	2	3	1	2	1	2	1	2	
消防ポンプ自動車	1台	1	－	1	1	1	1	1	1	8
小型動力ポンプ付積載車	1台	2	1	－	－	－	1	－	2	7

(7) 水防団

市内の水防を充分果たすため、水防団員（兼消防団員）と各区に防災班員を市長が委嘱している。

水防団員（消防団員）	187人
防災班員 (28区)	807人

〈競艇事業〉

1. 競走場施設の概要 (H24.4.1現在)

- (1) 敷地面積 112,572.45m² (西駐車場・タクシー乗場含む)
 (2) 建物延面積 51,679.75m² (うちウィンボとこなめ772.59m²)
 (3) 競走水面面積 102,638.86m²
 (4) 駐車場面積及び駐車可能台数

西駐車場	20,329m ²	1,072台 (うちバス25台)
南駐車場	46,195m ²	1,632台
北駐車場	4,268m ²	175台
ウィンボとこなめ駐車場	1,900m ²	70台
計	72,692m ²	2,949台 (うちバス25台)

- (5) 収容人員 (消防法によるもの) 36,000人

今日までの1日最高入場人員 29,426人 (S49.1.1)

(6) 窓口数 (H24.4.1現在)

投票所	窓口数	発売窓口数	両用窓口数	払戻窓口数	計
第2投票所	45(25)	—	—	15(14)	60
第3投票所	45(26)	—	—	13(12)	58
第4投票所	33(18)	—	—	6(5)	39
第5投票所	7(5)	3(3)	—	5(3)	15
会員投票所	2(0)	3(3)	—	1(0)	6
西投票所	10(10)	2(2)	—	3(3)	15
外向発売所	9(9)	3(3)	—	3(2)	15
計	151(93)	11(11)	—	46(39)	208

各窓口欄の()内数字は自動機設置台数

競艇事業

2. 組 織

競艇事業部の組織…P17を参照

3. 事業実績

(1) 開催日数

常滑市営分 年間164日

半田市営分 “ 24日（1ヵ月 2日）

合 計 1ヵ月平均 15.6日 年間 188日

(2) 入場料

一般 100円、有料席 300円 (1,040席)、

ロイヤル席 2,000円 (125席)

(3) 入場人員 (1日平均)

(単位 人)

年 度	19	20	21	22	23
人 数	3,264	3,131	2,919	2,660	2,600

(4) 売り上げ及び各種繰出金状況

(単位 万円)

年 度	開 催 日 数	総売上額	1日平均 売上額	常 滑 繰出金	半 田 繰出金	法25条 交付金	法30条 (競走会) 交付金	地方公共團 体金融機構 納付 金
19	180	3,530,025 (2,354,376)	19,611 (13,800)	20,000	0	62,591	40,095	28,926
20	186	3,221,895 (2,159,628)	17,322 (11,611)	30,000	2,185	58,705	37,204	0
21	186	3,629,120 (2,318,323)	19,511 (12,464)	50,000	1,072	94,333	48,296	0
22	182	2,610,430 (1,882,268)	14,343 (10,342)	50,000	0	59,739	35,686	14,706
23	188	2,914,184 (1,836,728)	15,501 (9,770)	60,000	178	65,856	40,734	4,563

() は場外除く。

競艇事業

(5) 売上内訳

(単位 万円)

年度	自場	電話投票	B P川崎	B P名古屋	他場委託分
21	1,203,555	863,252	23,177	228,338	1,310,797
	(6,471)	(4,641)	(244)	(1,228)	(7,047)
22	983,084	667,339	22,316	209,527	728,162
	(5,401)	(3,666)	(197)	(1,151)	(4,000)
23	945,803	662,295	21,431	207,199	1,077,456
	(5,031)	(3,523)	(114)	(1,102)	(5,731)

() は1日平均売上額

(6) 1日当たりの最高及び平均

年度	利用者数		売上高		1人当たり購買額	
	最高	平均	最高	平均	最高	平均
21	人 91,738 (289,419)	人 15,243 (24,062)	万円 101,346 (332,615)	万円 12,464 (19,511)	円 11,042	円 8,177 (8,109)
22	41,493 (113,471)	12,750 (21,475)	33,908 (114,450)	9,068 (14,343)	9,647	6,867 (6,551)
23	59,959 (193,789)	12,770 (24,982)	53,313 (153,119)	8,554 (15,501)	12,335	6,698 (6,205)

() は場外含む。

(7) 外向発売所「ウィンボとこなめ」の1日当たりの最高及び平均

年度	発売日数	利 用 者 数		売 上 高	
		最高	平均	最高	平均
21	256	人 11,616	人 7,142	円 40,582,000	円 20,450,465
22	340	12,339	7,649	46,867,300	20,701,787
23	345	13,700	8,671	52,269,700	21,083,980

平成21年6月23日開設

競艇事業

4. 専用場外発売場

ポートピア川崎

- (1) 開 設 平成10年3月19日
(2) 所 在 地 宮城県柴田郡川崎町大字支倉字鳥屋沢山25番地6
(3) 敷地面積 145,906m²
(4) 延床面積 5,660.75m²
(5) 駐車可能台数 2,000台
(6) 収容人員 5,480人
(7) 窓 口 数 19窓（自動発売機11窓、一体型発券機3窓、一体型発券機(払戻用)2窓、両替機3窓）
(8) 開催日数 発売日数 344日
(23年度) 常滑ボートレース場 94日
蒲郡ボートレース場 172日

ポートピア名古屋

- (1) 開 設 平成18年8月22日
(2) 所 在 地 名古屋市港区名港1丁目13番21号
(3) 敷地面積 2,845.37m²
(4) 延床面積 8,037.45m²
(5) 収容人員 1,607人
(6) 窓 口 数 47窓（自動発売機22窓 自動発売払戻機18窓
手壳発売機7窓）
(7) 開催日数 発売日数 366日
(23年度) 常滑ボートレース場 188日
蒲郡ボートレース場 204日

〈広域行政事務〉

1. 中部知多衛生組合（発足 S 36. 7. 24 業務開始 S 39. 1. 20）

所在 地 知多郡武豊町字壱町田90-10

構成組織 半田市・常滑市・武豊町

共同業務 し尿処理に関する業務

分担率 均等割1／10 人口割4／10 投入割5／10

型式 低希釀二段活性汚泥法+高度処理（凝沈、オゾン、砂ろ過）

処理能力 220kℓ/日（生し尿150kℓ/日、浄化槽汚泥70kℓ/日）

竣工年月 昭和61年2月

総事業費 2,304,278千円

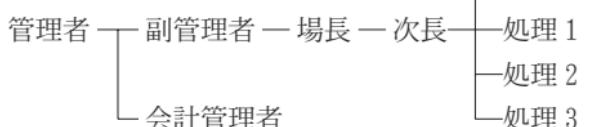
組合議会議員定数 半田市5人、常滑市5人、武豊町5人

管理 者 常滑市長

副管理者 半田市長、武豊町長、常滑市副市長

職員数 場長始め7人

機構



(1) 年度別処理状況 (単位 kℓ)

区分 年度	半田市	常滑市	武豊町	合計
19	29,544	26,827	15,381	71,752
20	28,265	26,730	14,794	69,789
21	28,645	26,107	14,115	68,867
22	28,305	25,531	13,757	67,593
23	24,877	25,655	13,505	64,037

広域行政事務

2. クリーンセンター常武（常滑武豊衛生組合）

（発足 S 37. 9. 11 業務開始 S 38. 7. 27）

所在地 知多郡武豊町字壱町田27

構成組織 常滑市・武豊町

共同業務 ごみ処理に関する業務

分担率 均等割 1／10 人口割 4／10 投入割 5／10

組合議会議員定数 常滑市 5人、武豊町 5人

管理者 武豊町長

職員数 場長始め 6人

機構

管理者 — 副管理者 — 場長 — 副主幹 — 総務担当 — 臨時職員
会計管理者 — 業務担当 — 再任用職員

(1) 焼却施設

形式 全連続燃焼式焼却炉

処理能力 150トン／日 (75トン／日 × 2基)

竣工年月 平成2年2月

総事業費 3,475,998千円

(2) 粗大ごみ処理施設

形式 回転式横型

処理能力 25トン／5h

竣工年月 平成元年3月

総事業費 900,887千円

(3) 年度別ごみ別処理状況

(単位 t)

区分 年度	可燃ごみ(焼却)			灰搬出量	粗大ごみ(破碎)		
	常滑市	武豊町	計		常滑市	武豊町	計
19	18,329	12,046	30,375	4,701	1,199	798	1,997
20	18,391	12,065	30,456	4,935	1,231	585	1,816
21	17,857	11,634	29,491	4,703	845	634	1,479
22	17,520	11,385	28,905	4,615	1,302	674	1,976
23	17,606	11,268	28,874	4,527	1,250	666	1,916

(4) 处理手数料

一般家庭 無料

事 業 所 (事務系一般廃棄物)

平成23年 6月まで 10kg当たり100円

平成23年 7月以降 10kg当たり130円

3. 知多南部広域環境組合 (発足H22. 4. 1)

(広域行政事務)

所 在 地 半田市乙川末広町50

構成市町 半田市・常滑市・南知多町・美浜町・武豊町

共同業務 ごみ焼却施設、ごみ中継施設及び粗大・不燃ごみ
処理施設の設置及び管理

分 担 率 施設設置 均等割 10/100

人口割 90/100

施設管理 均等割 10/100

人口割 40/100

搬入量割 50/100

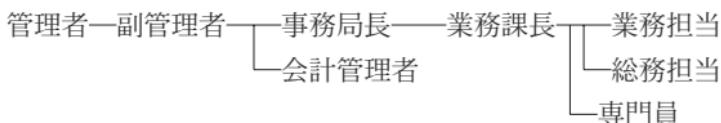
組合議会議員定数

半田市 4人・常滑市 3人・南知多町 3人

美浜町 3人・武豊町 3人

管 理 者 半田市長

機 構



4. 半田常滑看護専門学校管理組合

(発足 S 45. 5. 1 業務開始 S 46. 4. 1 名称変更 H5. 10. 1)

旧半田常滑高等看護学院)

所 在 地 半田市東洋町 2 丁目45

構成組織 半田市、常滑市

広域行政事務

業 務 看護師の養成

分 担 率 在学学生の数

(建設費については、半田市70%、常滑市30%)

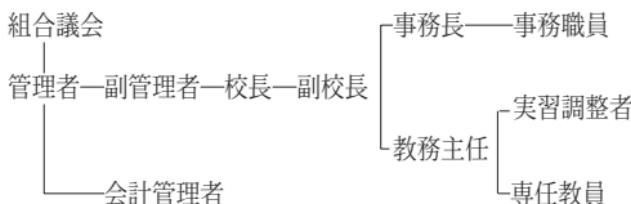
組合議会議員定数 半田市4人、常滑市4人

管 理 者 半田市長

職 員 数 学校長始め16人

機 構

組合議会



		看護科（全日制）
修業年限		3年
定員		1学年 40人
竣工年月日		平成6年3月22日
建設費		1,120,000千円

・生徒数

(H24.5.1現在)

内訳 学年	生徒数	地 区 別 内 訳		
		半田市	常滑市	その他
1年生	43人	12人	5人	26人
2年生	43	18	4	21
3年生	42	6	4	32
合計	128	36	13	79

広域行政事務

5. 知多地区農業共済事務組合 (H24. 4. 1現在)

(組合設立許可 H2.2.15 事務開始 H2.4.1)

所 在 地 半田市横山町200番地（知多南部卸売市場内）

構 成 市 町 半田市・常滑市・東海市・大府市・知多市・

阿久比町・東浦町・南知多町・美浜町・武豊町

共 同 事 務 農業共済事業に関する事務

負担金分担率 均等割1／2 共済加入者数割1／4

事業規模点数割1／4

議会議員定数 20人（組合市町から各2人）

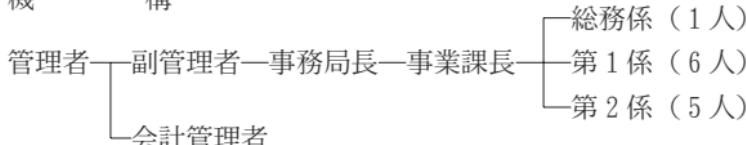
管 理 者 半田市長

副 管 理 者 半田市長を除く組合市町の長

会計管理 者 半田市会計管理者

職 員 数 14人

機 構



損害評価会委員 30人（定員30人）

損害評価員 266人（定員320人）

共済連絡員 272人（定員320人）

組合幹事 10人（組合市町農務担当課長）

実施事業 農作物共済 水稻・麦

家畜共済 乳用牛・肉用牛

果樹共済 うんしゅうみかん・ぶどう・なし

畑作物共済 大豆

園芸施設共済 特定園芸施設・附帯施設・
施設内農作物

広域行政事務

(1) 平成23年度引受実績

区分	農作物共済		家畜共済	果樹共済	畑作物共済	園芸施設共済
	水稻	麦				
引受戸数(延)	戸 4,098	戸 4	戸 129	戸 10	戸 3	戸 330
引受面積 頭数・棟数	a 196,570	a 3,401	頭 22,860	a 324	a 1,484	棟 616
共済金額	千円 1,284,042	千円 5,104	千円 2,945,765	千円 27,010	千円 4,124	千円 1,629,817

6. (一財)知多地区勤労者福祉サービスセンター（愛称：わーくりい知多）

（設立平成10年4月1日、平成24年4月1日から一般財団化）

所 在 地 東海市高横須賀町桝形1番地7

（東海市立勤労センター3階）

出資団体 半田市・常滑市・東海市・大府市・知多市・
阿久比町・東浦町・南知多町・美浜町・武豊町・
愛知県労働者福祉協議会

目 的 中小企業勤労者のための総合的な福祉事業を行うことにより、中小企業勤労者の福祉向上を図るとともに、中小企業の振興、地域社会の活性化に寄与することを目的とする。

会員資格 知多5市5町管内の従業員300人以下又は資本金3億円以下の中小企業で働いている従業員とその事業主

入会金 会員1人につき1,000円（全額事業主負担）

会費 会員1人につき月額1,000円（事業主600円以上負担）

事業所数 1,495事業所（H24.3.1現在）

会員数 10,177人（H24.3.1現在）

広域行政事務

事業内容 (1) 在職中の生活安定に係る事業

① 共済給付事業

② 融資あっせん事業

(2) 健康の維持増進に係る事業

(3) 自己啓発に係る事業

(4) 余暇活動に係る事業

① 自主企画事業

② 入場券等あっせん事業

(5) 財産形成に係る事業

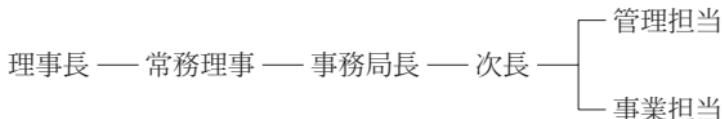
(6) センターへの加入促進を図るとともに生活
及び産業に関する情報を発信する事業

(7) その他基本目標を達成するための事業

理事長 鈴木淳雄（東海市長）

職員数 6人

機構



7. 愛知県後期高齢者医療広域連合

(設立 平成19年3月20日)

事務局 名古屋市東区泉一丁目6番5号

構成市町村 県内54市町村

業務 資格管理、保険料賦課、医療費給付、保健事業、その他制度の施行事務

連合長 岡崎市長 (H23. 5.17～)

運輸・通信

〈運輸・通信〉

1. 名鉄各駅利用状況

(単位 千人)

駅名	年 度	総 数	乗車人員	降車人員
中部国際空港	21	7,698	3,858	3,840
	22	7,591	3,802	3,789
	23	7,559	3,792	3,767
りんくう常滑	21	152	72	80
	22	157	75	82
	23	178	80	98
常滑	21	3,587	1,802	1,785
	22	3,594	1,800	1,794
	23	3,693	1,845	1,848
多屋	21	321	161	160
	22	311	156	155
	23	301	152	149
榎戸	21	529	266	263
	22	509	255	254
	23	499	251	248
蒲池	21	361	182	179
	22	354	178	176
	23	344	173	171
西ノ口	21	262	132	130
	22	262	133	129
	23	258	131	127
大野町	21	1,044	527	517
	22	1,021	514	507
	23	978	492	486

資料 名古屋鉄道株式会社

2. バス旅客状況（常滑駅）

(単位 人)

年	総 数	乗車人員	降車人員	1 日平均
21	115,220	58,120	57,100	316
22	107,150	54,050	53,100	294
23	108,220	54,590	53,630	296

資料 知多乗合株式会社

3. 常滑港旅客人員・船積量

(1) 旅客人員

年	外 国 航 路		国 内 航 路	
	乗 込	上 陸	乗 込	上 陸
21	— 人	— 人	169,613 人	173,084 人
22	—	—	164,569	167,231
23	—	—	145,435	150,476

(2) 輸移出品

年	農 水 品	林 產 品	鉱 產 品	金 属 機 械 工 業 品	化 学 工 業 品	輕 工 業 品	特 殊 品
21	— t	— t	— t	— t	— t	— t	— t
22	—	—	—	—	13,693	3,857	—
23	—	—	—	—	5,878	5,889	4,500

(3) 輸移入品

年	農 水 品	林 產 品	鉱 產 品	金 属 機 械 工 業 品	化 学 工 業 品	輕 工 業 品	特 殊 品
21	11 ^t	— ^t	58,343 ^t	5,040 ^t	453,104 ^t	— ^t	— ^t
22	67	—	23,878	12,200	406,397	—	—
23	61	—	—	16,224	376,607	—	—

資料 港湾統計年報

運輸・通信

4. 郵便取扱状況

(単位 千通・千個)

年 度	普通郵便		特殊郵便		普通小包		特殊小包	
	引受	配達	引受	配達	引受	配達	引受	配達
21	5,741	8,163	60	154	33	106	7	6
22	3,602	7,040	82	138	48	130	7	6
23	5,546	7,323	61	140	57	195	7	6

資料 常滑郵便局

5. CATV加入状況

(各年度 3.31 現在)

年 度	21	22	23
総 数	16,963	16,870	16,606

資料 知多半島ケーブルネットワーク株式会社

6. NHK放送受信契約数

(各年度末現在)

年 度	総 数	うち衛星契約
20	17,345	5,859
21	17,992	6,469
22	18,172	6,576

資料 愛知県統計年鑑

(日本放送協会「放送受信契約数統計要覧」)

〈市民生活〉

1. 種類別登録自動車台数

(各年度末現在)

区分		年	19	20	21	22
業種別	総 数	台	21,557	台	21,574	台
	自家用		21,122	20,915	21,146	21,374
	営業用		435	442	428	450
車種別	貨物用	総 数	2,242	2,187	2,178	2,222
		普通車	721	695	687	724
		小型	1,511	1,482	1,481	1,485
		その他	10	10	10	13
	普通・小型乗合車		37	38	38	36
種別	乗用	総 数	18,702	18,589	18,827	19,040
		普通車	7,115	7,283	7,450	7,678
		小型四輪車	11,587	11,306	11,377	11,362
その他	総 数	576	543	531	526	
	特殊用途車	397	369	358	353	
	特殊車	179	174	173	173	

資料 愛知県統計年鑑

2. 水道給水状況

P 183参照

市民生活

3. ガス用途別使用状況

(単位 戸数:戸
使用料:千m³)

区分	21年度		22年度		23年度	
	戸数	使用量	戸数	使用量	戸数	使用量
総 数	8,110	25,251	8,261	26,288	8,475	26,684
家庭用	7,689	2,455	7,838	2,591	8,052	2,675
工業用	46	12,090	46	12,252	47	12,372
商業用	240	10,055	241	10,762	239	10,998
公共用	99	562	99	546	100	502
医療用	36	89	37	137	37	137

※ 1 m³当りの熱量 4,604,655 HJ

資料 東邦ガス株式会社

〈そ の 他〉

1. 市制施行後のできごと

昭和29年（1954年）

- 4／1 常滑町、鬼崎町、西浦町、大野町、三和村が合併、常滑市制を施行。市役所の位置が南屋敷39番地（現 本町2-237）に定められ、各旧町村役場は市役所出張所となる。町村会議員は市会議員となる（任期は1年延長）。
- 常滑モーターボート施行組合が常滑市営となる。

- 4／25 第1回市長選挙執行、初代市長に伊奈長三郎氏無投票当選

- 5／10 広報とこなめ第1号発刊

- 11／1 市制施行祝賀記念式典を開催

昭和30年（1955年）

- 3／27 市長選挙執行、滝田次郎氏無投票当選

- 3／30 初の市議会議員選挙執行、投票率91.98%（立候補51人）

- 6／1 常滑市章制定

- 7／27 し尿汲取りを業者に委託

- 9／1 西浦中保育園を開設

- 10／1 常滑市婦人会連絡協議会を結成

昭和31年（1956年）

- 1／31 多屋地内に市営住宅22戸竣工

- 4／1 各地区消防団を統合（17分団が新たに編成）

- 4／28 三和東幼稚園を設置

- 5／12 常滑市観光協会を設立

- 5／26 常滑市防犯協会を結成

- 8／10 大野、西之口、小倉地区簡易水道工事竣工

- 8／20 常滑市社会教育審議会を結成

昭和32年（1957年）

- 3／31 小鈴谷町（大谷、小鈴谷、広目、坂井地区）が常滑市に合併。旧小鈴谷町役場が市役所出張所となる。

- 4／5 常滑市遺族会連合会を結成

昭和32～34年

5／15 坂井地区の児童を上野間小学校に委託（常滑市、美浜町学校組合設置）

9／1 全市域を対象に国民健康保険事業を開始

11／29 鬼崎漁港竣工

昭和33年（1958年）

1／15 初の全市統一成人式を開催

3／14 都市計画用途地域および準防火地域の指定を受ける。

4／15 榎戸簡易水道竣工

9／1 三和、大野中学校を統合し、青海中学校を設立

12／20 鯉江新開公有水面埋立工事竣工（昭和27年度着工）

昭和34年（1959年）

1／23 市営火葬場業務を開始

3／20 市長、市議会議員選挙執行

（投票率92.26%、立候補者—市長2人、市議会議員33人）

3／27 市長に久田慶三氏就任

4／1 第1次ガス事業として常滑、多屋、樽水地区に都市ガスの供給を開始

4／28 常滑市民病院竣工

5／1 市民病院開院

8／9 市営火葬場の竣工により、市内各旧火葬場を廃止

9／26 伊勢湾台風で全市域に大被害（災害救助法発令）

被害状況	戸数	被災者数
死 者	—	13人
重 傷 者	—	21人
軽 傷 者	—	327人
家屋流失	48戸	211人
家屋全壊	210戸	927人
〃 半壊	737戸	3,601人
床上浸水	1,527戸	7,696人
床下 〃	2,410戸	12,224人
計	4,932戸	25,020人
応急仮設住宅		82戸建設
罹災者救助費総額		19,149,740円

罹災者見舞金総額	12,444,704円
計	31,594,444円

- 11／4 新市建設の功労により、常滑市が内閣総理大臣賞を受賞
 11／10 青海中学校鉄筋コンクリート2階建校舎、2棟竣工
 12／22 伊勢湾台風による被害のため、一時中止していた競艇事業を再開

昭和35年（1960年）

- 4／1 三和東・三和南小学校を統合し、三和小学校を設立
 大野・三和西小学校を統合し、大野小学校を設立
 7／28 北条大橋奥の埋立が決定

昭和36年（1961年）

- 1／26 旧常滑、多屋、榎戸、大野各簡易水道組合を市営水道に統合
 3／31 西浦北小学校鉄筋校舎竣工
 4／28 有線放送施設竣工
 6／19 大曾開発第1期工事起工
 6／25 愛知用水が通水
 6／26 集中豪雨全市を襲う。

被害状況	戸数	被災者数等
家屋全壊	8戸	41人
〃半壊	46戸	225人
床上浸水	388戸	1,994人
床下〃	2,118戸	9,429人
計	2,560戸	11,689人
罹災者救助費総額		2,759,948円
罹災者見舞金総額		1,120,749円
計		3,880,697円

- 7／24 中部知多衛生組合発足（し尿処理）
 7／25 集中豪雨による市税減免条例を制定
 8／1 市民病院隔離病舎および、看護婦宿舎竣工
 10／10 伊奈長三郎氏寄付による陶芸研究所竣工
 11／1 三和西保育園を開設
 12／8 県営水道久米浄水場竣工

昭和36～40年

12／20 県営水道大谷浄水場竣工

昭和37年（1962年）

2／20 県営愛知用水上水道による給水を開始

4／1 三和南幼稚園を設置

7／20 市営プール竣工

9／11 常滑武豊衛生組合発足（ごみ処理）

9／15 都市計画事業多屋南部排水ポンプ場竣工

12／10 議員定数を30人とする定数減少条例を可決
中郷・鯉江新開公有水面埋立工事竣工

12／20 保示樽水公有水面埋立工事竣工

苅屋、大野、鬼崎漁港高潮対策工事竣工

昭和38年（1963年）

1／17 知多西少年補導委員会が発足

3／21 名鉄常滑線、大野～西之口間複線化開通

坂井児童教育の美浜町委託を解消し、スクールバスを購入運行（小鈴谷北小）

4／1 西浦、小鈴谷両中学校を統合し、南陵中学校を設置
坂井保育園を開設

4／30 市長、市議会議員選挙執行

（投票率92.74%、立候補者－市長2人、市議会議員37人）、
市長に久田慶三氏就任（2期目）

9／10 し尿処理場竣工

11／12 「常滑音頭」、「常滑小唄」発表会開催

昭和39年（1964年）

2／27 名鉄常滑線西之口～多屋間複線化開通

5／16 オリンピック聖火リレーの市内走者決まる

7／23 常滑競艇において半田市営分の開催が決定

8／31 南陵中学校新築校舎第1期工事竣工

11／2 常滑市制10周年記念式典

昭和40年（1965年）

1／1 字南屋敷（現 本町2-237）に仮庁舎を置き、消防本部、
署を発足

1／20 保示埋立地分譲（12,773.5m²）

- 3／15 樽水、大曾地区に市営住宅20戸竣工
 3／20 常滑幼稚園新築工事竣工
 　　南学校給食共同調理場竣工
 3／29 都市計画街路環状一号線竣工
 5／26 消防庁舎竣工
 6／5 市内初めての「子どもを守る会」結成（常滑地区）
 9／15 名鉄常滑線に特急電車が運行
 10／1 電子計算機導入
 10／21 市内初めての交通信号機点灯（市場三差路）
 11／12 消防署で救急業務を開始
 11／18 「常滑市子どもを守る会連絡協議会」が発足

昭和41年 (1966年)

- 3／31 大曾三ッ池地内に市営住宅20戸竣工
 　　南陵中学校本館竣工
 4／1 市内に赤痢患者120名発生
 　　市消防団を7分団編成
 　　常滑市商工会発足
 　　常滑市老人クラブ連合会設立
 7／31 常滑北保育園園舎竣工
 10／2 山方御嶽山に児童遊園竣工（2,000m²）
 10／10 名鉄常滑駅前整備案を発表
 10／15 市民体育会館竣工（H6.4.1市民アリーナに名称変更）
 12／10 大野小学校屋内運動場竣工

昭和42年 (1967年)

- 1／21 市立図書館書庫一部類焼
 2／20 常滑小学校第2期改築工事竣工
 3／15 大曾三ッ池地内に市営住宅20戸竣工
 4／3 常石保育園新設園舎竣工
 4／28 市議会議員選挙（投票率91.08%、立候補者37人）
 4／30 市長に久田慶三氏就任（3期目無投票）
 5／6 西浦北小学校前横断歩道橋竣工、このほか5カ所に建設
 9／11 第1回「常滑焼大見本市」開催
 11／1 乳児保育開始

昭和42～45年

11／30 青海中学校、西浦南小学校の2校の屋内運動場竣工

昭和43年 (1968年)

2／22 交通安全センター新開町地内に竣工

3／31 大曾三ッ池地内に市営住宅20戸竣工

6／1 西浦北保育園移転新築工事竣工

7／23 「鯉江方寿翁陶像」など市指定文化財17件決定

10／18 南陵中学校、鬼崎南小学校に屋内運動場竣工

11／1 県立常滑窯業技術センター竣工

昭和44年 (1969年)

1／6 鬼崎中保育園新築工事竣工

3／20 鬼崎北小学校校舎改築工事竣工

大曾公園野球場（常滑球場）竣工

3／31 坂井地内に市営住宅16戸竣工

三和南幼稚園園舎改築工事竣工

4／1 仏像4件が市指定文化財として新たに指定

4／16 鯉江新開476（現 新開町4-1）に市庁舎竣工

鉄筋5階建、延8,383m²、工事費48,000万円

5／30 三和東幼稚園園舎改築工事竣工

6／30 常滑小学校校舎建築第3期工事竣工

7／15 青海中学校プール竣工

第1回市内子ども自転車大会開催

10／26 鬼崎中学校、西浦北小学校に屋内運動場竣工

昭和45年 (1970年)

2／20 大曾公園築造事業竣工

3／15 大阪万博に常滑焼が参加

フラワーポット200個、陶製ベンチ100席

3／16 熊野配水池線送配水本管敷設工事、同ポンプ室築造工事竣工

3／31 坂井地内に市営住宅20戸竣工

4／1 水道料金支払に口座振替制度を採用
心身障がい者扶養共済制度が発足

4／6 北学校給食共同調理場業務開始

5／6 鬼崎南保育園移転新築工事竣工

昭和45～47年

- 5／6 西浦中保育園改築工事竣工
6／7 市立常滑高等学院教室竣工（旧市庁舎）
6／30 鬼崎中学校、常滑中学校、南陵中学校にプール竣工
8／1 市老人福祉年金制度を実施
8／31 小鈴谷小学校、鬼崎北小学校に屋内運動場竣工
10／1 市立図書館移転新築工事竣工
鉄筋2階建、延1,446m²
10／14 市陶磁器会館移転新築工事竣工
10／16 常滑小学校校舎建築第4期工事竣工
11／20 市民病院増改築工事竣工
11／24 新都市計画法に基づき、市内全域が市街化区域と市街化調整区域に区分
11／30 大曾公園常滑球場の夜間照明工事竣工

昭和46年（1971年）

- 1／1 市高齢者医療費助成制度を発足
1／28 市自動車運転者協会発足
2／27 常西線街路事業竣工
2／28 瀬木線街路事業竣工
3／20 常滑警察署派出所移転新築工事竣工
3／25 小鈴谷南保育園新築工事竣工
3／31 坂井地内に市営住宅24戸竣工
鬼崎北小学校増築工事竣工
市立養護老人ホーム竣工
体育練習場竣工（新開町）
大曾公園管理センター竣工
4／25 市議会議員選挙（投票率88.34%、立候補者31人）
4／30 市長に久田慶三氏就任（4期目無投票）
6／15 鬼崎北小学校、常滑小学校、西浦北小学校にプール竣工
7／21 市野外教育センターオープン（県内北設楽郡設楽町）
8／5 移動図書館“あおぞら号”巡回を開始
8／31 鬼崎北保育園移転新築工事竣工

昭和47年（1972年）

- 1／1 児童手当支給制度を実施

昭和47～49年

- 3／20 伊奈長三郎氏の寄付により陶業・陶芸の振興を図る「長三賞」を設定
3／31 梶間保育園新築工事竣工
　　榎戸字新田山に市営住宅16戸竣工
4／22 常滑市誌編さんに着手（市制20周年記念事業）
6／12 名誉市民第1号に伊奈長三郎氏を決定
6／15 西浦南小学校、小鈴谷小学校にプール竣工
7／8 第3回パリ国際陶芸展（フランス）で常滑焼に名誉大賞
10／6 長三賞設定記念陶芸展開催
10／21 常滑小学校屋内運動場竣工
11／6 都市計画街路北条向山線事業着手

昭和48年（1973年）

- 1／19 西浦北小学校が交通安全で全国表彰
3／15 鬼崎中学校改築第2期工事竣工
3／24 西浦南保育園改築工事竣工
3／31 鬼崎南小学校第3期改築工事竣工
4／2 常滑警察署が開署
　　常滑商工会議所が開所
4／5 市商工会館新築工事竣工
5／7 農村基盤総合整備パイロット事業工事着工記念式
6／16 大曾公園常滑プール竣工
　　大曾自然児童遊園竣工
7／30 鬼崎南小学校プール竣工
8／29 県立常滑高等学校普通科分離が決定
10／1 ねたきり老人に手当支給制度を発足
10／15 常滑中学校改築第3期工事竣工

昭和49年（1974年）

- 1／19 三和小学校移転新築工事竣工
2／28 鬼崎中学校増改築工事竣工
3／11 小鈴谷北保育園改築工事竣工
3／15 西知多産業道路が蒲池地内まで開通
3／18 やきもの散歩道を設定

- 3／25 坂井角田地内に市営住宅16戸竣工
 3／31 市内の6農協が合併し、常滑市農協になる。
 4／1 消防署北部詰所を鬼崎出張所内に設置
 4／5 市制施行20周年記念式典
 市の木「クロマツ」を発表
 5／15 青海保育園新築工事竣工
 7／10 三和小、大野小プール新設工事竣工
 7／25 集中豪雨全市を襲う（災害救助法発令）。

総雨量316.0mm (7/24 午後3:15～7/25 午前11:00)
 時間当たり最大雨量101.0mm (7/25 午前4:00～5:00)

被害状況	戸数	被災者数等
全 壊	2戸	8人
半 壊	15戸	38人
一部破損	19戸	87人
床上浸水	1,109戸	4,614人
床下 "	2,913戸	8,739人
田畠の被害	流失埋没	6ha
	冠 水	395ha
道路決壊	130カ所	
堤防決壊	16 "	
その他の決壊等	69 "	
被害総額	約52,400万円	

- 7／31 丸山保育園新築工事竣工
 8／2 市消防団が県消防操法大会で小型ポンプの部優勝、全国大会(11／2)に出場
 8／9 交通安全子ども自転車全国大会
 優勝 西浦北小学校、第3位 常滑小学校
 9／21 投票区を1カ所(大曾)増設(投票区合計21カ所)

昭和50年(1975年)

- 1／31 南陵中学校増築工事竣工
 3／10 三和西保育園改築工事竣工
 3／31 昭和49年度公営住宅新築工事竣工(坂井)
 4／5 県立常滑北高等学校が開校

昭和50・51年

- 4／27 市長、市議会議員選挙執行
(投票率92.73%、立候補者－市長3人、市議会議員37人)
- 4／30 市長に久田慶三氏就任（5期目）
大野小学校改築第3期竣工
(市内小中学校校舎が全て鉄筋コンクリート構造となる)
- 5／1 消防署南部詰所を西浦出張所内に設置
- 8／8 交通安全子ども自転車全国大会
優勝 常滑小学校、2位 西浦北小学校
- 11／1 お年寄りや目の不自由な方々への「声のサービス」(小説、民謡、落語など)を開始(市立図書館)

昭和51年 (1976年)

- 2／1 大野町、小倉、青海団地、西之口および蒲池地域に新町名地番を設定(市内北部52字→7町47丁目スタート)
- 2／28 大曾保育園新築工事竣工
桧原保育園新築工事竣工
- 3／1 国道155号バイパスの残り部分が開通
- 4／1 市役所組織の改正(5部制 総務部、民生部、経済部、建設部、競艇事業部)
- 6／1 陶芸研究所研修生制度を発足
- 7／3 常滑市誌出版記念式
- 7／21 市政モニター制度を発足
- 9／12 17号台風による集中豪雨全市を襲う。
総雨量303.5mm (9/12午前2:00～9/13午前2:00)
時間当たり最大雨量59.0mm (9/12午前10:00～11:00)

被害状況	戸数	被災者数等
死 者	一	1人
全 壊	3戸	6人
半 壊	3戸	6人
一部破損	5戸	23人
床上浸水	716戸	2,871人
床下 "	1,593戸	4,779人
田畠の被害	流失埋没	1.7ha
	冠 水	335.0ha
道路決壊	197カ所	

昭和51～53年

その他の決壊等 72カ所
被害総額 約204,300万円

- 10／1 市内の外国人登録者に常滑市児童養育手当制度を定める。
10／4 常滑駅前広場の都市計画を変更
12／27 常滑焼が伝統的工芸品産業の指定を受け、伝統工芸士14人を認定

昭和52年（1977年）

- 1／1 浸水防止のための住宅かさ上げ資金融資制度を発足
2／1 榎戸、多屋地域の新町名地番を設定（73字→12町54丁目）
2／25 三和東幼稚園増築工事竣工
3／3 寝たきり老人などへ移動入浴サービスを開始
3／15 瀬木保育園新築工事竣工
4／1 常西線（県道常滑南知多線）全線が開通
市役所の組織改正（市長公室を新設、1室5部制）
4／11 市民病院リハビリテーション施設竣工
6／15 名古屋法務局常滑出張所新庁舎竣工
8／9・10 交通安全子ども自転車全国大会
常滑小が2年連続準優勝。
10／1 「老人医療費の無料化制度」年齢引き下げを実施

昭和53年（1978年）

- 2／28 三和南保育園新築工事竣工
大野保育園改築工事竣工
小鈴谷小学校増築工事竣工
3／8 市総合計画を決定
3／25 農業管理センター新築工事竣工
4／1 市遺児手当支給制度を開始
保健センター開設
7／14 第6回バロリス国際陶芸展「バロリスピエンナーレ」
（フランス）で常滑焼作品全てに銀メダル
8／1 旧常滑地域に新町名地番を設定（80字→16町87丁目）
8／7・8 交通安全子ども自転車全国大会
常滑小学校2度目の優勝
8／26・27 常滑焼まつり“ミスとこなめ”初登場

昭和53～55年

10／18 藤塚地区画整理事業竣工

11／29 市青少年問題連絡協議会を発足

昭和54年（1979年）

1／19 第19回交通安全全国民運動中央大会で久田市長が交通安全功労者として最高栄誉の「緑十字金章」を受賞

2／1 常滑焼の伝統工芸士に新たに14氏を認定

2／28 鬼崎西保育園新築工事竣工

小鈴谷南保育園増築工事竣工

常滑南保育園増築工事竣工

千代ヶ丘学園新築工事竣工

明和児童館新築工事竣工

鬼崎南小学校増築工事竣工

3／10 市庁舎増築工事竣工

3／20 鬼崎南小学校陶壁設置工事竣工、テーマ「こども」

4／22 市長、市議会議員選挙執行

（投票率93.02%、立候補者－市長2人、市議会議員34人）

4／30 市長に庭瀬健太郎氏就任

5／21 千代ヶ丘授産所開設

6／13 名誉市民第2号に久田慶三氏が決定

7／31 常滑中学校移転新築工事竣工

8／1 樽水・西阿野・熊野・古場・苅屋地域に新町名地番を設定（40字→9町43丁目）

9／1 交通安全活動協力者交通災害見舞金交付要綱制定

10／1 常滑中学校移転新築開校

常滑市社会福祉協議会が法人化

11／2 久田慶三氏、名誉市民顕彰式

11／10 市子ども会連絡協議会発足

昭和55年（1980年）

1／21・22 第20回交通安全全国民運動中央大会で、常滑小学校が交通安全優良校として表彰を受ける。

4／1 市内北部（矢田・久米・前山地区）に無料バスを運行。
長時間保育制度を開始

4／2 三和児童館開館

- 4／2 唐崎児童館開館
4／3 市内初の老人憩の家完成（瀬木）
4／4 常滑西・常滑東小学校分割開校
4／19 城山公園展望台新設工事竣工
4／23 市民俗資料館新築工事竣工
6／25 常滑中学校プール新設工事竣工
7／10 常滑競艇場改築工事竣工
7／24 声の広報スタート
8／10 少年消防クラブ結成
8／18 市政を説明する会開始
8／31 西浦南小学校増築工事竣工
10／1 常滑市高齢者能力活用協会発足（現 常滑市シルバー人材センター）
10／19 10月10日に逝去された初代市長・各務市民伊奈長三郎氏の常滑市と伊奈製陶（現㈱I N A X）による合同葬

昭和56年 (1981年)

- 2／7 市の花に「サザンカ」を選定
2／13 市職員労働組合結成
4／1 知多半島横断道路（有料）延長3.9km、2車線開通
4／2 西之口児童館開館
小鈴谷児童館開館
4／7 市民俗資料館開館
4／25 常滑市グリーンスポーツセンターオープン
大皿製作集団により直径1.9mの日本一大皿完成。
5／15 西之口土地区画整理事業竣工
7／1 市内南部（桧原）無料バス運行
8／21 登り窯を市で買収

昭和57年 (1982年)

- 2／1 名鉄常滑駅の貨物取り扱いを廃止
2／3 瀬木線道路改良工事竣工（千代ヶ丘地内から陶郷町地内まで）施工延長790m
2／5 市民病院検査部門を充実
3／25 市民文化会館・中央公民館の建設着工

昭和57・58年

- 3／27 南陵市民センター竣工
3／29 大曾公園内畜産普及センター（ミニ牧場）竣工
3／31 都市計画街路事業県道大野久米線（大野跨線橋）竣工開通、総事業費924,000万円
4／1 神明授産所開設
4／2 大野児童センター開館
西浦南児童館開館
4／21 登り窯が国重要有形民俗文化財に指定
6／1 工事の入札を公開
10／1 国道247号バイパス（古場地内～西阿野地内）が開通
供用開始延長1,430m
11／1 常滑焼の「ヨリコ造り」技術で、杉江時治氏と沢田重治氏を市無形文化財に指定
12／22 常滑競艇場主審判塔竣工
常滑駅前整備事業の内、駅舎を残し、名鉄常滑駅改良工事竣工（2ホーム使用、運行）

昭和58年（1983年）

- 2／1 市福祉医療費助成制度を開始
2／10 日本消防協会から消防団に特別表彰「まとい」受彰
2／16 常滑競艇労働組合結成
3／1 常滑焼の「ロクロ」技術で、土井福雄氏を市無形文化財に指定
3／18 市議会議員定数を30人から28人に改正
3／24 青海公民館竣工
陶業試作訓練所竣工
常滑児童センター開館
4／1 愛知常滑陶磁器協同組合が発足
市福祉給付金助成制度を開始
4／24 市長、市議会議員選挙執行
(投票率90.12%、立候補者一市長2人、市議会議員30人)
4／30 市長に庭瀬健太郎氏就任（2期目）
8／1 国道247号バイパス（西阿野地内から樽水地内まで）が開通、施工延長570m

昭和58～60年

- 8／5 市制30周年記念行事計画実行委員会を市民98人で発足
- 8／13 常滑競艇場新スタンド竣工
- 8／31 常滑市民文化会館および中央公民館竣工
- 9／2 三代市長・名誉市民久田慶三氏の市葬（7月29日に逝去）
- 10／22 行財政改革検討委員会を市内有識者8人で発足
- 12／8 常滑市飲食酒業交通安全協力会を設立

昭和59年（1984年）

- 2／22 常滑都市計画、市街化区域、市街化調整区域、用途地域を変更
- 2／24 石瀬公会堂竣工
- 3／30 農免道路（三崎西部線）一部開通
- 3／31 行財政改革検討委員会による提言が市長に提出
- 4／2 市制施行30周年記念式典を開催
- 4／10 第101回愛知県市長会議を開催（競艇場）
- 7／1 常滑市文化協会設立
- 9／10 県道久米乙川内山線一部開通、施工延長1,667m
（久米字西前田地内～久米字南大坂地内）
- 11／6 常滑市行財政改革推進計画（第1次）を策定

昭和60年（1985年）

- 2／13 第85回愛知県市議会議長会定期総会（競艇場）
- 3／15 市民病院人工腎センター改修工事完了
- 3／30 浜田都市下水路事業完成
- 4／1 市役所組織の改正（9部24課77担当制に改める。）
- 5／30 第3セクター方式による「常滑駅ビル株式会社」設立
- 6／3 市民病院で知多半島公立病院で初の人工透析開始
- 7／1 「常滑水害訴訟」和解成立
- 8／26 市内初の化学消防ポンプ自動車を配備
- 9／29 公共墓地「高坂墓園」の分譲開始
- 10／1 家庭奉仕員派遣事業運営要綱制定
- 10／2 西浦北小学校本校舎大規模改修工事完了
- 10／25 新浜土地区画整理事業竣工
- 12／27 大野・紅葉車のからくり人形がロンドンで展示実演

昭和60～63年

昭和61年（1986年）

- 2／27 常滑競艇場で、東海地区初の電話投票システムを開始
3／3 中部知多衛生組合のし尿処理場新築工事竣工
3／24 第2次常滑市総合計画を決定
3／27 宮石集落排水処理場竣工
　　総パ常滑地区 小倉宮石工区24.8ha竣工
　　県ば鬼崎地区 小倉工区22.4ha竣工
　　久米工業団地完成（18.5ha）立地企業4社
4／1 梶間・常滑南保育園を廃園
　　大曾保育園を休園
6／3 梶間授産所開設

昭和62年（1987年）

- 1／1 市内5カ所の出張所を廃止し、3カ所（青海・鬼崎・南陵）の「連絡所」となる。
3／27 常滑駅ビル3階に「常滑市物産情報センター」オープン
3／31 都市計画道路「北条向山線」全線開通
4／26 市長、市議会議員選挙執行
　　（投票率88.22%、立候補者一市長2人、市議会議員32人）
4／30 市長に中村克巳氏就任。
7／19 常滑競艇場でキャプテンシステムによるレース情報サービス開始
8／13 名誉市民に谷川徹三氏、岩田式夫氏、平岩外四氏、盛田昭夫氏が決まる。
10／14 桧原生活環境保全林整備事業竣工
11／2 住民票漢字オンラインシステムがスタート
11／3 名誉市民顕彰式を挙行
12／21 市議会に中部新国際空港推進特別委員会を設置

昭和63年（1988年）

- 3／28 「伊勢湾産業文化振興会」が発足
3／29 広目地区集落排水処理場竣工
　　坂井地区集落排水処理場竣工
3／30 鬼崎公民館竣工
4／1 市役所組織の改正（9部29課1本部79担当）

昭和63～平成2年

4／1 図書館電算システムを導入

4／12 高齢者交通安全対策推進協議会が発足

7／5 常滑焼まつりキャンペーンレディー結成

7／19 常滑市中部新国際空港推進連絡協議会が発足

平成元年（1989年）

1／17 常滑市行政改革大綱を決定

3／1 知多地域交通安全対策推進連絡協議会が発足（知多地区
5市5町3署）

3／7 常滑ビジョン懇談会が発足

3／26 農免道路三崎西部地区開通（晩台町～北条地内）
施工延長4,500m

3／29 常滑武豊衛生組合粗大ごみ処理施設竣工

4／1 市役所組織の改正（9部31課1本部84担当）
企画調整課に新空港担当を設置

4／2 休日診療（在宅当番医制）事業開始

4／4 手作り朱泥急須技法保持者山田常山氏を市無形文化財技術
保持者に指定

6／23 常滑駅前土地区画整理事業竣工

7／15 世界デザイン博覧会に陶製巨大モニュメント「フューチャー
ドリーム」出展（～11／26）

8／1 施釉陶器技法保持者谷川春陽氏を市無形文化財技術保持
者に指定

常滑市シルバー人材センターに名称変更

8／11 総合公園（常滑公園）を都市計画決定

8／12 世界デザイン博覧会で常滑焼を紹介する「土・炎・常滑」
展開催（～8／21）

9／1 市庁舎1階に空港コーナー設置

9／27 名誉市民谷川徹三氏逝去

10／19 常滑市ふるさとづくり事業計画会議発足

12／27 知多5市5町の「中部新国際空港知多地区連絡協議会」
が発足

平成2年（1990年）

2／10 新空港フォーラムが市民30人で発足

平成 2・3 年

- 2／28 株とこなめニューテレビ（T V タック）設立
2／28 南陵新体育館竣工（H6.4.1 サザンアリーナに名称変更）
3／29 常滑武豊衛生組合「クリーンセンター常武」竣工
3／31 世界デザイン博覧会出展の陶製巨大モニュメント「フューチャードリーム」駅前広場に設置
4／1 幼・保育園の授業料・保育料 3 % 値下げ
市役所組織の改正（11部34課（室）1 本部89担当に改める）
市外電話局番（常滑局・尾張大野局）統合
4／14 土曜閉庁実施（第 2・4 土曜日）
4／17 谷川徹三文庫開設
8／5 多屋ビーチフェスティバル'90開催
9／28 大谷工業団地完成（21.4ha）立地企業 9 社

平成 3 年（1991年）

- 1／24 知多半島道路が 4 車線で全線開通（大高インター～半田インター）
半田常滑インターチェンジ新設
2／16 新空港懇談会開催（2／16～22 市内 4 公民館）
3／20 常滑市一般廃棄物最終処分場竣工
3／22 常滑市国土利用計画を議決
3／27 原松土地区画整理事業竣工
4／1 常滑市公共施設管理協会業務開始
国道247号バイパス完成
（奥条 7 丁目交差点～樽水三反田交差点間1.4km）
ねたきり老人介護者手当支給制度開始
消防署南部、北部詰所名称変更「消防署南出張所、北出張所」
消防署南出張所竣工
4／15 特別養護老人ホーム「むらさき野苑」開所
4／19 新開町公有水面埋立て免許おりる（第 1 期工事20ha）
4／21 市長、市議会議員選挙執行
（投票率83.93%、立候補者－市長 2 人、市議会議員30人）
4／30 市長に中村克巳氏就任（2 期目）
5／9 市議会に「中部新国際空港特別委員会」を設置

平成3～5年

- 6／11 常滑市中部新国際空港推進連絡協議会が「常滑市中部新国際空港連絡協議会」に名称変更
7／1 デイサービスセンターオープン
7／9 「わかしゃち国体」平成6年に開催決定（常滑市レスリング競技）
7／20 新開町公有水面埋立事業に着手
8／1 聴覚言語障がい者用「ファックス110番」を設置
8／11 多屋ビーチフェスティバル'91開催
10／1 ケーブルテレビ（CATV）「とこなめニューテレビ」開局
各連絡所との住民票オンライン化
10／20 陶芸研究所開館30周年記念特別展開催
11／1 民俗資料館開館10周年記念特別展開催
12／1 常滑市長選挙執行（投票率64.94%、立候補者3人）
12／2 市長に石橋誠晃氏就任

平成4年（1992年）

- 1／1 印鑑証明オンライン化
1／17 井戸田土地区画整理事業竣工
3／19 桧原公園東広場完成
3／26 常滑市福祉基金条例制定
3／31 とこなめ焼却団地造成工事完成
4／1 市役所組織の改正（11部34課（室）1本部92担当）
市精神障がい者医療費助成制度開始
重度心身障がい者介護者手当支給制度開始
7／30 「中部新国際空港に関する市民意識調査」を実施
9／18 常滑市児童館母親クラブ連絡協議会設立
10／1 中学校にパソコン導入（常滑中学校、南陵中学校）
10／22 名誉市民岩田式夫氏逝去
11／21 新空港説明会開催（11／21～12／5 市内4会場）

平成5年（1993年）

- 2／9 県ぼ鬼崎地区蒲池工区74.2ha換地完了
2／19 競艇場大型映像装置および対岸総合表示盤設置
2／25 常滑公共下水道が都市計画決定
3／3 とこなめ焼却団地「セラモール」がオープン

平成 5・6 年

- 3／17 競艇場競走水面拡幅工事が完了
3／31 常滑市体育館竣工
4／1 完全週休 2 日制実施
常滑市厚生事業団設立
知多地区 5 農協（常滑市、半田市、武豊町、美浜町、南知多町）が合併し、知多農協となる。
消防署北出張所竣工
国民年金オンライン化
4／8 暴力追放常滑市民会議設立
4／27 小脇公園がオープン（坂井）
6／10 絹本著色仏涅槃図が国重要文化財に指定
6／18 榎戸土地区画整理事業竣工
6／22 「常滑市地域整備基本計画方針（素案）」を公表
7／1 大曾更生園・梶間授産所開所
8／21 新空港懇話会開催（8／21～11／30 20地区12団体）
8／25 公共下水道事業認可（第1期計画97ha）
10／1 中学校パソコン導入（青海・鬼崎中学校）
11／1 ごみ分別収集スタート
11／13 第49回国民体育大会リハーサル大会「全日本大学レスリング選手権大会」（～14日）開催
12／5 中部新国際空港に係る早朝、昼間の実機飛行調査（県、調査会）

平成 6 年（1994年）

- 2／7 市民病院に磁気共鳴映像装置（M R I）導入
3／22 常滑市老人保健福祉計画策定
3／23 矢田地区集落排水クリーンセンター竣工
小鈴谷地区集落排水浄化センター竣工
4／1 市制40周年記念式典を開催
市役所組織の改正（11部35課・室 1 本部92担当）
誕生祝金制度の発足
痴呆症老人介護者にも介護者手当支給開始
4／5 半田常滑看護専門学校竣工
4／22 「常滑市地域整備基本計画方針（案）」を公表

平成 6 ~ 8 年

- 4／24 市制40周年記念植樹祭（海岸駐車場始め 7 地区）
5／14 '94日本六古窯サミット・フォーラムを開催
8／19 市制40周年記念国際陶芸展を開催
10／1 矢田クリーンセンター供用開始
小鈴谷浄化センター供用開始
10／3 競艇場連絡通路竣工
10／7 第41回全日本選手権競走を開催（～12日）
10／12 ボート1日売上高記録更新（11億7,155万円）
10／19 常滑港港湾区域内公有水面埋立事業 1 工区竣工
(106,581.89 m²)
10／22 公共下水道工事着手
10／30 第49回国民体育大会レスリング競技を開催（～11／2）
12／1 常滑焼自然釉・南蛮技法保持者山田健吉氏と、手描による絵付技術保持者山田元三氏を市無形文化財技術保持者に指定
12／26 ろくろによる手造り朱泥急須技法保持者山田常山氏が県無形文化財技術保持者に指定

平成 7 年（1995年）

- 2／1 高齢者等緊急通報サービス事業開始
3／5 ふるさと常滑の歌「この街が好きだから」を発表
3／25 登窓広場竣工
3／29 市議会議員定数28人から26人に改正
県営ほ場整備事業鬼崎地区事業完了
4／1 市役所組織の改正（11部37課室91担当）
重度障がい者等住宅改造費補助開始
在日外国人福祉手当支給制度開始
4／23 市議会議員一般選挙執行（投票率77.92%、立候補者28人）
7／11 常滑港港湾区域内公有水面埋立事業 2 工区竣工
(100,098.15 m²)
11／19 常滑市長選挙執行（投票率49.47%、立候補者 3 人）
12／1 市長に石橋誠晃氏就任（2期目）

平成 8 年（1996年）

- 3／5 C A T V による議会中継開始
3／10 小脇公園展望台竣工

平成 8～10年

- 3／21 第3次常滑市総合計画「とこなめ21世紀計画」を議決
- 3／29 総バ常滑2期地区換地完了
- 4／1 訪問看護ステーションとこなめ開所
神明小規模授産所および千代ヶ丘小規模授産所を厚生事業団に委託
- 4／3 消防緊急通信指令施設運用開始
- 8／22 中部新国際空港に係る夜間の実機飛行調査(県・調査会)
- 10／10 障害者自立生活支援事業施設「巣立ちの家」開所

平成9年 (1997年)

- 3／20 常滑国際交流協会を設立
- 3／31 常滑市新行政改革大綱を決定
- 4／1 高規格救急車を配備し、救急救命士による運用開始
健康文化都市に指定
- 6／20 市が市民2,000人を対象に「中部新国際空港に関する市民意識調査」を実施
- 6／23 常滑浄化センター建設について日本下水道事業団と基本協定締結(73億円)
- 7／1 常滑市在宅介護支援センター開所
- 8／1 常滑浄化センター工事着手
- 8／29 公共下水道汚水支線整備工事着手(3ha)
- 9／2 学校給食にポリカーボネイト食器を導入
- 10／1 鬼崎漁港利用調整施設のけい留施設使用開始
前山クリーンセンター供用開始
- 11／1 市のホームページ開設
- 12／8 市議会が「中部新国際空港建設促進」を決議

平成10年 (1998年)

- 1／1 西浦北小学校移転新築開校
- 1／7 小鈴谷漁港(大谷地区)公有水面埋立竣工(A=9,695m²)
- 2／1 新郵便番号制がスタート
- 3／30 中部新国際空港知多地区連絡協議会が「中部国際空港知多地区連絡協議会」に名称変更
久米南部工業団地完成(11.9ha)立地企業16社
- 4／1 市役所組織の改正(11部37課室91担当)

市民が提出する申請書類（77種類）の押印を省略

J Aアグリスディサービスセンターが供用開始

4／1 県営水道（愛知用水）の取水を木曽川から長良川に移行

4／30 常滑市中部新国際空港連絡協議会が「常滑市中部国際空港連絡協議会」に名称変更

6／8 工芸技術の部・陶芸常滑焼（急須）保持者三代山田常山氏が国重要無形文化財保持者「人間国宝」に認定

9／24 鬼崎漁港利用調整事業公有水面埋立竣工（21,882m²）

10／1 知的障がい者地域生活援助事業「なかいホーム」開所

10／25 尾張大野元気村が開村

12／15 常滑港市場地区公有水面埋立竣工（A = 1,958 m²）

平成11年（1999年）

1／12 市民病院新外来棟増築工事竣工

1／14 第3次知多地区広域行政圏計画を決定

3／20 地域の振興・活性化を目指して地域振興券の交付
（～9／19）

3／23 都市計画道路東海知多線開通

4／1 むらさき野苑に併設して痴呆性老人専用デイサービスセンターを開所
図書貸出しにバーコードシステム導入

4／11 愛知県議会議員一般選挙執行（投票率64.91%、立候補者3人）

4／25 市議会議員一般選挙執行（投票率79.54%、立候補者31人）

5／17 第131回愛知県市長会議を開催（競艇場）

8／10 国道247号県道大谷富貴線まで開通（1.4km）

9／2 大曾公園古窯跡群・埋蔵文化財発掘調査を終了

9／28 中部国際空港建設事業及び空港島地域開発用地埋立造成事業並びに空港対岸部埋立造成事業に係る公有水面埋立について市議会が異議ない旨、賛成多数で可決

10／1 中部国際空港建設事業及び空港島地域用開発用地埋立造成事業並びに空港対岸部埋立造成事業に係る公有水面埋立について市長が県知事に対し、異議ない旨を回答

10／3 名誉市民の盛田昭夫氏逝去

平成11・12年

- 11／11 あいち知多農業協同組合が本部ビル並びに農業情報センターを竣工
11／21 市長選挙執行（投票率62.67%、立候補者3人）
12／1 市長に石橋誠晃氏就任（3期目）
- 平成12年**（2000年）
- 1／31 小学校にパソコン導入（西浦北小学校除く8校）
全小中学校パソコン導入完了
2／24 「常滑市介護保険事業計画・老人保健福祉計画」公表
3／1 「常滑市男女共同参画プラン」公表
3／24 常滑市温水プール竣工
3／28 総バ常滑地区換地完了
4／1 常滑市情報公開条例及び常滑市個人情報保護条例を施行
常滑市安全で住みよいまちづくり条例施行
介護保険事業開始
桧原保育園一時休園
4／1 知多地区3農協（知多農協、東知多農協、西知多農協）
が合併し、あいち知多農業協同組合となる。
4／3 市指定有形文化財（建造物）に「旧瀧田家住宅」を指定
4／10 地域情報化計画「とこなめ情報化プラン21」公表
4／13 農免道路三崎西部線全線開通（総延長6,900m）
4／21 回船問屋瀧田家開館
5／29 「常滑市人にやさしい街づくり計画」公表
6／26 「常滑市地域新エネルギービジョン」公表
7／7 「街なか再生懇談会」開催
8／1 中部国際空港現地着工
日本油脂株式会社武豊工場爆発事故発生、桧原地区始め
5地区に被害

被害状況	重	症	戸数	被災者数等
人的被害	重	症		1人
	軽	傷		22人
住家	半	壊	13戸	42人
	一部	破損	178戸	643人
	ガ	ラス	10戸	33人
非住家	半	壊	2棟	

	一部破損 ガラス 一部破損 被害総額	14棟 3棟 3棟 約27,800万円
8/12	知多バスが大曾公園に乗り入れ	
8/21	常滑港樽水地区公有水面埋立竣工 ($A = 6,647 \text{ m}^2$)	
9/11	東海豪雨全市を襲う。(~12日) 総雨量483.5mm (9/11 午前1:00~9/12 午前7:00) 時間当たり最大雨量54.0mm (9/11 午後5:00~午後6:00)	
	被害状況	戸数 被災者数等
	人的被害	軽 傷 1人
	住 家	一部破損 4戸 床上浸水 84戸 床下浸水 237戸 14人 204人 704人
	非 住 家	全 壊 1棟 床上浸水 13棟 床下浸水 98棟
	公共施設	床上浸水等 3棟
	田畠の被害	流失・埋没 冠水 1ha 31ha
	道路冠水	10ヵ所
	河川ののり面崩壊	7ヵ所
	がけくずれ	2ヵ所
	水道断水	7戸
	鉄道不通	1件
	停電	700戸
	被害総額	約16,900万円
9/18	空港島及び空港対岸部地域開発用地現地着工	
10/1	指定ごみ袋制を実施。市内店舗で販売開始	
10/10	名古屋法務局常滑出張所が半田支局に統合	
11/26	とこなめ焼協同組合100周年記念式典	
11/30	公共下水道事業変更認可 (下水道法 1,112ha)	
12/23	小倉公会堂竣工	
平成13年	(2001年)	
1/31	中部国際空港連絡鉄道建設工事着手	
4/1	市役所組織の改正 (11部36課室83担当)	

平成13～15年

下水道条例施行

「常滑浄化センター」オープン

公共下水道 一部供用開始 (62.4ha)

5／14 「第2回街なか再生懇談会」開催

6／2 情報通信技術講座 (IT講習会) 開催 (~H14.3／3、
133講座、2,575人受講)

8／10 世界陶磁器エキスポ (韓国) に常滑焼を出品 (~10／28)

8／23 「中心市街地活性化基本計画」公表

10／1 知的障がい者地域生活援助事業「えのきどホーム」開所

11／1 電話・FAX・インターネットホームページ・携帯電話
(iモード) による行政情報提供サービスを開始

12／11 鬼崎漁港 (蒲池地区) 公有水面埋立竣工 (A=1,423m²)

12／15 久米公民館竣工

平成14年 (2002年)

1／26 名鉄常滑線高架化現地着工

常滑駅～榎戸駅間で電車代行バス運行開始

2／2 大野橋開通

2／25 空港島と空港対岸部の新町名を公表

空港島「セントレア」

空港対岸部「りんくう町」

3／29 市指定無形文化財に技術保持者4人 (松下衍氏、渡辺幸夫氏、森岡榮三氏、澤田重雄氏) を認定

市指定天然記念物に大野町のイブキ(北)とイチョウを指定

3／31 常滑駅ビル撤去

4／1 常滑駅前willセラ内「常滑市観光プラザ」開所

完全学校週5日制スタート

常滑市交通安全条例施行

8／5 住民基本台帳ネットワークシステム稼動

9／6 西之口東部土地区画整理事業竣工

9／20 常滑市行財政改革大綱を策定

平成15年 (2003年)

1／22 公共下水道事業変更認可 (下水道法 1,206ha)

2／1 むらさき野苑在宅介護支援センター開所

- 4／1 知多地区5市5町の公共施設の相互利用がスタート
市役所組織の改正（11部36課室84担当）
常滑市立養護老人ホームを社会福祉法人来光会に委譲
- 4／27 市議会議員一般選挙執行（投票率73.64%、立候補者29人）
- 5／23 中部臨空都市国際交流特区に認定（H17.7.19全国展開の為、指定取消）
- 8／5・6 交通安全子ども自転車全国大会第7位（西浦北小学校）
- 9／30 青海中学校校舎・屋内運動場耐震補強工事完了
- 10／4 常滑駅～榎戸駅間高架化工事が完了し、電車運行を再開
- 11／9 市長選挙執行（投票率67.77% 立候補者2人）
- 12／1 市長に石橋誠晃氏就任（4期目）

平成16年（2004年）

- 1／29 公的個人認証サービススタート
- 2／17 中部国際空港㈱へ給水開始
- 3／1 セントレア汚水中継ポンプ場稼働
- 4／1 農業集落排水久米地区供用開始
常滑市高年齢者職業相談室が商工会議所から市役所庁舎へ移設
名古屋海上保安部常滑海上保安署を設置
知的障がい者地域生活援助事業「グループホームこころ」開所
- 4／29 市制施行50周年記念式典を開催
- 6／1 空港関連求人情報を提供するため、「空港関連求人情報コーナー」を市役所1階ロビーに設置
- 6／8 紙本墨画淡彩慧可断臂図が国宝に指定
- 7／17～ 市制50周年特別記念事業を実施
 - ・やきもののオカリナづくり（7／17～8／1、全4回）
 - ・日本六古窯サミット'04in 常滑（8／7・8）
 - ・愛知国際女性映画祭2004常滑会場（9／12）
 - ・とこなめイキイキ交流祭り（10／10）
 - ・セントレアふれあいウォーク（11／13）
 - ・ふれあいエアロビクス（1／30）
 - ・国際交流フェスティバル（2／27）

平成16・17年

9／28 鬼崎中学校及び南陵中学校の校舎・屋内運動場耐震補強工事完了

10／1 常滑市空港対岸部企業立地促進条例を施行

平成17年（2005年）

1／24 電子申請・届出システム運用開始

1／29 名鉄空港線開業

1／30 都市計画道路知多横断道路（セントレアライン）が全線開通
都市計画道路浜田線が全線開通

都市計画道路北条向山線が全線開通

2／1 中部空港警察署開署

2／8 消防署空港出張所開所

2／17 中部国際空港セントレアが開港

3／1 とこなめ中央商店街に（財）日本宝くじ協会の助成による「からくり時計」を設置

3／23 市指定有形民俗文化財に山車「世楽車」を指定

3／30 常滑浄化センター増設工事完了

（水処理施設能力V=7,000m³計10,100m³）

4／1 農業集落排水桧原地区供用開始

国道247号南小鈴谷交差点まで開通（1.4km）

5／8 愛・地球博（愛知万博）長久手会場「あいち・おまつり広場」にて「常滑市の日」を開催

5／16 常滑市高年齢者職業相談室を機能アップした「常滑市地域職業相談室」を開設

5／21 愛知県植樹祭をりんくう緑地にて開催

5／23 常滑市福祉会館設置

（常滑市社会福祉協議会、常滑市シルバー人材センター、千代ヶ丘小規模授産所が同所へ移転）

5／24 常滑競艇場にて第32回笹川賞を開催（～29）

7／1 ケーブルテレビ4社（とこなめニューテレビ、武豊ニューテレビ、美浜ニューテレビ、南知多ニューテレビ）が合併し、知多半島ケーブルネットワーク株式会社となる

7／9 「多賀の里」農畜水産物直売所オープン

7／21 常滑市野外教育センター（設楽町八橋）の廃止に伴い、

平成17・18年

- 小学校野外教育活動のキャンプ地が、ひるがの高原キャンプ場となる
- 8／31 愛知万博フレンドシップ事業「マレーシアナショナルデー」に参加応援
- 9／29 常滑市男女共同参画プラン（改訂版）（平成18～22年度）を策定
- 10／1 乳幼児医療の入・通院を未就学児まで拡大
- 10／3 鬼崎北小学校の校舎・屋内運動場耐震補強工事完了
- 10／19 人間国宝、三代山田常山氏逝去
- 11／1 常滑市公共施設養子縁組制度（アダプトプログラム）を開始
- 12／14 常滑中学校の校舎・屋内運動場耐震補強工事完了
- 12／21 第4次常滑市総合計画を議決
- 12／27 常滑市空港対岸部企業立地促進条例を一部改正
- 平成18年**（2006年）
- 1／1 ファミリー・サポート・センター（社会福祉協議会へ委託）を開設
- 2／1 プラスチック製容器包装、紙製容器包装の分別収集を開始
- 2／18 常滑市内の観光施設を結ぶ「とことこバス」の運行開始
- 2／22 「常滑市生涯学習基本計画」を策定
- 3／20 市指定有形文化財に常滑水野家文書11点を指定
市指定天然記念物に高讚寺のツバキ1樹を指定
- 3／23 「第3期常滑市介護保険事業計画」を策定
- 3／31 常滑市新行財政改革大綱（平成18～21年度）を策定
- 4／1 改正介護保険法による地域包括支援事業を開始
常滑市地域包括支援センターを設置
常滑市子育て総合支援センターを開設
県立常滑北高等学校と県立常滑高等学校の統合により、県立常滑高等学校（新設）が常滑北高等学校の校地に開設
- 6／22 市議会議員定数が26人から21人に改正
- 6／18 中部臨空都市りんくう常滑駅北街区の事業予定者にイオン（株）が決定

平成18～20年

- 10／6 鬼崎南小学校・常滑東小学校の校舎・屋内運動場耐震補強工事完了

平成19年（2007年）

- 3／12 やきものの散歩道が、「美しい日本の歴史的風土準100選」に認定
- 3／12 愛知県とイオン㈱が中部臨空都市りんくう常滑駅北街区の開発について基本協定を締結
- 3／23 梶間土地区画整理事業竣工
- 3／28 北条向山線よう壁修景整備事業の完成記念式典を開催
- 4／3 知多半島ケーブルネットワーク（株）新本社ビルがオープン
- 4／22 市議会議員一般選挙執行（投票率67.28%、立候補者25人）
- 5／18 飛香台（常滑地区ニュータウン）常滑西地区において保留地の販売を開始
- 5／22 名誉市民の平岩外四氏逝去
- 9／28 大野小学校の校舎耐震補強工事完了
- 10／14 りんくうの森植樹祭を開催
- 11／18 市長選挙執行（投票率54.47%、立候補者4人）
- 11／19 やきものの散歩道にある土管坂が、国土交通省の「手づくり郷土賞」の対象部門を受賞
- 11／30 常滑西小学校の校舎・屋内運動場耐震補強工事完了
登窯（陶栄窯）が経済産業局の「近代化産業遺産」に認定
- 12／1 市長に片岡憲彦氏就任

平成20年（2008年）

- 2／29 県立常滑北高等学校閉校式
- 3／1 奥栄町にあった県立常滑高等学校閉校式
鬼崎・大野両漁協が合併し、鬼崎漁業共同組合となる
- 4／1 後期高齢者医療制度施行
- 4／1 乳幼児医療を「子ども医療」に名称変更し、助成対象を小学3年生以下の入・通院、中学3年生以下の入院まで拡大
- 4／4 市指定無形文化財に保持者5人を認定
• ロクロによる手造り急須技法保持者

水野静仙氏、二代 澤田昭邨氏、谷川菁山氏、小西洋平氏
・常滑の施釉陶器技法

谷川省三氏

4／10 盛田味の館内に、名誉市長である故盛田昭夫氏の常設展がオープン

5／3 旧常滑高校をメイン会場に常滑クラフトフェスタを初開催（～5／6）

9／1 市民病院の産科（分娩）が休診

9／30 愛知県とイオンモール（株）が事業用借地権設定契約を締結

平成21年（2009年）

2／1 「マイバック等の持参促進及びレジ袋有料化等に関する協定」に基づき、市内12店舗でレジ袋有料化を開始

2／7 りんくう町に「あいち臨空新エネルギー実証研究エリア」が開所

2／18 飛香台（常滑地区ニュータウン）常滑東地区において保留地の販売を開始

3／24 伊勢湾産業文化振興会が解散

3／31 常滑市民アリーナ閉鎖

大曾公園屋外プール・ミニ牧場を閉鎖

交通安全センターの廃止

交通災害共済制度の廃止

4／1 図書館と4公民館で新たに指定管理者制度を導入

4／6 市民病院の産科（分娩）が再開

4／27 りんくう海浜緑地の愛称が「りんくうビーチ」に決定

6／23 常滑競艇場外向け発売所「ウィンボとこなめ」開設

7／4 とことこバスが中部国際空港への乗り入れを開始（実証実験）

10／17 中部国際空港内に「常滑観光案内所空港支所」が開設

平成22年（2010）

4／1 市役所組織の改正（11部37課）

消防団組織の再編（4分団9班）

「常滑市やきもの散歩道地区景観計画」を策定

5／26 高度先端産業立地促進条例を施行

6／1 全国共通で「競艇」から「ボートレース」に呼称変更

平成22～23年

- 8／7・8 「常滑市事業仕分け」を実施
- 9／9 常滑市議会の定数を定める条例改正請求の受理
- 9／16 本会議において市議会定数を定める条例改正案を原案修正のうえ可決
- 9／19 「アイアンマン70.3セントレア常滑ジャパン」を開催(第1回)

平成23年（2011）

- 2／21 「常滑市行財政再生プラン2011」を策定
- 3／5 戸籍電算化システム稼働
- 3／11 東日本大震災における緊急消防援助隊の派遣要請により、宮城県亘理郡亘理町に派遣
- 3／27 とことこバスの運行終了
- 3／31 「常滑市市民協働推進指針2011」策定
「第2次常滑市男女共同参画プラン」策定
大野・常滑北・桧原保育園・三和東幼稚園を廃園
- 4／1 青海保育園を青海こども園として開園
小鈴谷北保育園を小鈴谷保育園、小鈴谷南保育園を小鈴谷保育園分園に変更
西浦北・西浦中保育園を社会福祉法人知多学園が運営
- 4／19 とこなめボートレース場の第5投票所を全面改修し、ロイヤル席、レディース・カップル席を新設
- 4／24 市議会議員一般選挙執行（投票率59.25%、立候補者21人）
- 5／15 新・常滑市民病院100人会議開催（5／15～9／11、全5回）
- 5／24 千代ヶ丘土地区画整理事業竣工
- 6／9 新常滑市民病院基本構想策定委員会開催（6／9～10／20、全5回）
- 6／30 市民病院の産科（分娩）が休診
- 11／1 「新・常滑市民病院基本構想」公表
- 11／20 市長選挙執行（投票率48.84%、立候補者2人）
- 12／1 市長に片岡憲彦氏就任（2期目）
- 12／22 空港島、臨空生産ゾーンが「アジアNo.1航空宇宙産業クラスター形成特区」として指定

平成24年（2012）

- 1／4 3連絡所廃止に伴い、市民窓口課で証明窓口業務の時間延長を開始
- 2／29 「とこなめ工房 陶翔」閉店
- 3／16 「常滑市ごみ減量化推進計画2012」（平成24～27年度）を策定
- 3／25 とこなめ陶の森研修工房竣工
- 3／31 消防署北出張所を廃止し、その機能を本署に統合
- 4／1 市役所組織の改正（10部33課）
 - 消防本部（署）庁舎を飛香台3丁目地内に移転新築・運用開始
 - 知多広域消防指令センターが運用開始
- 5／17 中部国際空港内にボートレース小規模場外発売場、とこなめ観光案内所「オラレセントレア」を開設

2. 県庁・県内各市役所所在地一覧

県庁・市名	所在 地	電 話	郵便番号
愛 知 県	名古屋市中区三の丸3-1-2	(052)961-2111	460-8501
知多県民センター	半田市出口町1-36	(0569)21-8111	475-8501
名 古 屋 市	中区三の丸3-1-1	(052)961-1111	460-8508
豊 橋 市	今橋町1	(0532)51-2111	440-8501
岡 崎 市	十王町2-9	(0564)23-6495	444-8601
一 宮 市	本町2-5-6	(0586)28-8100	491-8501
瀬 戸 市	追分町64-1	(0561)82-7111	489-8701
半 田 市	東洋町2-1	(0569)21-3111	475-8666
春 日 井 市	鳥居松町5-44	(0568)81-5111	486-8686
豊 川 市	諏訪1-1	(0533)89-2111	442-8601
津 島 市	立込町2-21	(0567)24-1111	496-8686
碧 南 市	松本町28	(0566)41-3311	447-8601
刈 谷 市	東陽町1-1	(0566)23-1111	448-8501
豊 田 市	西町3-60	(0565)31-1212	471-8501
安 城 市	桜町18-23	(0566)76-1111	446-8501
西 尾 市	寄住町下田22	(0563)56-2111	445-8501
蒲 郡 市	旭町17-1	(0533)66-1111	443-8601
犬 山 市	大字犬山字東畠36	(0568)61-1800	484-8501
常 滑 市	新開町4-1	(0569)35-5111	479-8610
江 南 市	赤童子町大堀90	(0587)54-1111	483-8701
小 牧 市	堀の内1-1	(0568)72-2101	485-8650
稻 沢 市	稻府町1	(0587)32-1111	492-8269
新 城 市	字東入船6-1	(0536)23-1111	441-1392
東 海 市	中央町1-1	(0562)33-1111	476-8601
大 府 市	中央町5-70	(0562)47-2111	474-8701
知 多 市	緑町1	(0562)33-3151	478-8601
知 立 市	広見3-1	(0566)83-1111	472-8666
尾 張 旭 市	東大道町原田2600-1	(0561)53-2111	488-8666

市名	所在地	電話	郵便番号
高浜市	青木町4-1-2	(0566)52-1111	444-1398
岩倉市	栄町1-66	(0587)66-1111	482-8686
豊明市	新田町子持松1-1	(0562)92-1111	470-1195
日進市	蟹甲町池下268	(0561)73-7111	470-0192
田原市	田原町南番場30-1	(0531)22-1111	441-3492
愛西市	稲葉町米野308	(0567)26-8111	496-8555
清須市	須ヶ口1238	(052)400-2911	452-8569
北名古屋市	西之保清水田15	(0568)22-1111	481-8531
弥富市	前ヶ須町南本田335	(0567)65-1111	498-8501
みよし市	三好町小坂50	(0561)32-2111	470-0295
あま市	木田戌亥18-1	(052)444-1001	490-1292
長久手市	岩作城の内60-1	(0561)63-1111	480-1196

知多5町役場所在地一覧

町名	所在地	電話	郵便番号
阿久比町	大字卯坂字殿越50	(0569)48-1111	470-2292
東浦町	大字緒川字政所20	(0562)83-3111	470-2192
南知多町	大字豊浜字貝ヶ坪18	(0569)65-0711	470-3495
美浜町	大字河和字北田面106	(0569)82-1111	470-2492
武豊町	字長尾山2	(0569)72-1111	470-2392

3. 行政委員会

担当課等	名称
総務課	選挙管理委員会
監査委員事務局	監査委員会
総務課	公平委員会
教育委員会事務局	教育委員会
農業水産課	農業委員会
総務課	固定資産評価審査委員会

4. 各種委員会等

担当課等	名称
市民窓口課	<ul style="list-style-type: none"> ・人権擁護委員会
総務課	<ul style="list-style-type: none"> ・明るい選挙常滑市推進協議会 ・情報公開審査会 ・個人情報保護審査会 ・用地単価審査会
安全協働課	<ul style="list-style-type: none"> ・交通安全推進協議会 ・安全で住みよいまちづくり推進協議会 ・常滑市防災会議 ・常滑市国民保護協議会 ・区長会 ・常滑市市民協働推進委員会
秘書広報課	<ul style="list-style-type: none"> ・表彰審査委員会
職員課	<ul style="list-style-type: none"> ・特別職報酬等審議会
企画課	<ul style="list-style-type: none"> ・総合計画審議会 ・行政改革推進委員会 ・常滑市中部国際空港等連絡協議会
保健予防課	<ul style="list-style-type: none"> ・保健・福祉対策調整委員会 ・献血推進協議会 ・予防接種健康被害調査委員会
福祉課	<ul style="list-style-type: none"> ・常滑市地域密着型サービス運営委員会 ・常滑市地域包括支援センター運営協議会 ・常滑市自立支援協議会
こども課	<ul style="list-style-type: none"> ・心身障害児入園等審査委員会 ・とこなめ子育て支援協議会 ・常滑市青少年問題連絡協議会 ・要保護児童対策地域協議会

担当課等	名 称
保 険 年 金 課	・国民健康保険運営協議会
商 工 觀 光 課	・陶業陶芸振興事業運営委員会
農 業 水 産 課	・農業振興推進協議会
都 市 計 画 課	・都市計画審議会 ・旅館建築審査会
市民病院事務局	・常滑市民病院経営改善検討委員会
教育委員会事務局	・社会教育委員会 ・公民館運営審議会 ・図書館協議会 ・文化財保護審議会 ・収蔵美術品審議会 ・学校給食共同調理場運営審議会 ・スポーツ推進委員会

5. 官公署等一覧

名 称	所 在 地	電 話	F A X
常 滑 市 役 所	新開町4-1	35-5111(代)	35-4329
三 和 南 保 育 園	金山字平井120	42-0774	42-0774
三 和 西 "	小倉町8-110	42-0769	42-0769
青 海 こ ん も 園	金山字油手6	42-4333	42-4333
鬼 崎 北 保 育 園	住吉町5-36	42-0612	42-0612
鬼 崎 中 "	榎戸町1-106	42-0772	42-0772
鬼 崎 西 "	新田町2-18-3	43-4122	43-4122
鬼 崎 南 "	森西町1-55	35-2877	35-2877
瀬 木 "	瀬木町2-94	35-2645	35-2645
常 石 保 育 園	奥条7-36	35-4823	35-4823
丸 山 "	山方町7-156	34-4114	34-4114

名 称	所 在 地	電 話	F A X
西浦南　　〃	古場町3-89	35-4100	35-4100
小鈴谷　　〃	大谷字井戸尻13	37-0164	37-0164
小鈴谷保育園分園	坂井字中山25-2	37-0055	37-0055
三和児童館	久米字西郷18	43-5537	43-5537
大野児童センター	大野町6-36	42-0001	42-0001
西之口児童館	西之口8-60	43-5721	43-5721
明和　　〃	明和町3-15	34-7210	34-7210
常滑児童センター	瀬木町1-105	35-3666	35-3666
唐崎児童館	唐崎町3-18	34-3115	34-3115
西浦南　　〃	古場町7-16-3	34-6940	34-6940
小鈴谷　　〃	大谷字松ヶ坪95-2	37-0623	37-0623
子育て総合支援センター	新開町 6-1-10	34-7720	34-8244
家庭児童相談室	新開町 6-1-10	34-8234	
千代ヶ丘学園	千代ヶ丘2-15	34-7211	34-7211
常滑市社会福祉協議会	新開町6-1-10	34-4018	34-4948
常滑市地域包括支援センター	新開町5-62	34-7128	34-9470
常滑市厚生事業団	かじま台2-167	34-5867	34-5867
デイセンターおおそ	大曾町3-36	34-6585	34-6585
ワークセンターかじま	かじま台2-167	35-6659	35-6659
ワークセンターしんめい	神明町3-61	43-5722	43-5722
常滑市シルバー人材センター	新開町6-1-10	34-5125	34-8839
常滑市保健センター	新開町5-62	34-7000	34-9470
福祉課（保健センター内）	〃	34-7744	〃
常滑市営火葬場	字高坂23-35	34-3168	34-3168
常滑市一般廃棄物最終処分場	樽水字奥平	34-9250	
中部知多衛生組合	知多郡武豊町字毫町田90-10	72-0876	72-0850
常滑武豊衛生組合	知多郡武豊町字毫町田27	72-0530	72-0531
半田常滑看護専門学校	半田市東洋町2-45	24-0992	24-0993
とこなめ陶の森 資料館	瀬木町4-203	34-5290	34-6979

名 称	所 在 地	電 話	F A X
とこなめ陶の森 陶芸研究所	奥条7-22	35-3970	35-3970
常滑駅ビル(株)	鯉江本町5-168-2	34-7788	34-8880
常滑市観光プラザ	鯉江本町5-168-2	34-8888	34-8880
(一財)知多地区勤労者福祉サービスセンター	東海市高横須賀町樹形1-7 (東海市立勤労センター内3階)	〈0562〉 33-7401	〈0562〉 33-7447
廻船問屋瀧田家	栄町4-75	36-2031	36-2031
登窯広場展示工房館	栄町6-145	35-0292	35-0292
常滑市陶磁器会館	栄町3-8	35-2033	35-7473
知多地区農業共済事務組合	半田市横山町200	20-7811	20-7805
常滑市小脇公園	坂井字小脇10	37-1531	37-1532
大曾公園管理事務所	大曾町6-3	35-2797	35-2797
競艇事業部	新開町4-111	35-5211(代)	35-5215
常滑市民病院	鯉江本町4-5	35-3170(代)	34-8526
常滑市消防本部(署)	飛香台3-1-2	35-0119	34-8777
常滑市消防署南出張所	苅屋字加茂151	34-6119	34-6154
常滑市消防署空港出張所	セントレア3-8-18	38-0119	38-0119
常滑市教育委員会	新開町4-1	47-6129 (直通)	34-7227
北学校給食共同調理場	港町1-21	42-0773	43-2341
南学校給食共同調理場	保示町6-38	35-4001	35-3738
常滑市立図書館	新開町1-104	35-2217	34-7445
常滑市民文化会館	新開町5-65	35-3111	35-3112
常滑市文化協会	新開町5-65	35-2920	35-2920
青海公民館	大塚町177	43-6622	43-6622
鬼崎	神明町3-35	43-0660	43-0660
中央	新開町5-65	35-6311	35-3112
南陵	苅屋字加茂151	34-4748	34-4748
常滑市適応指導教室	新開町1-100	35-7348	35-7348
常滑市体育館	金山字下砂原78-1	43-5111	43-8011

名 称	所 在 地	電 話	F A X
体 育 練 習 場	新開町2-9		
サ ザン ア リー ナ	苅屋字加茂151	34-4748	
常 滑 市 柔 剣 道 場	港町3-1		
南 陵 武 道 場	苅屋字加茂151		
常 滑 市 温 水 プ ル	大曾町6-3	35-0454	35-0088
常 滑 幼 稚 園	原松町2-193	35-2124	34-9360
三 和 小 学 校	久米字諏訪山183	42-0749	43-7263
大 野 "	大野町10-70	42-1011	43-7268
鬼 崎 北 "	住吉町2-56	42-0222	43-7269
鬼 崎 南 "	明和町2-47	35-2422	34-6883
常 滑 西 "	本町3-136	35-2104	34-6951
常 滑 東 "	瀬木町4-100	35-2428	34-6969
西 浦 北 "	井戸田町3-177	35-2164	34-7094
西 浦 南 "	古場字栗下前5	35-4002	34-7167
小 鈴 谷 "	大谷字井戸尻2-2	37-0021	37-0492
青 海 中 学 校	金山字南平井13-1	42-0331	43-6472
鬼 崎 "	港町3-1	42-0221	43-6473
常 滑 "	字二ノ田16-14	35-2375	34-9340
南 陵 "	苅屋町5-50	35-4005	34-9341
県立常滑高等學校	金山字四井池10	43-1151	43-6442
矢 田 集 落 セン タ ー	矢田字青木118	43-5717	
久 米 公 民 館	久米字松下101	43-4009	
前 山 会 館	金山字前田111	42-2120	
石 瀬 公 会 堂	金山字北平井99	42-1419	
宮 山 "	金山字油手36	43-4160	
小 倉 "	小倉町3-261-2	43-8263	
大 野 北 集 会 所	大野町4-66	42-0420	
大 野 南 "	大野町6-36		
西 之 口 公 民 館	西之口8-1	42-2810	

名 称	所 在 地	電 話	F A X
蒲池コミュニティーセンター	小林町3-113-1	43-7364	
榎 戸 公 会 堂	榎戸町1-39	43-4166	
多 屋 公 民 館	大和町6-75	35-5349	
北 条 駅 前 会 所	栄町1-2	34-5496	
瀬 木 会 館	瀬木町1-32	34-4827	
奥条会館オクトピア	奥条7-31	34-3815	
市 場 会 館	市場町4-123	34-8207	
山 方 "	山方町5-39	34-6426	
保 示 "	保示町1-111	34-8208	
樽 水 公 民 館	樽水町4-77	35-4650	
西阿野 "	阿野町7-18	34-3046	
熊 野 公 会 堂	熊野町2-73	34-5077	
古 場 "	古場町3-60	34-9630	
苅 屋 公 民 館	苅屋町2-23	34-2165	
桧 原 公 会 堂	桧原字平井前1-11	34-2999	
大 谷 "	大谷字奥條24-7	37-0070	
鈴 溪 会 館	小鈴谷字荒子214	37-1441	
広 目 公 会 堂	広目字前田面1-2	37-0895	
坂 井 "	坂井字落田31	37-0984	
矢 田 老人憩の家	矢田字東根組207	43-4008	
久 米 "	久米字東郷38-1		
前 山 "	金山字菖浦池61-1		
宮 石 "	金山字油手6-1		
小 倉 "	小倉町3-261-2		
西之口 "	西之口8-1		
蒲 池 "	蒲池町1-95		
榎 戸 "	榎戸町5-59		
多 屋 "	大和町1-137	34-9750	
北 条 "	新開町3-131		

名 称	所 在 地	電 話	F A X
瀬 木 老人憩の家	瀬木町2-150	34-9752	
市 場 "	市場町2-95	34-6853	
山 方 "	山方町5-30-1	34-9753	
保 示 "	保示町4-109		
樽 水 "	樽水町4-77	34-9755	
西 阿 野 "	阿野町6-13		
熊 野 "	熊野町2-73		
桧 原 "	桧原字長曾46-1		休館
古 場 "	古場字栗下前102		
苅 屋 "	苅谷字洞ノ脇51		
大 谷 "	大谷字奥條24-7		
小 鈴 谷 "	小鈴谷字北山下9		
広 目 "	広目字西ノ坊48-7		
坂 井 "	坂井字中田18-8		
常滑淨化センター	新開町6-3-2	35-0031	34-6478
常滑商工会議所	新開町5-58	34-3200	34-3223
常滑警察署	新開町5-57	35-0110	34-9198
常滑警察署西之口交番	西之口8-2-1	35-0110	
常滑駅前交番	新開町3-180-1	35-0110	
常滑警察署久米駐在所	久米字西前田40-3	43-1125	
常滑警察署古場駐在所	古場町7-52	34-5855	
常滑警察署小鈴谷駐在所	小鈴谷字梶田15-2	37-1333	
中部空港警察署	セントレア3-8-3	38-0110	38-0121
あいち産業科学総合センター	大曾町4-50	35-5151	34-8196
常滑窯業技術センター			
郵便事業株式会社 常滑支店	栄町1-83	35-2453	34-8320
郵便局株式会社 常滑支店	栄町1-83	35-2453	34-8320

名 称	所 在 地	電 話	F A X
郵便局株式会社 常滑郵便局セントレア分室	セントレア1-1	38-0220	38-0221
中部空港海上保安空港基地	セントレア1-2	35-0888	35-0889
中部国際空港(株)	セントレア1-1	38-7777	
愛知県後期高齢者 医療広域連合	名古屋市東区 泉一丁目6番5号	<052> 955-1227	<052> 955-1298
知多南部広域環境組合	半田市乙川末広町 50	84-1007	84-1008
知多広域消防指令 センター	半田市石塚町3-5	20-1119	20-1120



市 章

常滑市の「常」の字を、故杉本健吉氏が図案化したもので、市民の団結と市勢の発展が表されている。

(昭和30年6月制定)

市の木 “クロマツ”

みどりを育て、みどりを守り、みどり豊かな住みよい都市づくりのために、昭和49年3月、市制20周年を記念して市の木に「クロマツ」が選定された。



市の花 “サザンカ”

緑と花のある美しい街づくりのため、昭和56年2月、市の花に「サザンカ」が選定された。



市政概要 [平成24年度版]

平成24年 8月13日発行

発 行 常滑市新開町4丁目1番地

常 滑 市

編 集 企 画 部 秘 書 広 報 課

市政概要 [平成24年度版]

平成24年 8月13日発行

発 行 常滑市新開町4丁目1番地

常 滑 市

編 集 企 画 部 秘 書 広 報 課

市政概要 [平成24年度版]

平成24年 8月13日発行

発 行 常滑市新開町4丁目1番地

常 滑 市

編 集 企 画 部 秘 書 広 報 課

市政概要 [平成24年度版]

平成24年 8月13日発行

発 行 常滑市新開町4丁目1番地

常 滑 市

編 集 企 画 部 秘 書 広 報 課

